



# 【20代正社員に聞いた】 仕事・私生活の意識調査2024年（2023年実績）

2024年5月 株式会社マイナビ 社長室 HRリサーチ統括部

転載・引用につきまして  
レポートの著作権は、株式会社マイナビが保有します。レポートの内容を転載・引用する場合には、出所として  
・弊社名（株式会社マイナビ） 株式会社は省略可  
・調査名称  
・調査時期  
を明記してご利用ください。

ex)  
株式会社マイナビ「ベースアップに関する実態調査（2019年5月調査）」によると・

【転載・引用に関する注意事項】  
以下の行為は禁止いたします。  
・レポートの一部または全部を改変すること  
・本レポートの一部または全部を販売・出版すること  
・出所を明記せずに転載・引用を行うこと  
・公序良俗に反する利用や違法行為につながる可能性がある利用を行うこと

転載・引用されたことにより、利用者または第三者に損害その他トラブルが発生した場合、当社は一切その責任を負いません。

株式会社マイナビ 社長室 HRリサーチ部  
E-mail: myrm@mynavi.jp

<b>調査概要&amp;対象者プロフィール</b>	..... 4
<b>TOPICS</b>	..... 5
<b>1 . 正社員としての実態と意識</b>	..... 7
1-1 . 現在の勤務地	..... 8
1-2 . 今後働いてみたい都道府県	..... 9
1-3 . 現在の業種	..... 10
1-4 . 現在の職種	..... 11
1-5 . 現在の働き方と理想の働き方	..... 12
1-6 . 働く時間・勤務形態	..... 13
1-7 . 個人年収	..... 14
1-8 . 現在の役職・今後の出世意向	..... 15
1-9 . 導入済みの従業員向け施策/利用して満足度が高い従業員向け施策	..... 16
1-10 . 今は導入されていないが、導入されてほしい従業員向け施策	..... 17
1-11 . 職場環境	..... 18
1-12 . ネガティブな職場環境への対処	..... 21
1-13 . 仕事への取り組み方	..... 23
1-14 . 仕事の価値観	..... 25
1-15 . 働く上での本音	..... 27
1-16 . 職場環境の柔軟性	..... 29
1-17 . 仕事のやり方	..... 31
1-18 . 仕事上の経験	..... 34
1-19 . 早期退職理由	..... 36
1-20 . リスキリングのきっかけ	..... 37

1-21 . リスキリングで得たスキルの活用状況	.....	38
1-22 . 副業経験	.....	39
1-23 . 副業の業種	.....	40
1-24 . 副業の職種	.....	41
<b>2 . 私生活の実態と意識</b>	.....	<b>42</b>
2-1 . 将来結婚したいか	.....	43
2-2 . 将来子どもがほしいか	.....	44
2-3 . 将来子どもが欲しい・欲しくない理由	.....	45
2-4 . 家事時間・睡眠時間	.....	46
2-5 . 自身のストレス度合い	.....	47
2-6 . 私生活の状況	.....	49
2-7 . 私生活での本音	.....	51
<b>3 . 仕事と私生活のバランス</b>	.....	<b>53</b>
3-1 . 仕事と家庭のバランスのためにしていること	.....	54
3-2 . 私生活の充実と仕事の充実の関係	.....	56
3-3 . 生活上の満足度	.....	57
3-4 . 自分への理解度/理解度を高めるためにしていることがあるか	.....	61
3-5 . 新しい挑戦へのハードル感	.....	63
3-6 . 新しいことへの挑戦頻度	.....	64
3-7 . WLB/WLI認知	.....	65
3-8 . WLIの実現度	.....	66
Appendix	.....	67

# 調査概要 & 対象者プロフィール

## 調査概要

調査目的 属性ごとのワークエンゲージメント向上への糸口、働き甲斐やキャリア感など、正社員の価値観や意識を明らかにする。

調査名 【20代正社員に聞いた】仕事・私生活の意識調査2024年（2023年実績）  
正社員のワークライフ・インテグレーション調査2024年版(2023年実績)と同時実施

調査地域 全国

調査方法 インターネット調査

対象者 20代の正社員の男女

回収数 585件

2020年国勢調査結果より雇用形態が正社員・未既婚・共働き状況でのウエイトバック集計を行っている

実施期間 スクリーニング調査・本調査：2023年11月17日（金）～11月20日（月） 一体で実施

調査結果は、端数四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。  
n=30以下は参考値としております。

- 20代女性正社員の現在の業種は「医療・福祉・介護」が多く、20代男性正社員は「IT・通信・インターネット」がもっとも多い。
  - 現在の職種に関しては、女性正社員は「管理事務」がもっとも多く、男性正社員は「営業」がもっとも多い。
  - 業種・職種には男女差が見られている。(P10,11)
- 20代正社員の「実際の年収」は平均364.9万円、「理想の年収」は平均589.7万円。(P14)
  - 実際の年収の平均は364.9万円。20代男性正社員の年収は392.9万円、20代女性正社員は329.2万円で、約60万円の差があった。
  - 理想の年収の平均は589.7万円。20代男性正社員の年収は686.4万円、20代女性正社員は471.1万円で、男性の方が実際と理想に差がある傾向にある。(P14)
  - 【現在の働き方】では、「全て出社する働き方」が82.9%で最も高い。理想の働き方は、「出社とリモートワーク（在宅）を組み合わせた働き方」が47.4%で最も高く、【現在の働き方】と比べても31.9pt高い。
  - 20代正社員を性別にみると女性の方が現在「全て出社する働き方」をしている割合が高い。【理想の働き方】はリモートワークを取り入れた働き方を希望する割合が男性よりも高いため、現在と理想のギャップが大きかった。(P12)
  - 働く時間としては「日中に働く（計）」が94.7%と顕著に高く、「深夜に働く（計）」は5.3%と非常に低い。
  - 20代正社員を性別にみると、「就業時間が決まっている（計）」は男性のほうが高い傾向にあった。また「シフト制（計）」は女性の方が高い傾向にあった。(P13)

## ■ 20代女性正社員の約半数は今の会社で「昇進できそうだと思わない」と回答し、男性と大きな差。

昇進の可能性を感じるかどうかは、20代の転職意欲にも影響。(P20,22)

- 職場環境としては『上司との関係がよい』『職場の人間関係がよい』が「そう思う(計)」がそれぞれ6割を超している。一方で、『給与に満足している』は「そう思わない(計)」が過半数となっている。(P18)
- 職場環境として「そう思わない(計)」がもっとも高かったのは『給与に満足している』となり、20代の約半数が給与に満足していないことが分かった。性別でみると女性の方が「給与に満足している」「昇進できそうだ」と思っていない傾向にある。(P20)
- 「昇進できなそうだ」と感じる職場環境への対処について性別でみると、女性20代前半は特に「転職活動をして職場を変える」が高い傾向にあった。(P22)
- 今後出世したい役職では、「これ以上出世は望まない」が49.7%。女性の方が「これ以上出世は望まない」を選択する傾向が強かった。(P15)

## ■ 20代正社員の4人に1人以上は「子どもは欲しくない」と回答

- 将来子どもが欲しいかについて、もっとも多かったのは「漠然といつか子供が欲しいと思っている」で37.0%だった一方で、20代正社員の4人に1人以上が子を持つことに消極的であることが分かった。
- 男女共に20代後半の方が特に「子どもは欲しくない」と回答している。(P44)
- 子どもが欲しくない理由については「お金が足りない」「増税・物価高の中、自分のことで精一杯で育てる責任が持てない」など、金銭面の不安を挙げる人が多かった。(P45)

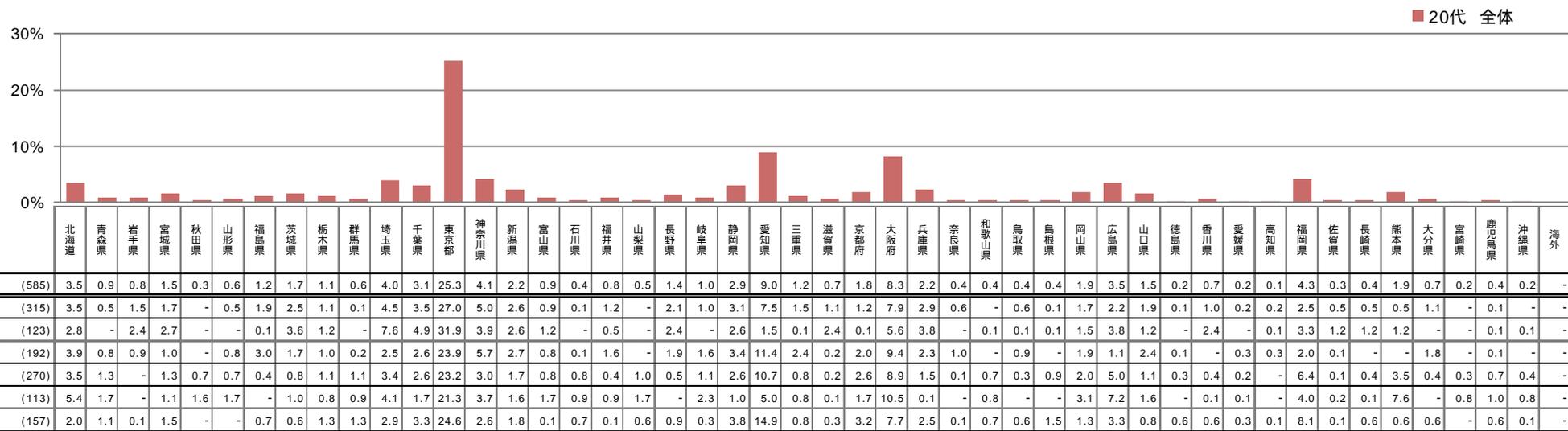
---

# 1 . 正社員としての実態と意識

# 1-1 . 現在の勤務地 (Q1)

- 現在の勤務地は「東京都」が25.3%で最も高い。次いで「愛知県」、「大阪府」などいわゆる都市圏が上位となっている。
- 男女で大きな差は見られなかった。

Q.あなたの「現在の勤務地」をお選びください。



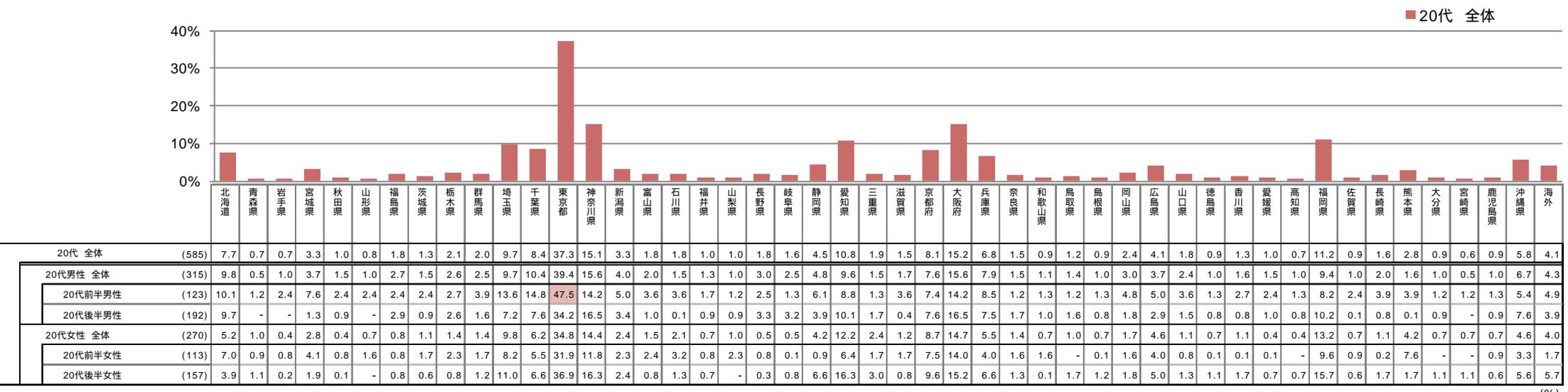
性別	人数	北海道	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	富山県	石川県	福井県	山梨県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	徳島県	香川県	愛媛県	高知県	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県	海外
20代 全体	(585)	3.5	0.9	0.8	1.5	0.3	0.6	1.2	1.7	1.1	0.6	4.0	3.1	25.3	4.1	2.2	0.9	0.4	0.8	0.5	1.4	1.0	2.9	9.0	1.2	0.7	1.8	8.3	2.2	0.4	0.4	0.4	0.4	1.9	3.5	1.5	0.2	0.7	0.2	0.1	4.3	0.3	0.4	1.9	0.7	0.2	0.4	0.2	-
20代男性 全体	(315)	3.5	0.5	1.5	1.7	-	0.5	1.9	2.5	1.1	0.1	4.5	3.5	27.0	5.0	2.6	0.9	0.1	1.2	-	2.1	1.0	3.1	7.5	1.5	1.1	1.2	7.9	2.9	0.6	-	0.6	0.1	1.7	2.2	1.9	0.1	1.0	0.2	2.5	0.5	0.5	0.5	1.1	-	0.1	-	-	
20代前半男性	(123)	2.8	-	2.4	2.7	-	-	0.1	3.6	1.2	-	7.6	4.9	31.9	3.9	2.6	1.2	-	0.5	-	2.4	-	2.6	1.5	0.1	2.4	0.1	5.6	3.8	-	0.1	0.1	0.1	1.5	3.8	1.2	-	2.4	-	0.1	3.3	1.2	1.2	1.2	-	-	0.1	0.1	-
20代後半男性	(192)	3.9	0.8	0.9	1.0	-	0.8	3.0	1.7	1.0	0.2	2.5	2.6	23.9	5.7	2.7	0.8	0.1	1.6	-	1.9	1.6	3.4	11.4	2.4	0.2	2.0	9.4	2.3	1.0	-	0.9	-	1.9	1.1	2.4	0.1	-	0.3	0.3	2.0	0.1	-	-	1.8	-	0.1	-	-
20代女性 全体	(270)	3.5	1.3	-	1.3	0.7	0.7	0.4	0.8	1.1	1.1	3.4	2.6	23.2	3.0	1.7	0.8	0.8	0.4	1.0	0.5	1.1	2.6	10.7	0.8	0.2	2.6	8.9	1.5	0.1	0.7	0.3	0.9	2.0	5.0	1.1	0.3	0.4	0.2	-	6.4	0.1	0.4	3.5	0.4	0.3	0.7	0.4	-
20代前半女性	(113)	5.4	1.7	-	1.1	1.6	1.7	-	1.0	0.8	0.9	4.1	1.7	21.3	3.7	1.6	1.7	0.9	0.9	1.7	-	2.3	1.0	5.0	0.8	0.1	1.7	10.5	0.1	-	0.8	-	-	3.1	7.2	1.6	-	0.1	0.1	-	4.0	0.2	0.1	7.6	-	0.8	1.0	0.8	-
20代後半女性	(157)	2.0	1.1	0.1	1.5	-	-	0.7	0.6	1.3	1.3	2.9	3.3	24.6	2.6	1.8	0.1	0.7	0.1	0.6	0.9	0.3	3.8	14.9	0.8	0.3	3.2	7.7	2.5	0.1	0.7	0.6	1.5	1.3	3.3	0.8	0.6	0.6	0.3	0.1	8.1	0.1	0.6	0.6	0.6	-	0.6	0.1	-

(%)  
 : 全体より+10pt以上    : 全体より 10pt以下  
 「-」は回答者がおらず0%であることを示している

# 1-2 . 今後働いてみたい都道府県 (Q1)

● 今後働いてみたい都道府県は「東京都」が37.3%で最も高い。次いで「大阪府」、「神奈川県」などの都市圏が上位になるほか、地方では「福岡県」「北海道」がやや高い傾向になる。

Q. あなたの「今後働いてみたい都道府県」をお選びください。



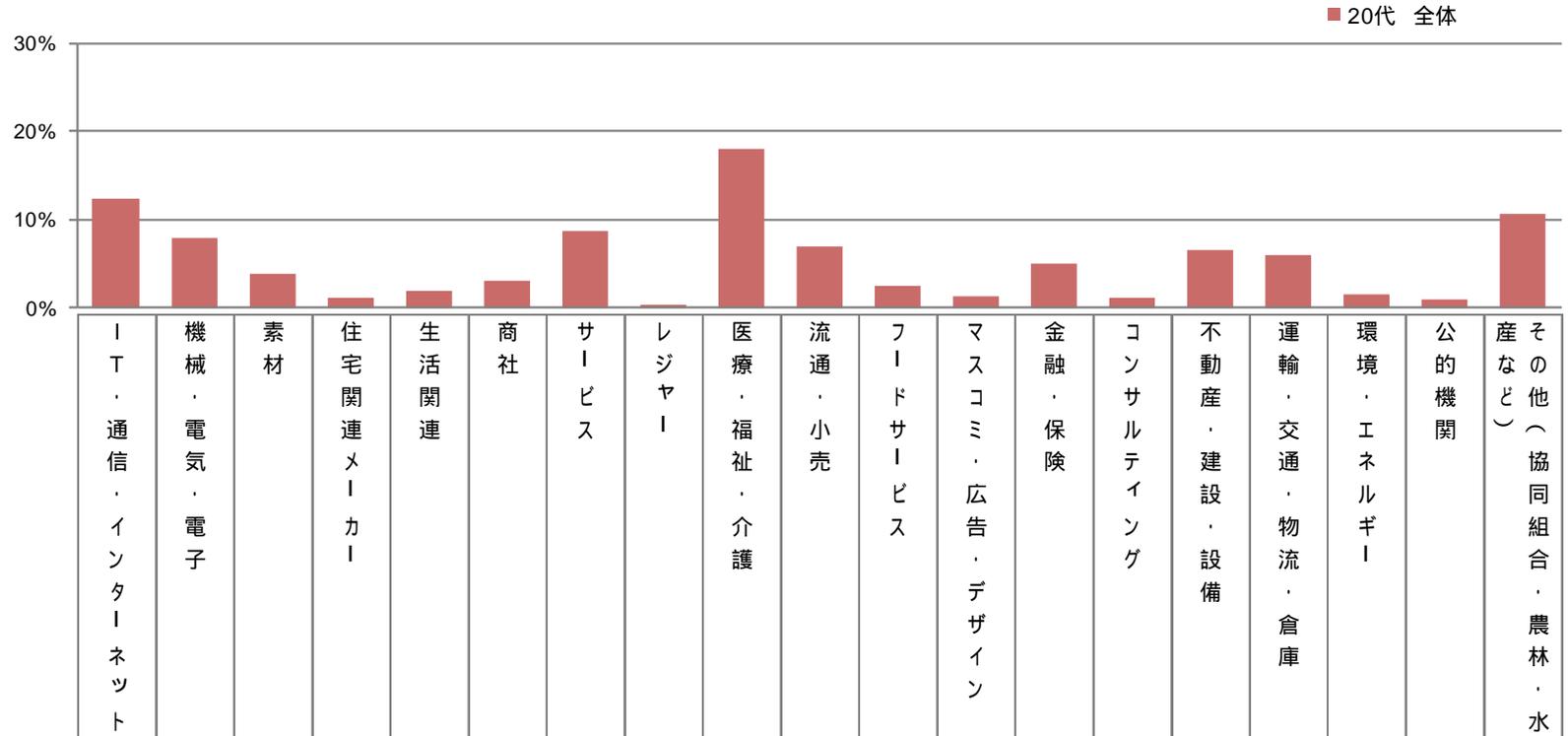
	北海道	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	富山県	石川県	福井県	山梨県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	徳島県	香川県	愛媛県	高知県	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県	海外
20代 全体 (585)	7.7	0.7	0.7	3.3	1.0	0.8	1.8	1.3	2.1	2.0	9.7	8.4	37.3	15.1	3.3	1.8	1.8	1.0	1.0	1.8	1.6	4.5	10.8	1.9	1.5	8.1	15.2	6.8	1.5	0.9	1.2	0.9	2.4	4.1	1.8	0.9	1.3	1.0	0.7	11.2	0.9	1.6	2.8	0.9	0.6	0.9	5.8	4.1
20代男性 全体 (315)	9.8	0.5	1.0	3.7	1.5	1.0	2.7	1.5	2.6	2.5	9.7	10.4	39.4	15.6	4.0	2.0	1.5	1.3	1.0	3.0	2.5	4.8	9.6	1.5	1.7	7.6	15.6	7.9	1.5	1.1	1.4	1.0	3.0	3.7	2.4	1.0	1.6	1.5	1.0	9.4	1.0	2.0	1.6	1.0	0.5	1.0	6.7	4.3
20代前半男性 (123)	10.1	1.2	2.4	7.6	2.4	2.4	2.4	2.4	2.7	3.9	13.6	14.8	47.5	14.2	5.0	3.6	3.6	1.7	1.2	2.5	1.3	6.1	8.8	1.3	3.6	7.4	14.2	8.5	1.2	1.3	1.2	1.3	4.8	5.0	3.6	1.3	2.7	2.4	1.3	8.2	2.4	3.9	3.9	1.2	1.2	1.3	5.4	4.9
20代後半男性 (192)	9.7	-	-	1.3	0.9	-	2.9	0.9	2.6	1.6	7.2	7.6	34.2	16.5	3.4	1.0	0.1	0.9	0.9	3.3	3.2	3.9	10.1	1.7	0.4	7.6	16.5	7.5	1.7	1.0	1.6	0.8	1.8	2.9	1.5	0.8	0.8	1.0	0.8	10.2	0.1	0.8	0.1	0.9	-	0.9	7.6	3.9
20代女性 全体 (270)	5.2	1.0	0.4	2.8	0.4	0.7	0.8	1.1	1.4	1.4	9.8	6.2	34.8	14.4	2.4	1.5	2.1	0.7	1.0	0.5	0.5	4.2	12.2	2.4	1.2	8.7	14.7	5.5	1.4	0.7	1.0	0.7	1.7	4.6	1.1	0.7	1.1	0.4	0.4	13.2	0.7	1.1	4.2	0.7	0.7	0.7	4.6	4.0
20代前半女性 (113)	7.0	0.9	0.8	4.1	0.8	1.6	0.8	1.7	2.3	1.7	8.2	5.5	31.9	11.8	2.3	2.4	3.2	0.8	2.3	0.8	0.1	0.9	6.4	1.7	1.7	7.5	14.0	4.0	1.6	1.6	-	0.1	1.6	4.0	0.8	0.1	0.1	0.1	-	9.6	0.9	0.2	7.6	-	-	0.9	3.3	1.7
20代後半女性 (157)	3.9	1.1	0.2	1.9	0.1	-	0.8	0.6	0.8	1.2	11.0	6.6	36.9	16.3	2.4	0.8	1.3	0.7	-	0.3	0.8	6.6	16.3	3.0	0.8	9.6	15.2	6.6	1.3	0.1	1.7	1.2	1.8	5.0	1.3	1.1	1.7	0.7	0.7	15.7	0.6	1.7	1.7	1.1	1.1	0.6	5.6	5.7

(%)  
 : 全体より+10pt以上      : 全体より 10pt以下  
 「-」は回答者がおらず0%であることを示している

# 1-3 . 現在の業種 ( Q3 )

- 現在の業種は「医療・福祉・介護」が18.0%で最も高い。次いで「IT・通信・インターネット」となった。
- 20代正社員を性別にみると「医療・福祉・介護」は特に女性で高く、29.1%にのぼる。男性は「IT・通信・インターネット」がもっとも多い

Q. あなたの現在の業種をお答えください。



性別	人数	IT・通信・インターネット	機械・電気・電子	素材	住宅関連メーカー	生活関連	商社	サービス	レジャー	医療・福祉・介護	流通・小売	フードサービス	マスコミ・広告・デザイン	金融・保険	コンサルティング	不動産・建設・設備	運輸・交通・物流・倉庫	環境・エネルギー	公的機関	産など	その他(協同組合・農林・水)
20代 全体	(585)	12.4	8.0	3.8	1.1	2.0	3.1	8.7	0.3	18.0	7.0	2.4	1.4	5.1	1.2	6.6	6.0	1.5	0.9	10.7	10.7
20代男性 全体	(315)	15.9	12.0	6.2	1.7	0.3	2.9	8.3	0.5	8.4	6.4	1.6	1.6	3.1	1.5	8.1	8.9	1.9	0.7	10.0	10.0
20代前半男性	(123)	16.2	14.6	5.6	2.5	-	2.9	10.9	0.1	6.5	8.9	2.5	0.1	3.8	2.4	6.3	6.2	1.8	0.1	8.6	8.6
20代後半男性	(192)	15.7	10.3	6.5	1.1	0.5	3.0	6.6	0.8	9.7	4.7	1.0	2.5	2.7	1.0	9.2	10.7	2.0	1.1	10.8	10.8
20代女性 全体	(270)	8.2	3.3	0.9	0.4	4.0	3.3	9.2	0.1	29.1	7.6	3.5	1.1	7.3	0.7	4.8	2.6	1.1	1.2	11.5	11.5
20代前半女性	(113)	7.2	3.4	-	0.1	1.8	0.8	10.0	0.1	27.9	10.2	4.0	0.1	6.7	0.8	6.8	3.4	0.8	2.3	13.6	13.6
20代後半女性	(157)	8.9	3.2	1.6	0.6	5.6	5.1	8.7	0.1	29.9	5.8	3.1	1.9	7.8	0.7	3.4	1.9	1.3	0.3	10.1	10.1

: 全体より+10pt以上 : 全体より 10pt以下 (%)

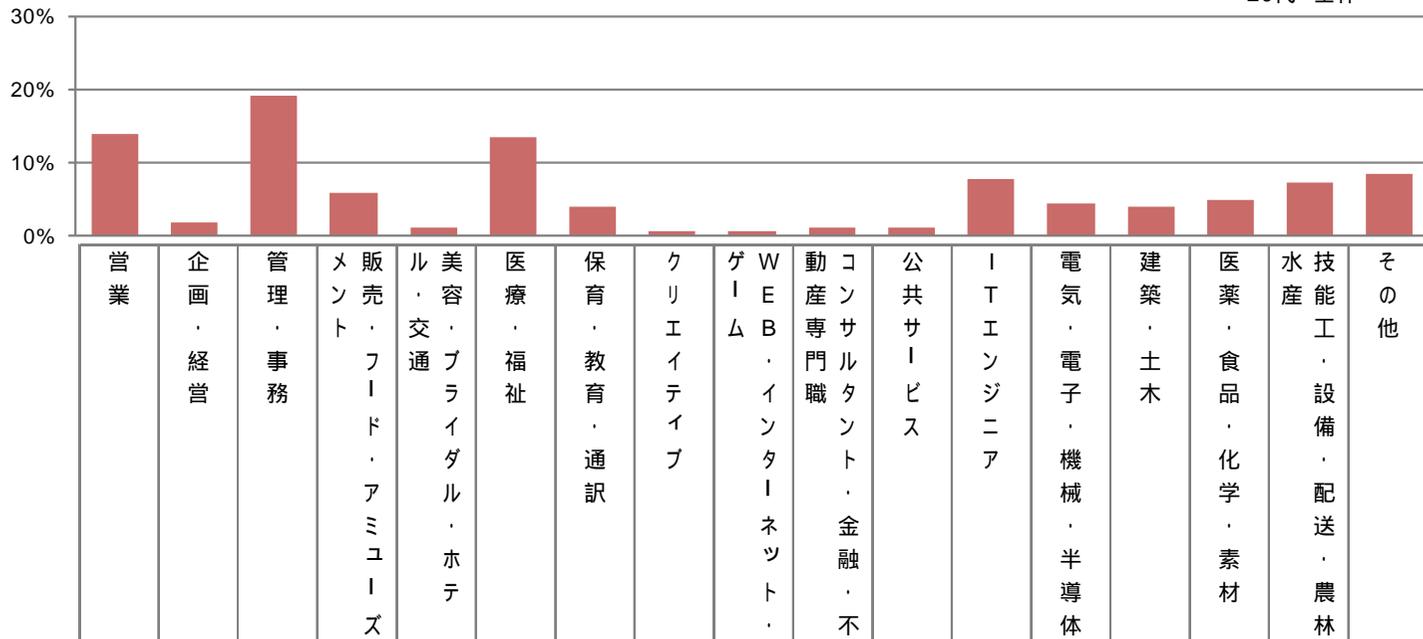
「-」は回答者がおらず0%であることを示している

# 1-4 . 現在の職種 (Q4)

- 現在の職種は「管理・事務」が19.1%で最も高い。次いで「営業」「医療・福祉」となった。
- 性別にみると「管理・事務」「医療・福祉」は特に女性で高い。男性では「営業」が最も多い。

Q. あなたの現在の職種をお答えください。

■ 20代 全体



性別	人数	営業	企画・経営	管理・事務	販売・フード・アミューズメント	美容・交通・ブランド・ホテル	医療・福祉	保育・教育・通訳	クリエイティブ	ゲーム	WEB・インターネット	不動産専門職	コンサルタント・金融・不	公共サービス	ITエンジニア	電気・電子・機械・半導体	建築・土木	医薬・食品・化学・素材	水産	技能工・設備・配送・農林	その他
20代 全体	(585)	14.0	1.9	19.1	5.9	1.2	13.4	4.1	0.7	0.7	1.1	1.1	1.2	7.7	4.4	4.1	4.9	7.2	7.2	8.4	
20代男性 全体	(315)	18.3	1.1	11.5	4.4	1.0	6.3	3.0	0.5	1.1	1.1	1.1	1.1	11.5	7.1	5.8	7.1	12.3	6.9		
20代前半男性	(123)	20.6	1.3	14.0	3.8	1.2	5.2	3.6	-	1.4	2.5	1.3	1.3	11.1	8.0	7.6	6.5	6.8	5.2		
20代後半男性	(192)	16.9	1.0	9.9	4.7	0.9	7.0	2.5	0.9	0.8	0.3	0.9	0.9	11.7	6.6	4.7	7.4	15.9	7.9		
20代女性 全体	(270)	9.1	2.8	27.9	7.6	1.5	21.7	5.5	0.8	0.3	1.1	1.4	3.4	1.1	2.1	2.3	1.2	10.2			
20代前半女性	(113)	8.4	2.3	16.9	11.2	3.4	23.9	2.4	1.1	0.8	1.6	2.3	3.9	2.3	1.8	2.5	0.3	14.9			
20代後半女性	(157)	9.6	3.2	35.8	5.0	0.1	20.2	7.7	0.6	-	0.7	0.7	3.0	0.3	2.3	2.2	1.8	6.8			

: 全体より+10pt以上 : 全体より 10pt以下 (%)

「-」は回答者がおらず0%であることを示している

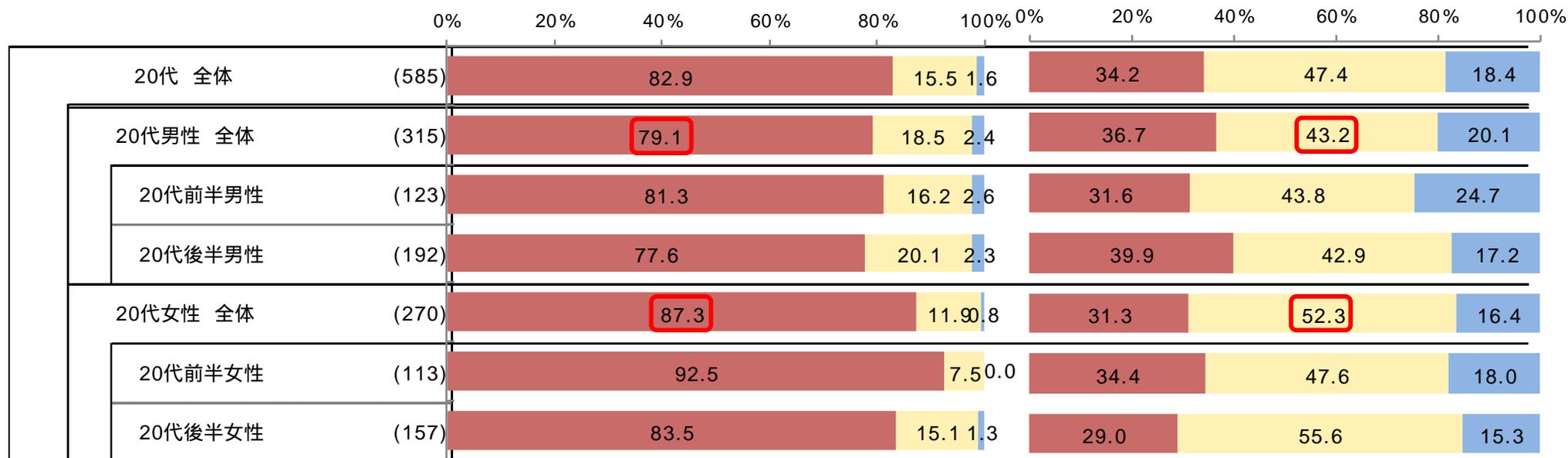
# 1-5 . 現在の働き方と理想の働き方 (Q5)

- 現在の働き方は、「全て出社する働き方」が82.9%で最も高い。理想の働き方は、「出社とリモートワーク（在宅）を組み合わせた働き方」が47.4%で最も高く、【現在の働き方】と比べても31.9pt高い。「フルリモートの働き方」も【現在の働き方】より16.8pt高く、リモートワークで働きたいという意向は強い。
- 20代正社員を性別にみると女性の方が現在「全て出社する働き方」をしている割合が高い。【理想の働き方】はリモートワークを取り入れた働き方を希望する割合が男性よりも高いため、現在と理想のギャップが大きかった。

Q.あなたの働き方にもっとも近いものをお答えください。

## 【現在の働き方】

## 【理想の働き方】

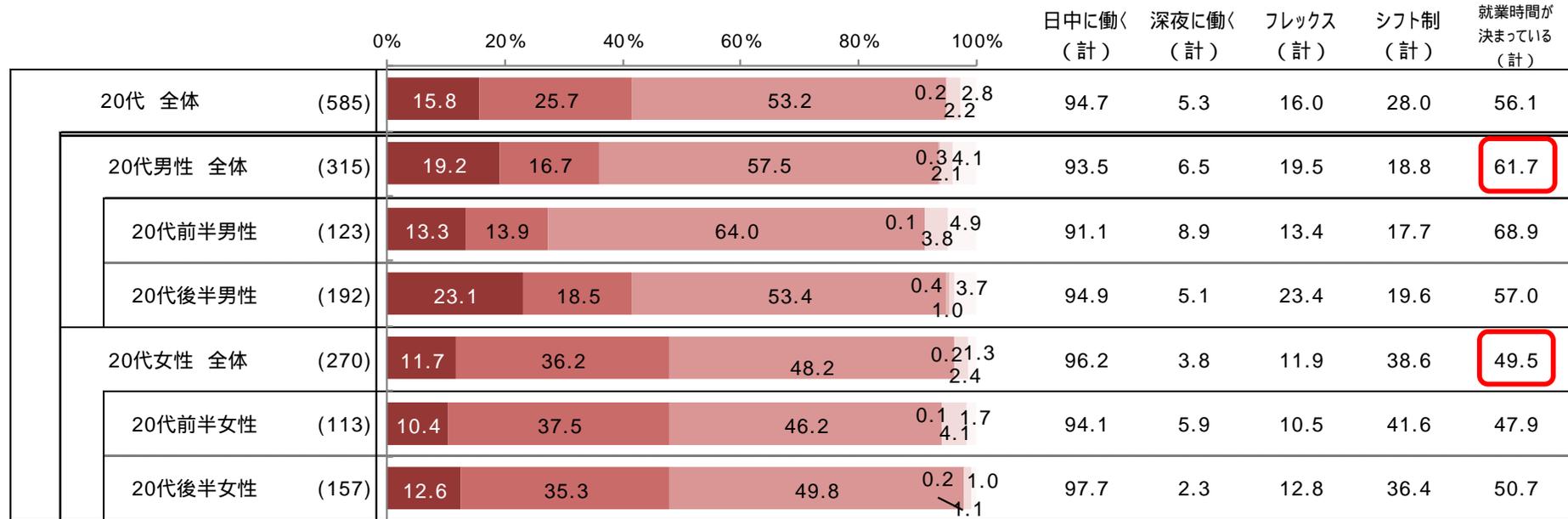


- 全て出社する働き方（職場と自宅・職場以外のワークスペースは完全に別）
- 出社とリモートワーク（在宅）を組み合わせた働き方（職場と自宅・職場以外のワークスペースの組み合わせ）
- フルリモートの働き方（職場と自宅・職場以外のワークスペースが完全に同一）

# 1-6 . 働く時間・勤務形態 ( Q6 )

- 働く時間としては「日中に働く(計)」が94.7%と顕著に高く、「深夜に働く(計)」は5.3%と非常に低い。
- 勤務形態は「就業時間が決まっている(計)」が56.1%と高く、「シフト制(計)」は約3割となった。
- 20代正社員を性別にみると、「就業時間が決まっている(計)」は男性のほうが高い傾向にあった。また「シフト制(計)」は女性の方が高い傾向にあった。

Q. あなたの働く時間で、もっとも近いものをお答えください。



- フレックスタイム制・裁量労働制で日中に働いている
- シフト制で日中に働いている
- 就業時間が決められており、日中の決まった時間に働いている
- フレックスタイム制・裁量労働制で主に深夜に働いている
- シフト制で主に深夜に働いている
- 就業時間が決められており、主に深夜の決まった時間に働いている

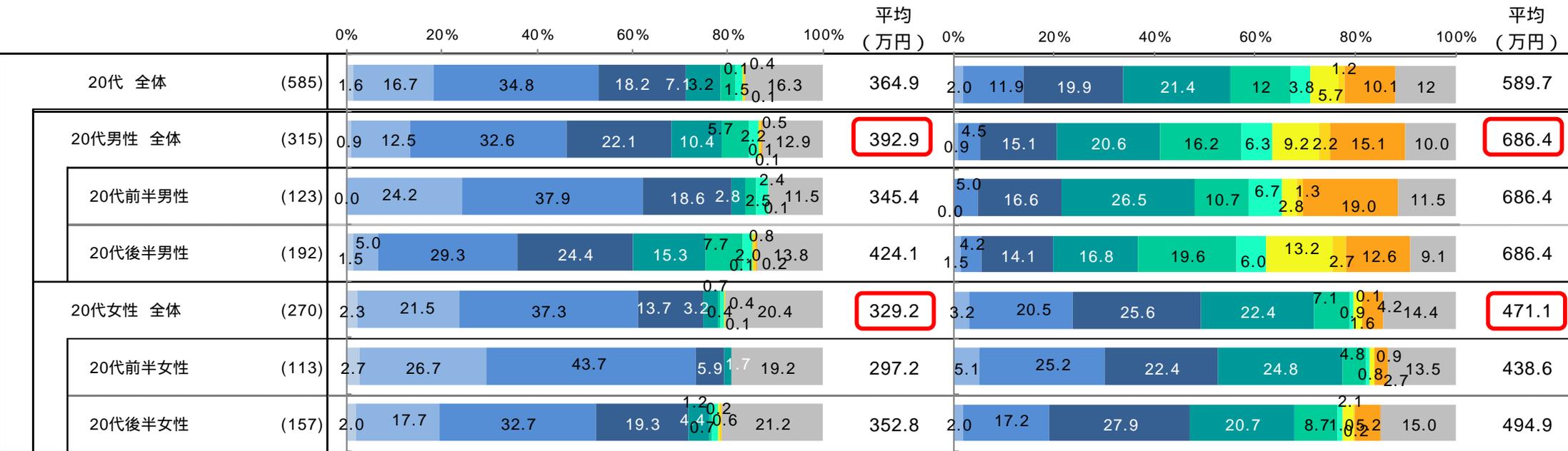
# 1-7 . 個人年収 (Q7)

- 実際の年収の平均は364.9万円。20代男性正社員の年収は392.9万円、20代女性正社員は329.2万円で、約60万円の差があった。
- 理想の年収の平均は589.7万円。20代男性正社員の年収は686.4万円、20代女性正社員は471.1万円で、男性の方が実際と理想に差がある傾向にある。

Q. あなたご自身の年収（税込の総支給額）、ご自身の理想の年収（税込の総支給額）についてお答えください。

## 【実際の年収】

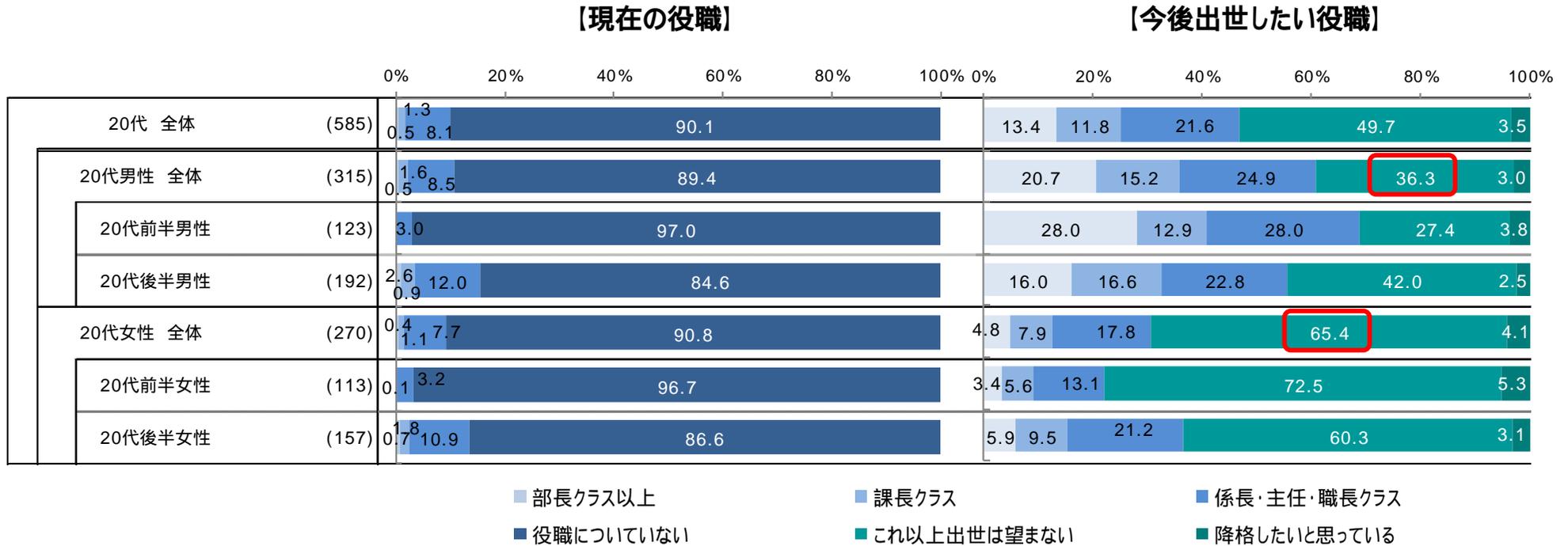
## 【理想の年収】



# 1-8 . 現在の役職・今後の出世意向 ( Q8 )

- 現在の役職としては「役職についていない」が90.1%と最も高い。20代では大きな男女差は見られなかった。
- 今後出世したい役職は「これ以上出世は望まない」が49.7%と最も高い。性別で見ると、「これ以上出世は望まない」は男性が36.3%に対し、女性で65.4%と、大きな男女差があった。

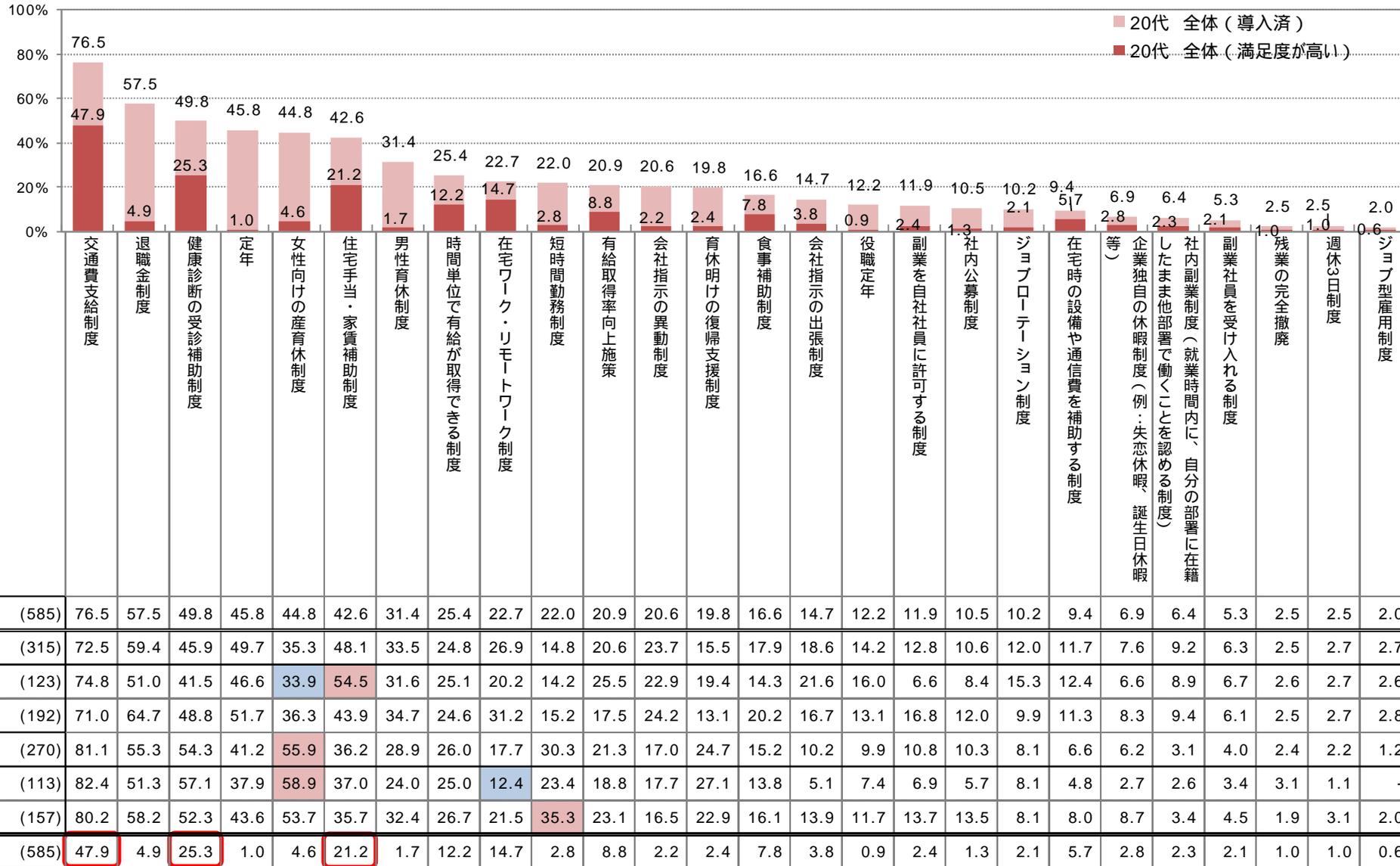
Q. 現在の勤務先での役職をお答えください。また、今後どこまで出世したいかについてもお答えください。



# 1-9 . 導入済みの従業員向け施策/利用して満足度が高い従業員向け施策 (Q11)

- 導入されている従業員向け施策としては「交通費支給制度」が76.5%で最も高く、次いで「退職金制度」「健康診断の受診補助制度」が高い。性別で見ると、女性で「短時間勤務制度」や「女性向けの産育休制度」が高く、女性が産育休制度が整っている会社を選んで就職している傾向がうかがえる。
- 導入されている従業員向け施策のうち、実際に利用して満足度が高い施策としては「交通費支給制度」「健康診断の受診補助制度」「住宅手当・家賃補助制度」が挙げられる。

Q.あなたが勤める会社の「従業員向けの制度や施策」についてお答えください。



20代 全体 (導入済)	(585)	76.5	57.5	49.8	45.8	44.8	42.6	31.4	25.4	22.7	22.0	20.9	20.6	19.8	16.6	14.7	12.2	11.9	10.5	10.2	9.4	6.9	6.4	5.3	2.5	2.5	2.0
20代男性 全体	(315)	72.5	59.4	45.9	49.7	35.3	48.1	33.5	24.8	26.9	14.8	20.6	23.7	15.5	17.9	18.6	14.2	12.8	10.6	12.0	11.7	7.6	9.2	6.3	2.5	2.7	2.7
20代前半男性	(123)	74.8	51.0	41.5	46.6	33.9	54.5	31.6	25.1	20.2	14.2	25.5	22.9	19.4	14.3	21.6	16.0	6.6	8.4	15.3	12.4	6.6	8.9	6.7	2.6	2.7	2.6
20代後半男性	(192)	71.0	64.7	48.8	51.7	36.3	43.9	34.7	24.6	31.2	15.2	17.5	24.2	13.1	20.2	16.7	13.1	16.8	12.0	9.9	11.3	8.3	9.4	6.1	2.5	2.7	2.8
20代女性 全体	(270)	81.1	55.3	54.3	41.2	55.9	36.2	28.9	26.0	17.7	30.3	21.3	17.0	24.7	15.2	10.2	9.9	10.8	10.3	8.1	6.6	6.2	3.1	4.0	2.4	2.2	1.2
20代前半女性	(113)	82.4	51.3	57.1	37.9	58.9	37.0	24.0	25.0	12.4	23.4	18.8	17.7	27.1	13.8	5.1	7.4	6.9	5.7	8.1	4.8	2.7	2.6	3.4	3.1	1.1	-
20代後半女性	(157)	80.2	58.2	52.3	43.6	53.7	35.7	32.4	26.7	21.5	35.3	23.1	16.5	22.9	16.1	13.9	11.7	13.7	13.5	8.1	8.0	8.7	3.4	4.5	1.9	3.1	2.0
20代 全体 (満足度が高い)	(585)	47.9	4.9	25.3	1.0	4.6	21.2	1.7	12.2	14.7	2.8	8.8	2.2	2.4	7.8	3.8	0.9	2.4	1.3	2.1	5.7	2.8	2.3	2.1	1.0	1.0	0.6

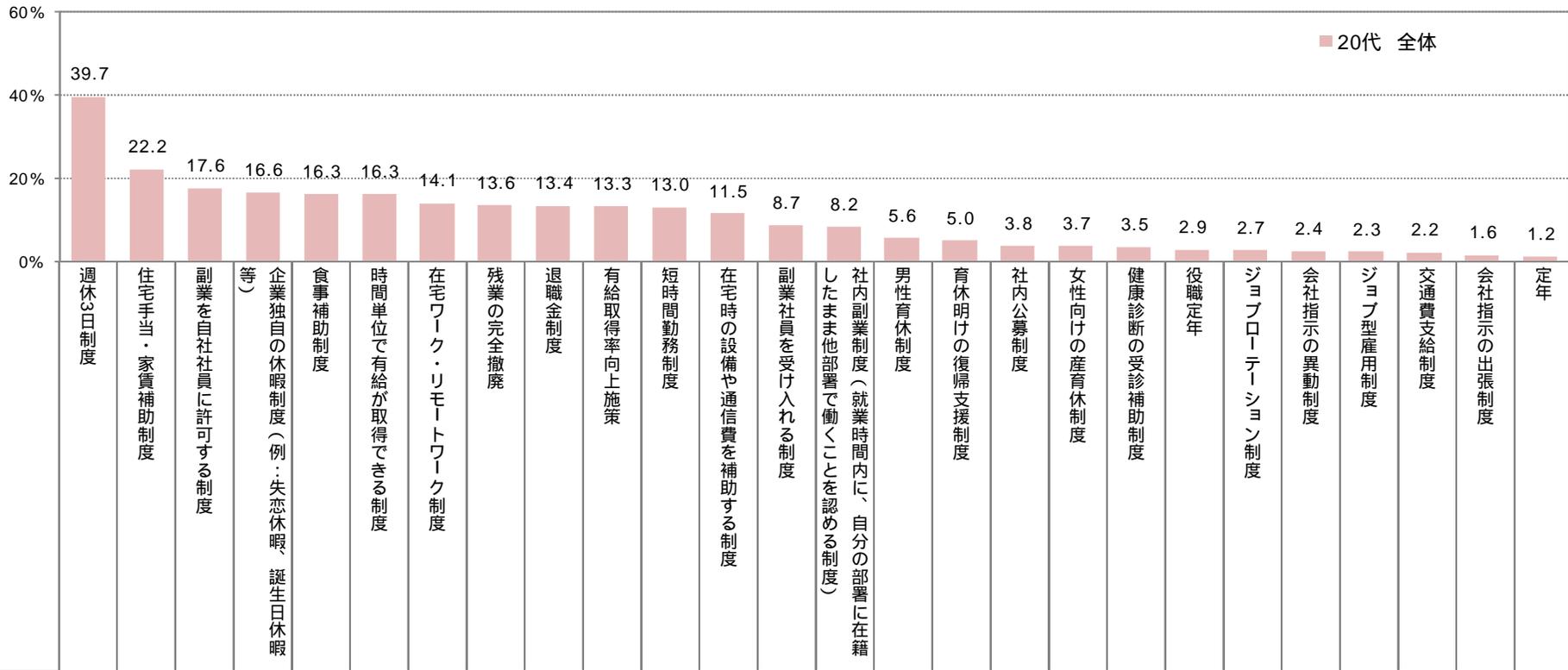
: 全体より+10pt以上 : 全体より 10pt以下 (%)

「-」は回答者がおらず0%であることを示している

# 1-10 . 今は導入されていないが、導入してほしい従業員向け施策 (Q10)

- 今は導入されていないが、導入してほしい従業員向け施策としては「週休3日制度」が39.7%と顕著に高い。次いで「住宅手当・家賃補助制度」「副業を自社社員に許可する制度」が高くなっている。
- 性別にみると、上位に挙がった項目は特に女性で高い傾向があり、男性よりも女性の方が福利厚生・職場環境の充実化を望む傾向が強いようだ。

Q.あなたが勤める会社の「従業員向けの制度や施策」についてお答えください。



層	人数	週休3日制度	住宅手当・家賃補助制度	副業を自社社員に許可する制度	等	企業独自の休暇制度(例:失恋休暇、誕生日休暇)	食事補助制度	時間単位で有給が取得できる制度	在宅ワーク・リモートワーク制度	残業の完全撤廃	退職金制度	有給取得率向上施策	短時間勤務制度	在宅時の設備や通信費を補助する制度	副業社員を受け入れる制度	社内副業制度(就業時間内に、自分の部署に在籍したまま他部署で働くことを認める制度)	男性育休制度	育休明けの復帰支援制度	社内公募制度	女性向けの産育休制度	健康診断の受診補助制度	役職定年	ジョブローテーション制度	会社指示の異動制度	ジョブ型雇用制度	交通費支給制度	会社指示の出張制度	定年
20代 全体	(585)	39.7	22.2	17.6	16.6	16.3	16.3	14.1	13.6	13.4	13.3	13.0	11.5	8.7	8.2	5.6	5.0	3.8	3.7	3.5	2.9	2.7	2.4	2.3	2.2	1.6	1.2	
20代男性 全体	(315)	36.3	13.6	14.4	13.3	14.4	12.0	14.5	13.2	11.6	10.7	11.6	11.0	9.5	9.1	7.0	3.1	5.8	2.0	2.8	3.9	3.6	3.3	3.4	1.9	2.0	1.5	
20代前半男性	(123)	33.0	10.5	14.7	16.6	18.2	9.4	21.3	14.7	10.9	10.0	11.5	12.5	9.5	6.6	6.8	3.2	5.2	0.6	5.2	6.8	2.0	5.3	3.2	0.1	3.0	2.8	
20代後半男性	(192)	38.4	15.6	14.1	11.2	11.9	13.6	10.1	12.2	12.1	11.0	11.7	10.0	9.6	10.6	7.1	3.0	6.2	3.0	1.2	2.0	4.7	2.0	3.6	3.1	1.3	0.7	
20代女性 全体	(270)	43.6	32.1	21.4	20.4	18.6	21.3	13.6	14.1	15.4	16.4	14.5	12.1	7.8	7.3	4.0	7.3	1.5	5.7	4.4	1.7	1.7	1.5	1.1	2.5	1.1	0.8	
20代前半女性	(113)	45.3	27.9	28.2	26.1	19.0	18.6	14.3	19.0	17.2	20.8	15.6	13.4	7.7	3.7	6.9	4.1	1.7	6.4	3.6	2.5	1.8	1.7	1.6	2.4	2.3	1.7	
20代後半女性	(157)	42.4	35.1	16.6	16.3	18.4	23.2	13.1	10.6	14.2	13.3	13.7	11.1	7.8	9.9	1.9	9.6	1.3	5.2	5.0	1.2	1.6	1.3	0.8	2.6	0.3	0.2	

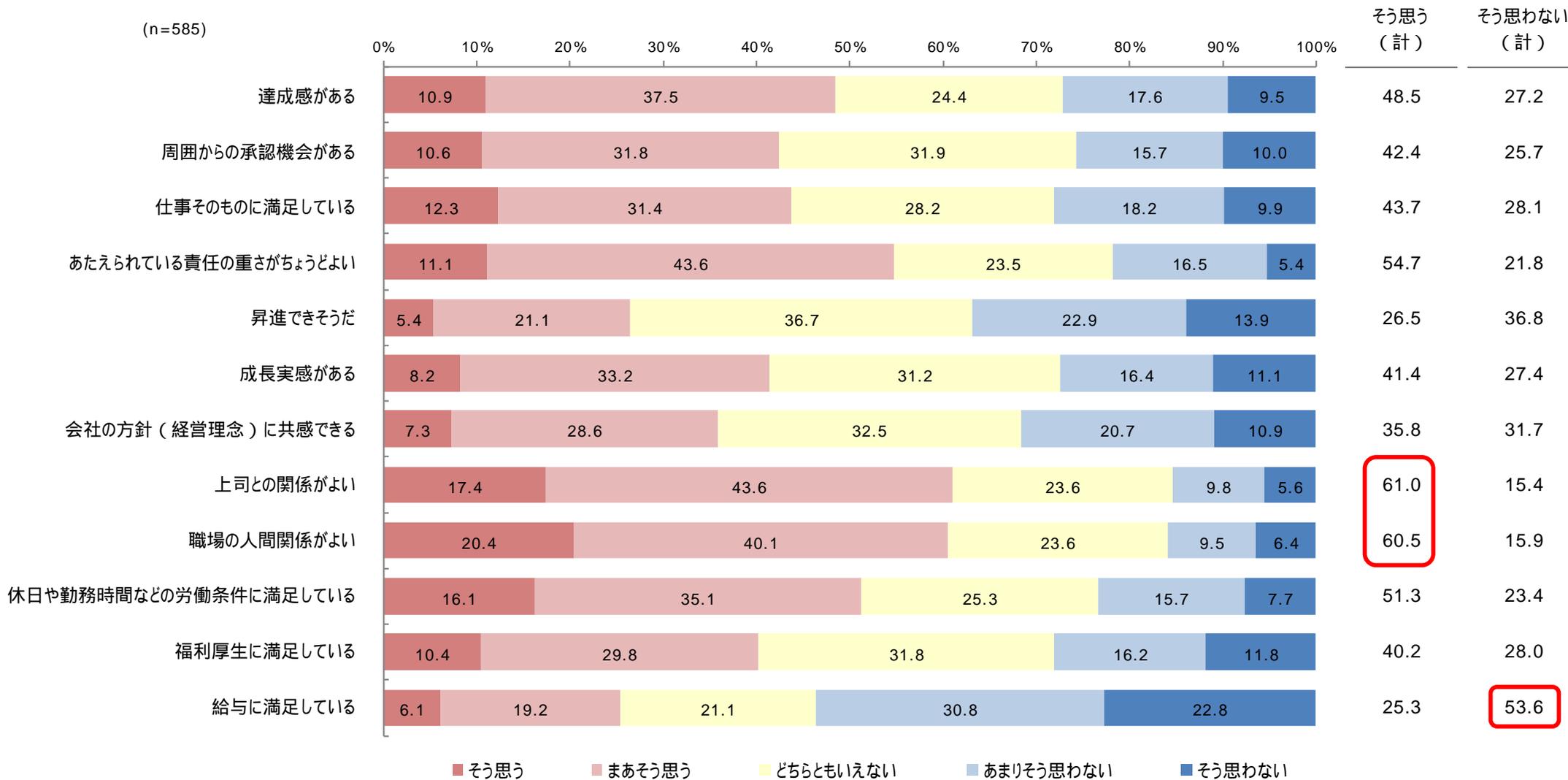
: 全体より+10pt以上    : 全体より 10pt以下 (%)

# 1-11 . 職場環境 (Q11)

● 職場環境としては『上司との関係がよい』『職場の人間関係がよい』が「そう思う(計)」がそれぞれ6割を超している。一方で、『給与に満足している』は「そう思わない(計)」が過半数となっている。

Q. 現在の職場環境についてお答えください。

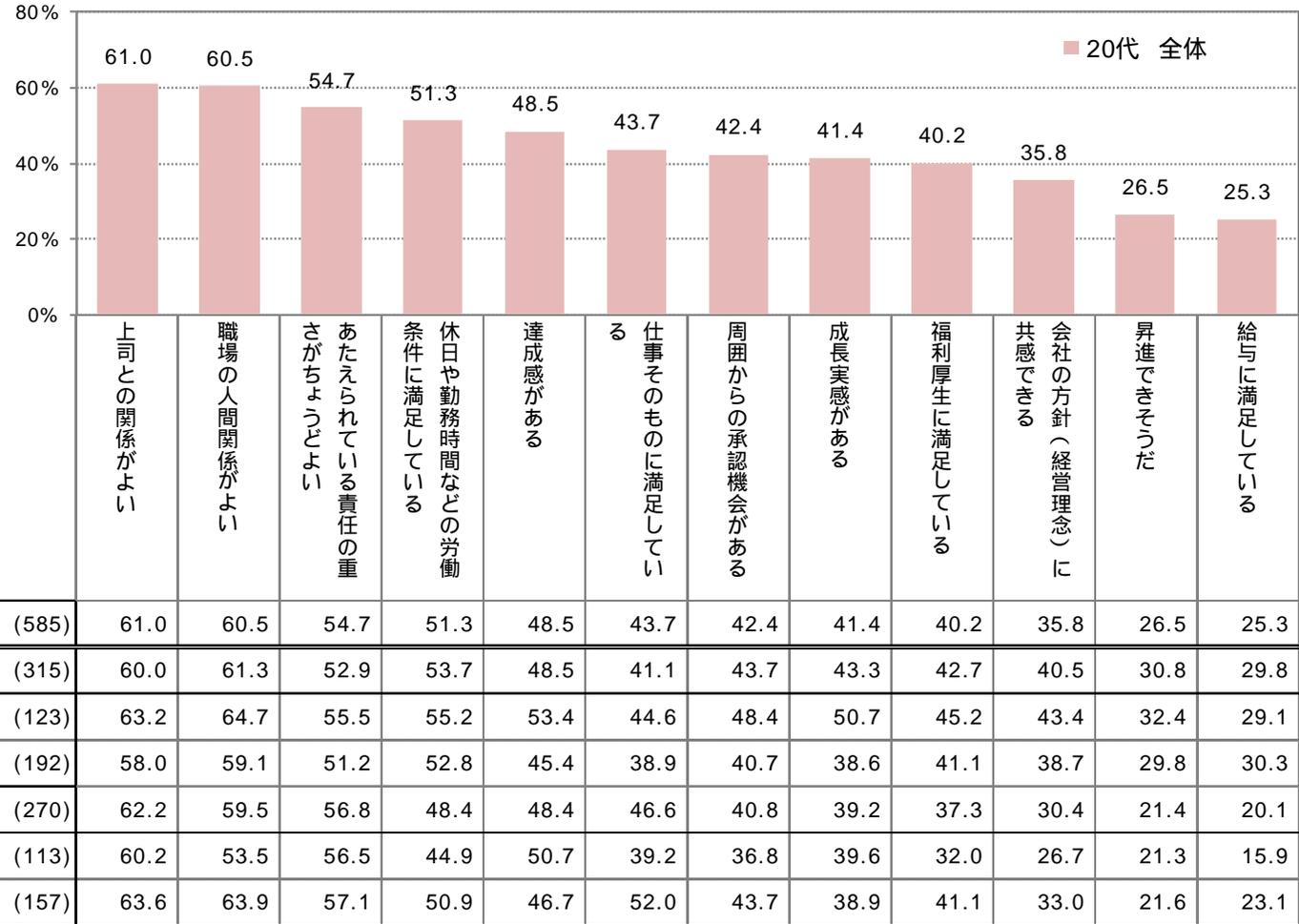
(n=585)



# 1-11-2 . 職場環境 【そう思う（計）】

- 職場環境として、「そう思う（計）」が多かったのが『上司との関係がよい』『職場の人間関係がよい』で、20代正社員は男女関係なく職場の人間関係に満足している人が多いようだ。一方で、『昇進できそうだ』では男女差があり、男性の方が「昇進できそうだ」と感じている人が多いようだ。

Q.現在の職場環境についてお答えください。



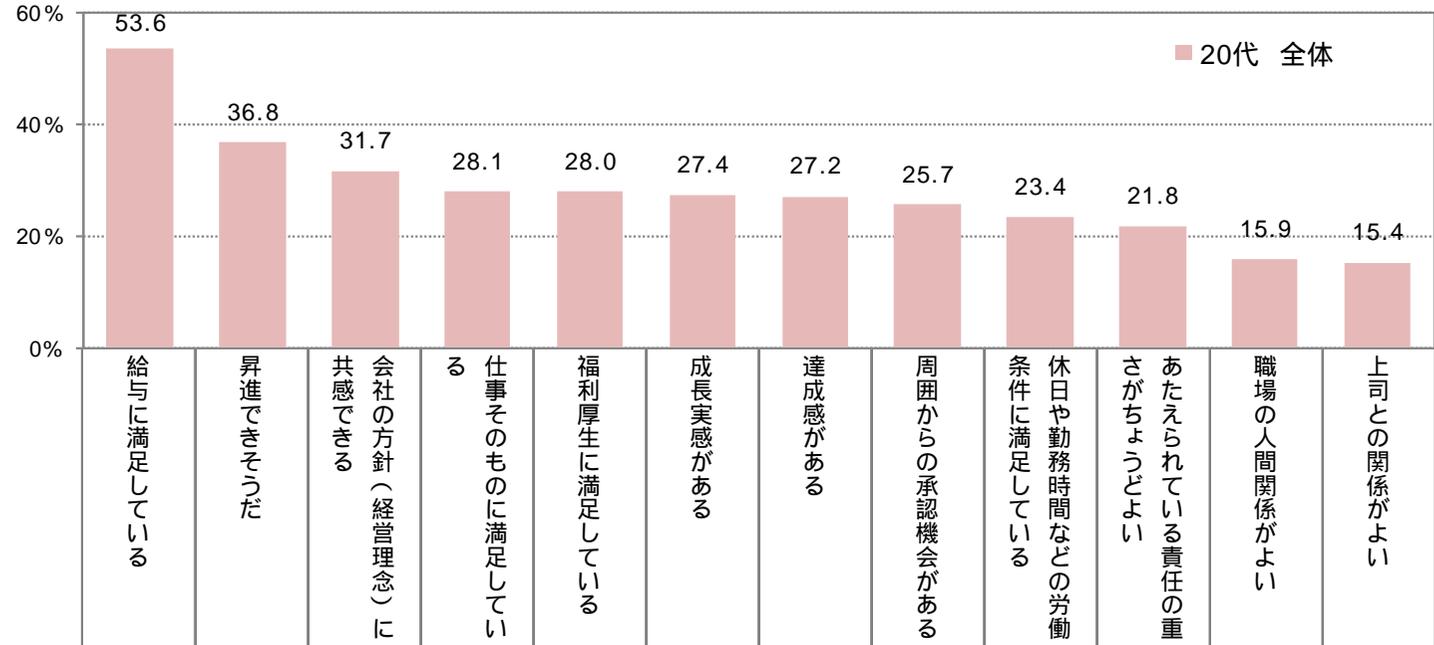
世代・性別	人数	上司との関係がよい	職場の人間関係がよい	さがちょうどよい	あたえられている責任の重条件に満足している	休日や勤務時間などの労働達成感がある	仕事そのものに満足している	周囲からの承認機会がある	成長実感がある	福利厚生に満足している	共感できる	会社の方針（経営理念）に	昇進できそうだ	給与に満足している
20代 全体	(585)	61.0	60.5	54.7	51.3	48.5	43.7	42.4	41.4	40.2	35.8	26.5	25.3	
20代男性 全体	(315)	60.0	61.3	52.9	53.7	48.5	41.1	43.7	43.3	42.7	40.5	30.8	29.8	
20代前半男性	(123)	63.2	64.7	55.5	55.2	53.4	44.6	48.4	50.7	45.2	43.4	32.4	29.1	
20代後半男性	(192)	58.0	59.1	51.2	52.8	45.4	38.9	40.7	38.6	41.1	38.7	29.8	30.3	
20代女性 全体	(270)	62.2	59.5	56.8	48.4	48.4	46.6	40.8	39.2	37.3	30.4	21.4	20.1	
20代前半女性	(113)	60.2	53.5	56.5	44.9	50.7	39.2	36.8	39.6	32.0	26.7	21.3	15.9	
20代後半女性	(157)	63.6	63.9	57.1	50.9	46.7	52.0	43.7	38.9	41.1	33.0	21.6	23.1	

：全体より+10pt以上   ：全体より 10pt以下   (%)

# 1-11-3 . 職場環境【そう思わない(計)】

- 職場環境として「そう思わない(計)」がもっとも高かったのは「給与に満足している」となり、およそ半数が給与に満足していないことが分かった。
- 性別でみると女性の方が「給与に満足している」「昇進できそう」と思っていない傾向にある。

Q.現在の職場環境についてお答えください。



性別	人数	給与に満足している	昇進できそう	会社の方針(経営理念)に共感できる	仕事そのものに満足している	福利厚生に満足している	成長実感がある	達成感がある	周囲からの承認機会がある	休日や勤務時間などの労働条件に満足している	さがちょうどよい	あたえられている責任の重さ	職場の人間関係がよい	上司との関係がよい
20代 全体	(585)	53.6	36.8	31.7	28.1	28.0	27.4	27.2	25.7	23.4	21.8	15.9	15.4	
20代男性 全体	(315)	46.0	28.7	27.2	28.9	23.1	23.9	26.2	24.2	20.2	23.2	15.2	13.8	
20代前半男性	(123)	47.8	26.7	25.9	29.4	21.9	16.6	23.8	22.9	18.8	20.2	18.5	16.5	
20代後半男性	(192)	44.9	30.0	28.0	28.5	23.9	28.5	27.8	25.0	21.1	25.0	13.1	12.1	
20代女性 全体	(270)	62.4	46.3	37.0	27.3	33.8	31.6	28.3	27.5	27.1	20.2	16.7	17.2	
20代前半女性	(113)	67.4	48.0	38.4	38.6	37.3	35.1	33.8	31.2	33.8	22.1	15.7	16.3	
20代後半女性	(157)	58.9	45.1	35.9	19.1	31.2	29.2	24.4	24.8	22.3	18.9	17.5	17.8	

：全体より+10pt以上   ：全体より 10pt以下   (%)

# 1-12 . ネガティブな職場環境への対処 ( Q12 )

- ネガティブな職場環境への対処としてはほとんどの項目において「転職活動をして職場を変える」「特にない」が上位に挙げられる。多くの項目で「特にない」の方が高く、何もしないことの方が多くなるが、「仕事そのものに満足していない」「休日や勤務時間などの労働条件に満足していない」「給与に満足していない」では「転職活動をして職場を変える」が特に高く、これらへの不満が離職に繋がりがやすくなっている。

Q. 前問で「あまりそう思わない」「そう思わない」と選択した項目について、今後どのような行動をとりますか。

		転職活動をして職場を変える	社内で異動希望を出す	人に問題解決に協力してくれないかと頼む	不満足な事柄に対する情報を集める	副業を始める	自己研鑽をして能力を高める	より真剣に仕事に取り組む	先のことはあまり考えないようにする	愚痴を言って気分転換する	休暇をとる	趣味や家庭など仕事以外のことを充実させる	問題の原因を明確にする	自分を励まし、我慢する	その他	特にない
達成感がない	(159)	24.2	5.8	1.3	4.0	11.7	4.0	4.7	7.5	3.7	13.0	12.5	5.6	7.0	-	29.5
周囲からの承認機会がない	(150)	20.4	4.3	2.0	7.5	7.2	5.5	2.4	11.7	8.4	9.7	10.3	5.5	9.6	1.0	36.3
仕事そのものに満足していない	(165)	43.6	5.9	0.7	3.1	8.9	7.1	5.4	10.2	12.6	15.5	15.6	8.1	7.9	-	16.2
あたえられている責任の重さに不満がある	(128)	21.7	7.0	7.8	6.9	7.5	9.3	6.3	11.7	21.5	11.0	13.5	10.3	19.9	-	24.2
昇進できなさそう	(215)	29.5	3.1	1.3	2.4	15.4	12.4	6.8	17.0	6.2	5.6	11.1	2.8	7.3	0.1	34.0
成長実感がない	(161)	22.5	6.9	3.3	3.2	6.5	13.9	6.8	13.3	5.1	7.5	9.5	7.3	9.6	-	30.3
会社の方針（経営理念）に共感できない	(185)	27.7	7.7	2.5	6.5	8.9	2.7	1.4	24.5	14.1	7.6	9.2	6.0	5.9	-	30.2
上司との関係が悪い	(90)	24.9	11.6	3.3	3.3	7.8	7.3	6.7	11.1	25.3	11.4	13.3	4.0	20.2	-	19.3
職場の人間関係が悪い	(93)	18.2	12.2	8.0	8.5	2.9	5.8	2.9	13.2	23.3	9.1	16.6	6.4	20.7	3.2	20.7
休日や勤務時間などの労働条件に満足していない	(137)	42.1	6.3	1.8	6.0	8.1	7.4	4.5	7.0	12.7	24.1	12.4	2.9	9.0	1.1	14.2
福利厚生に満足していない	(164)	32.2	2.1	2.6	4.6	9.5	4.7	3.1	15.7	15.7	12.5	7.4	4.0	7.6	0.9	20.5
給与に満足していない	(314)	34.1	2.9	2.5	3.8	36.7	13.1	5.5	8.4	11.5	9.5	9.8	4.4	6.4	1.3	13.7

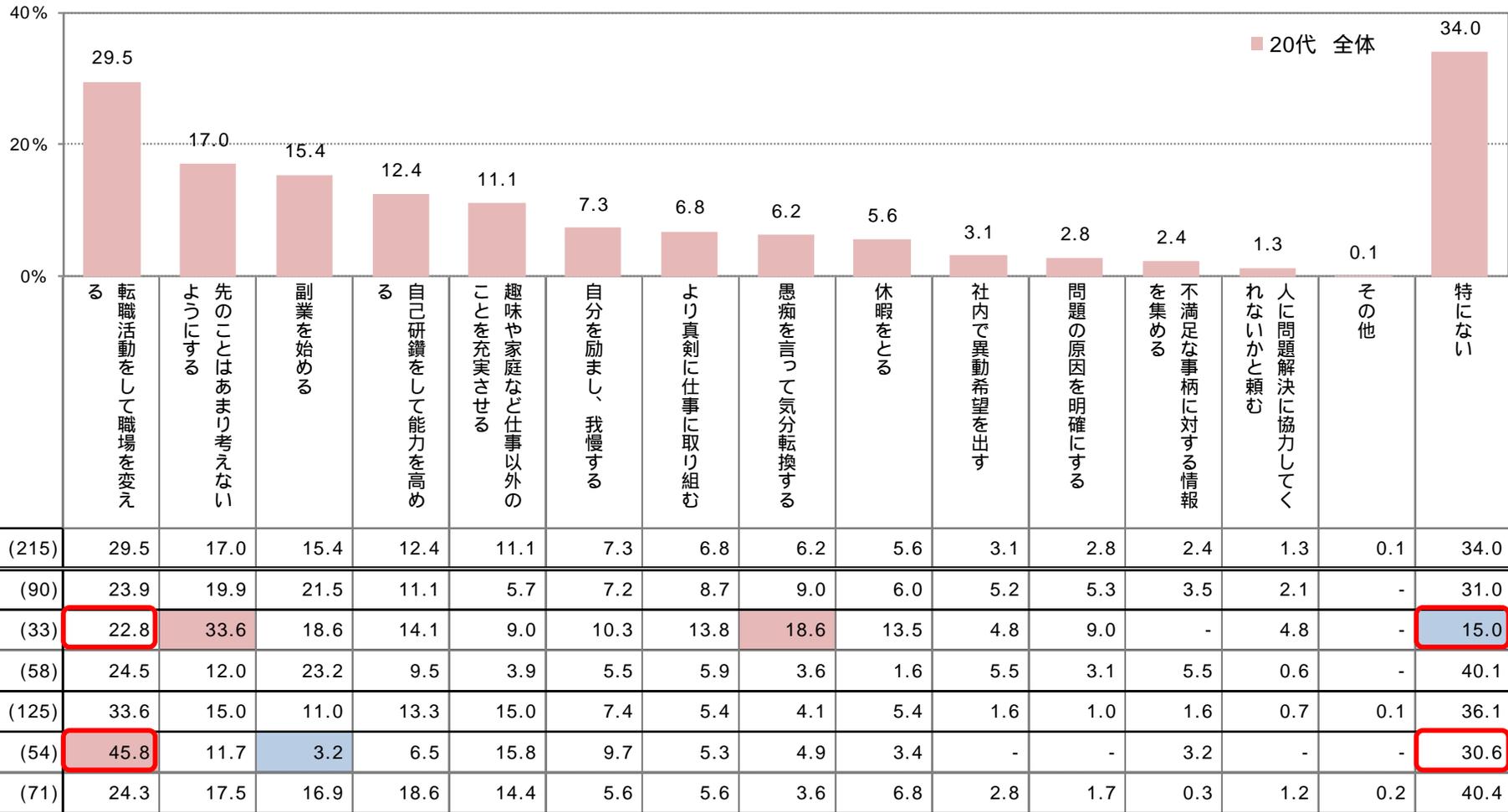
: 上位3項目 (%)

「-」は回答者がおらず0%であることを示している

# 1-12-2 . 「昇進できなさそうだ」と感じる職場環境への対処 (Q12)

- 「昇進できなさそうだ」と感じる職場環境への対処について抜き出すと、20代全体では「特にない」がもっとも高かった。しかし、20代を前後半に分けると、20代前半は「転職活動をして職場を変える」の方が高い傾向にある。
- 性別で見ると、女性20代前半は特に「転職活動をして職場を変える」が高い傾向にあった。

Q. 前問で「昇進できなさそうだ」と選択した項目について、今後どのような行動をとりますか。



：全体より+10pt以上      ：全体より 10pt以下      (%)

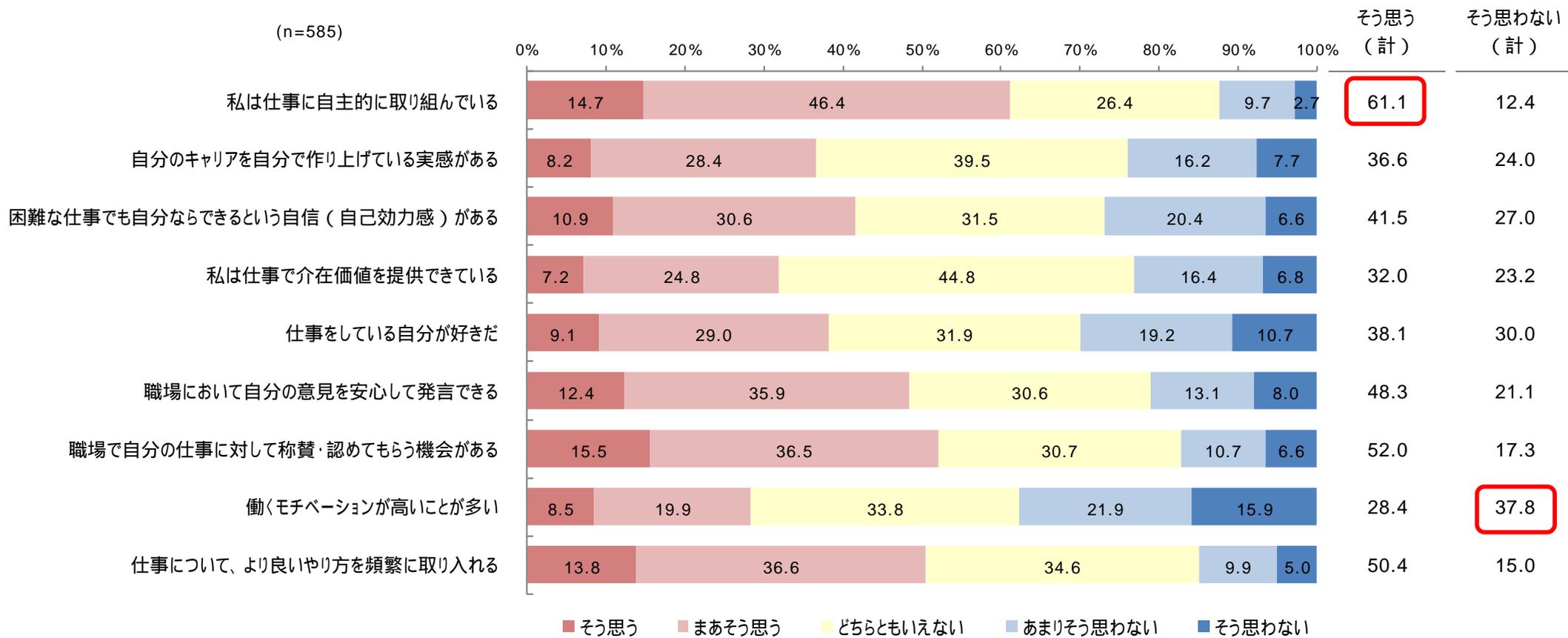
「-」は回答者がおらず0%であることを示している

# 1-13 . 仕事への取り組み方 ( Q22 )

● 仕事への取り組み方としては『私は仕事に自主的に取り組んでいる』で「そう思う ( 計 ) 」が61.1%と高い。一方で、『働くモチベーションが高いことが多い』は「そう思わない ( 計 ) 」が37.8%となる。

Q. 仕事に対する取り組み方についてお答えください。

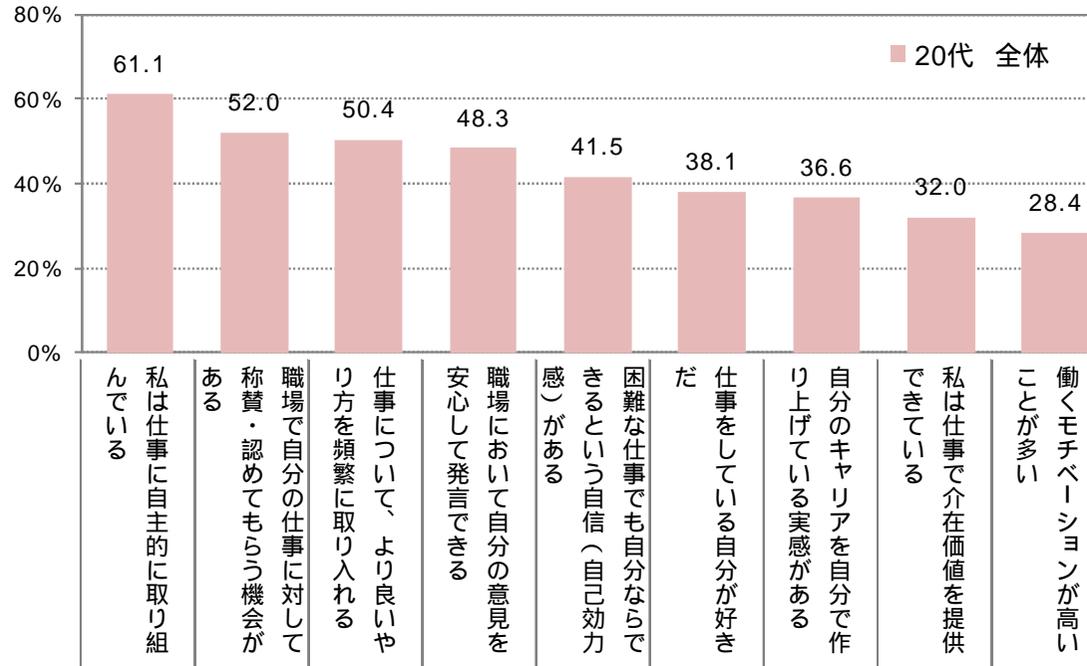
(n=585)



# 1-13-2 . 仕事への取り組み方【そう思う（計）】

- 20正社員の性別でみると、20代前半男性は『自分のキャリアを自分で作り上げている実感がある』が全体よりも10pt以上高い傾向にあった。

Q.仕事に対する取り組み方についてお答えください。



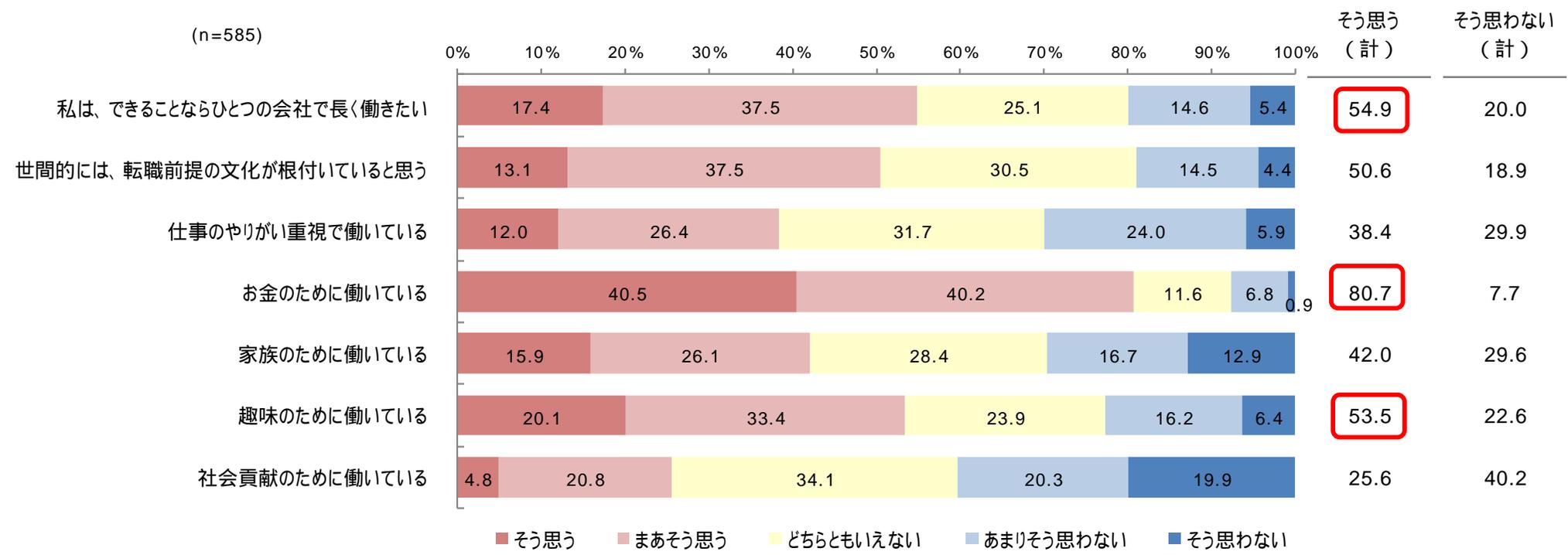
性別	人数	私は仕事に自主的に取り組んでいる	職場で自分の仕事に対して称賛・認めてもらう機会がある	仕事について、より良いやり方を頻繁に取り入れる	職場において自分の意見を安心して発言できる	困難な仕事でも自分ならできるという自信（自己効力感）がある	仕事をしている自分が好きだ	自分のキャリアを自分で作り上げている実感がある	私は仕事で介在価値を提供できている	働くモチベーションが高いことが多い
20代 全体	(585)	61.1	52.0	50.4	48.3	41.5	38.1	36.6	32.0	28.4
20代男性 全体	(315)	56.5	55.4	48.6	47.3	43.5	34.3	38.1	36.1	30.2
20代前半男性	(123)	63.0	60.0	50.4	50.0	47.1	38.7	47.4	39.4	33.1
20代後半男性	(192)	52.3	52.5	47.4	45.5	41.2	31.5	32.1	34.0	28.3
20代女性 全体	(270)	66.5	48.0	52.6	49.6	39.2	42.6	34.8	27.1	26.4
20代前半女性	(113)	67.6	53.6	51.8	46.2	30.7	38.0	32.5	21.4	26.3
20代後半女性	(157)	65.7	44.0	53.2	52.0	45.4	45.9	36.4	31.2	26.4

: 全体より+10pt以上    : 全体より 10pt以下    (%)

# 1-14 . 仕事の価値観 ( Q23 )

● 仕事の価値観としては、『私は、できることならひとつの会社で長く働きたい』『お金のために働いている』『趣味のために働いている』で『そう思う(計)』がそれぞれ半数を超える。特に高かったのは『お金のために働いている』で8割以上となっている。

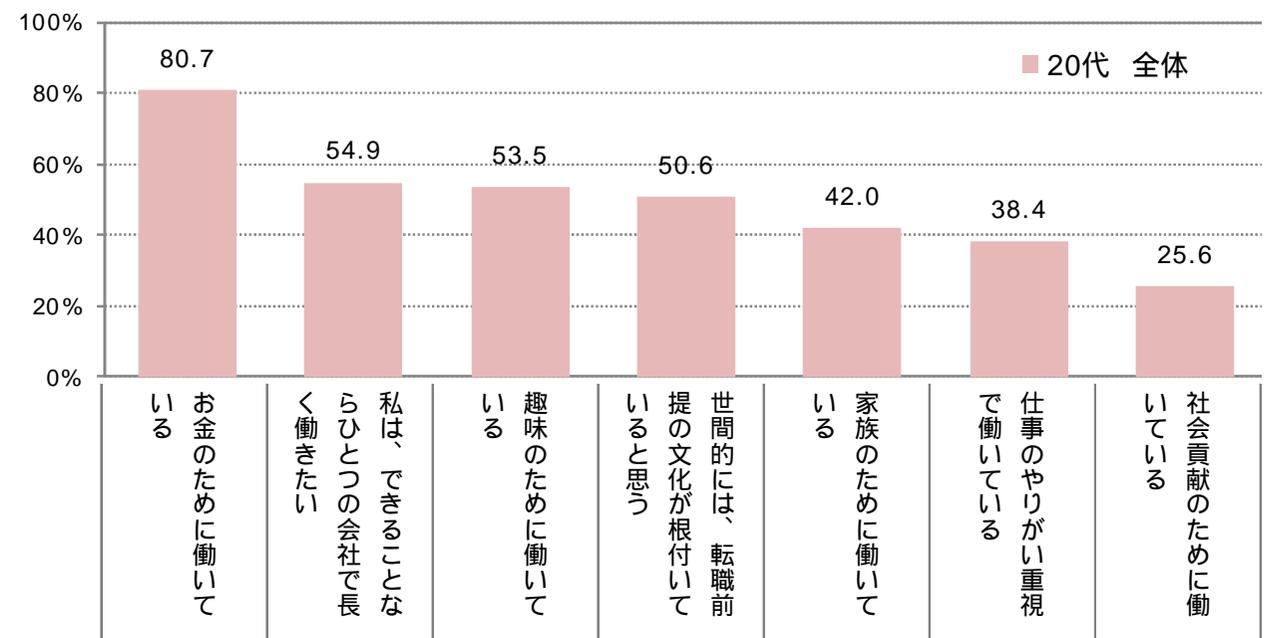
Q. 仕事の価値観についてお答えください。



# 1-14-2 . 仕事の価値観 【そう思う（計）】

- 仕事の価値観について、「そう思う（計）」がもっとも高かったのは『お金のために働いている』となっている。
- 性別でみると、20代女性は『私は、できることならひとつの会社で長く働きたい』が男性と比べて高い傾向となった。

Q. 仕事の価値観についてお答えください。



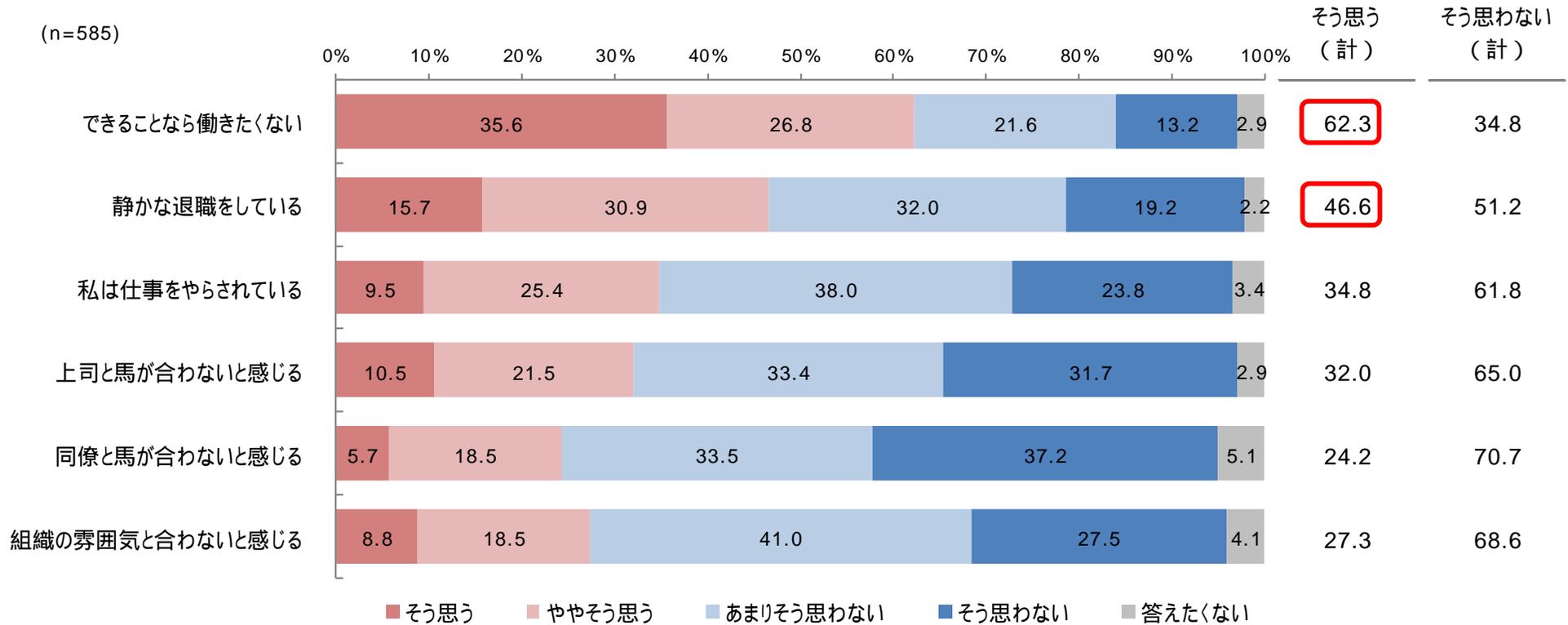
性別	人数	お金のために働いている	私は、できることならひとつの会社で長く働きたい	趣味のために働いている	世間的には、転職前提の文化が根付いていると思う	家族のために働いている	仕事のやりがい重視で働いている	社会貢献のために働いている
20代 全体	(585)	80.7	54.9	53.5	50.6	42.0	38.4	25.6
20代男性 全体	(315)	77.1	51.4	54.2	49.1	40.2	39.4	28.4
20代前半男性	(123)	73.2	50.3	58.9	50.9	41.7	43.8	33.6
20代後半男性	(192)	79.6	52.1	51.2	48.1	39.2	36.7	25.1
20代女性 全体	(270)	84.9	58.9	52.6	52.2	44.2	37.2	22.3
20代前半女性	(113)	84.2	59.0	48.8	51.7	43.0	38.8	17.9
20代後半女性	(157)	85.4	58.8	55.3	52.6	45.0	36.1	25.5

：全体より+10pt以上   ：全体より 10pt以下   (%)

# 1-15 . 働く上での本音 (Q24)

● 働く上での本音では、『できることなら働きたくない』で「そう思う(計)」が62.3%と高く、『静かな退職をしている』も「そう思う(計)」が46.6%とおよそ半数となっている。

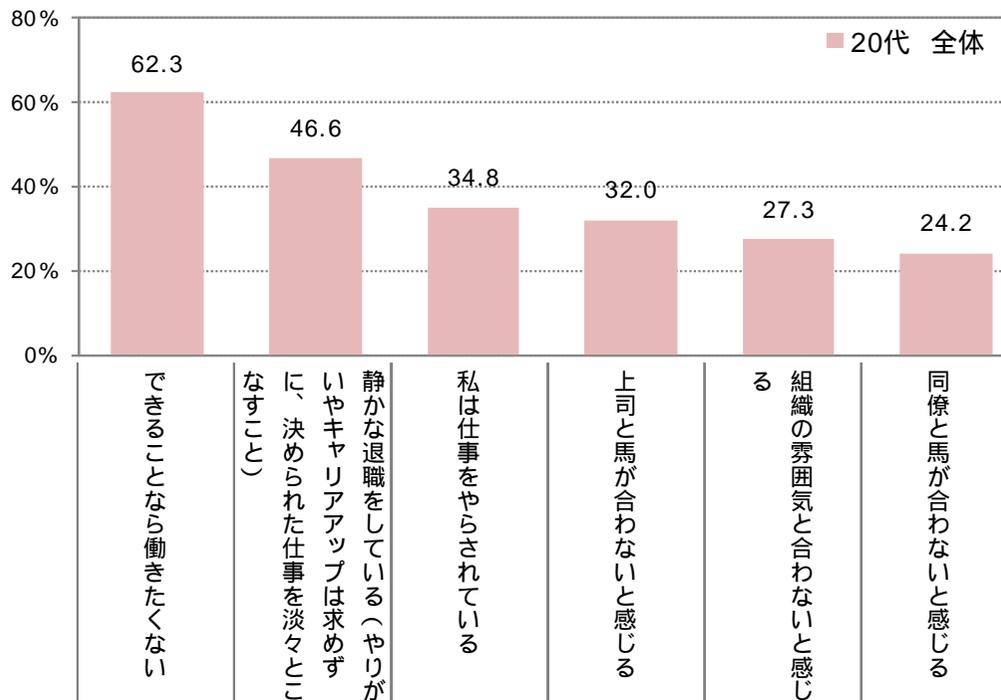
Q.あなたの働く上での本音について、可能な範囲でお答えください。



# 1-15-2 . 働く上での本音 【そう思う（計）】

● 働く上での本音について、「そう思う（計）」が最も高かったのは『できることなら働きたくない』となり、20代前半女性は特にその傾向が強かった。

Q.あなたの働く上での本音について、可能な範囲でお答えください。



Group	Count	できることなら働きたくない	静かな退職をしている（やりがいやキャリアアップは求めずに、決められた仕事を淡々とこなすこと）	私は仕事をやらされている	上司と馬が合わないと感じる	組織の雰囲気と合わないと感じる	同僚と馬が合わないと感じる
20代 全体	(585)	62.3	46.6	34.8	32.0	27.3	24.2
20代男性 全体	(315)	58.0	40.8	33.7	25.8	24.4	18.9
20代前半男性	(123)	53.4	41.9	30.4	20.0	22.8	14.0
20代後半男性	(192)	61.0	40.1	35.8	29.5	25.4	22.1
20代女性 全体	(270)	67.4	53.3	36.2	39.2	30.8	30.4
20代前半女性	(113)	69.8	51.0	40.9	37.3	31.9	29.7
20代後半女性	(157)	65.7	55.0	32.7	40.6	30.0	30.9

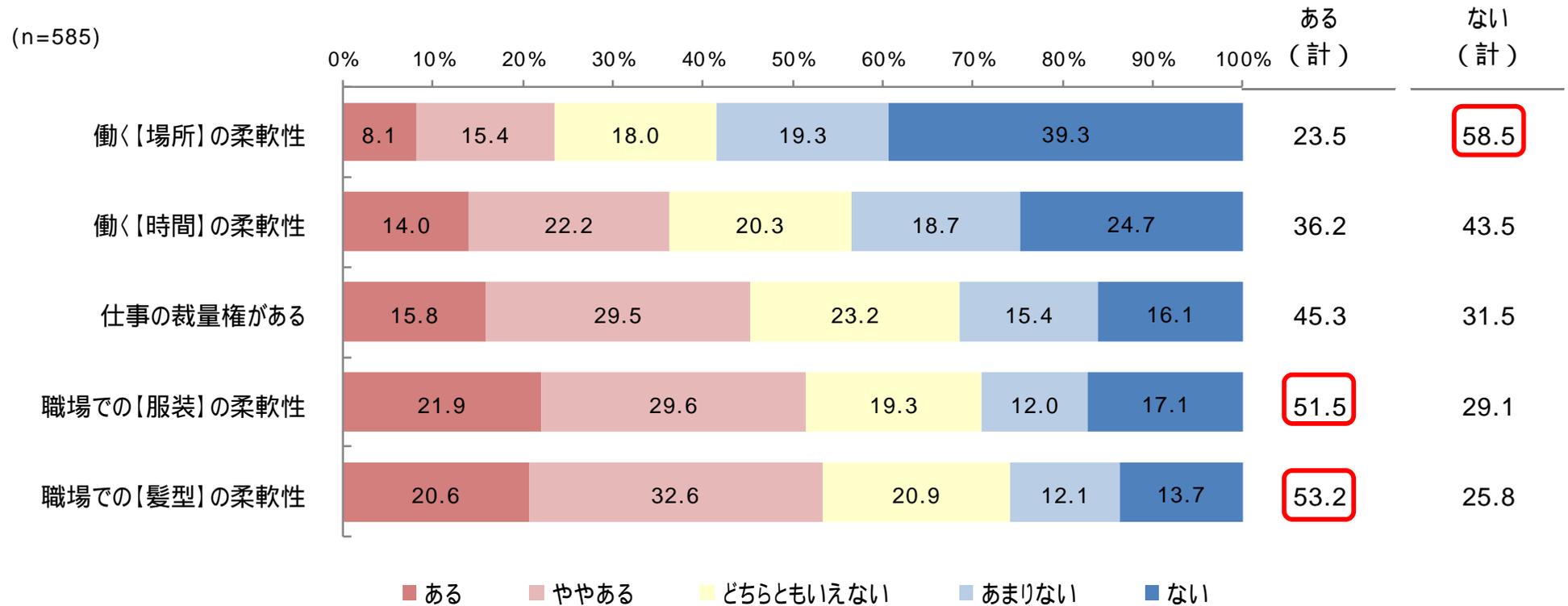
：全体より+10pt以上   ：全体より 10pt以下   (%)

静かな退職とはやりがいやキャリアアップは求めずに、決められた仕事を淡々とこなすこと

# 1-16 . 職場環境の柔軟性 ( Q25 )

● 職場環境の柔軟性では、『職場での【服装】の柔軟性』『職場での【髪型】の柔軟性』は「ある（計）」がそれぞれおよそ半数となった。一方で、『働く【場所】の柔軟性』は「ない（計）」が半数を超えた。

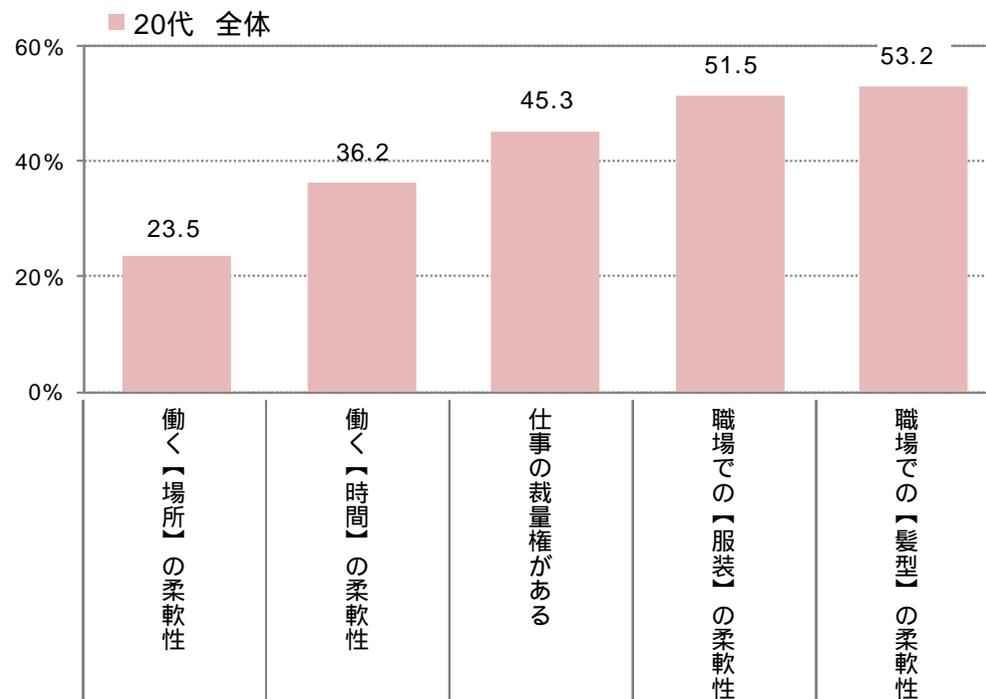
Q. 職場環境の柔軟性についてお答えください。



# 1-16-2 . 職場環境の柔軟性【ある（計）】

- 職場環境の柔軟性について、「ある（計）」がもっとも高かったのは「職場での【髪型】の柔軟性」となった。
- 性別でみると、「仕事の裁量権がある」は20代前半女性は20代全体と比べて10pt以上低い傾向にある。

Q. 職場環境の柔軟性についてお答えください。



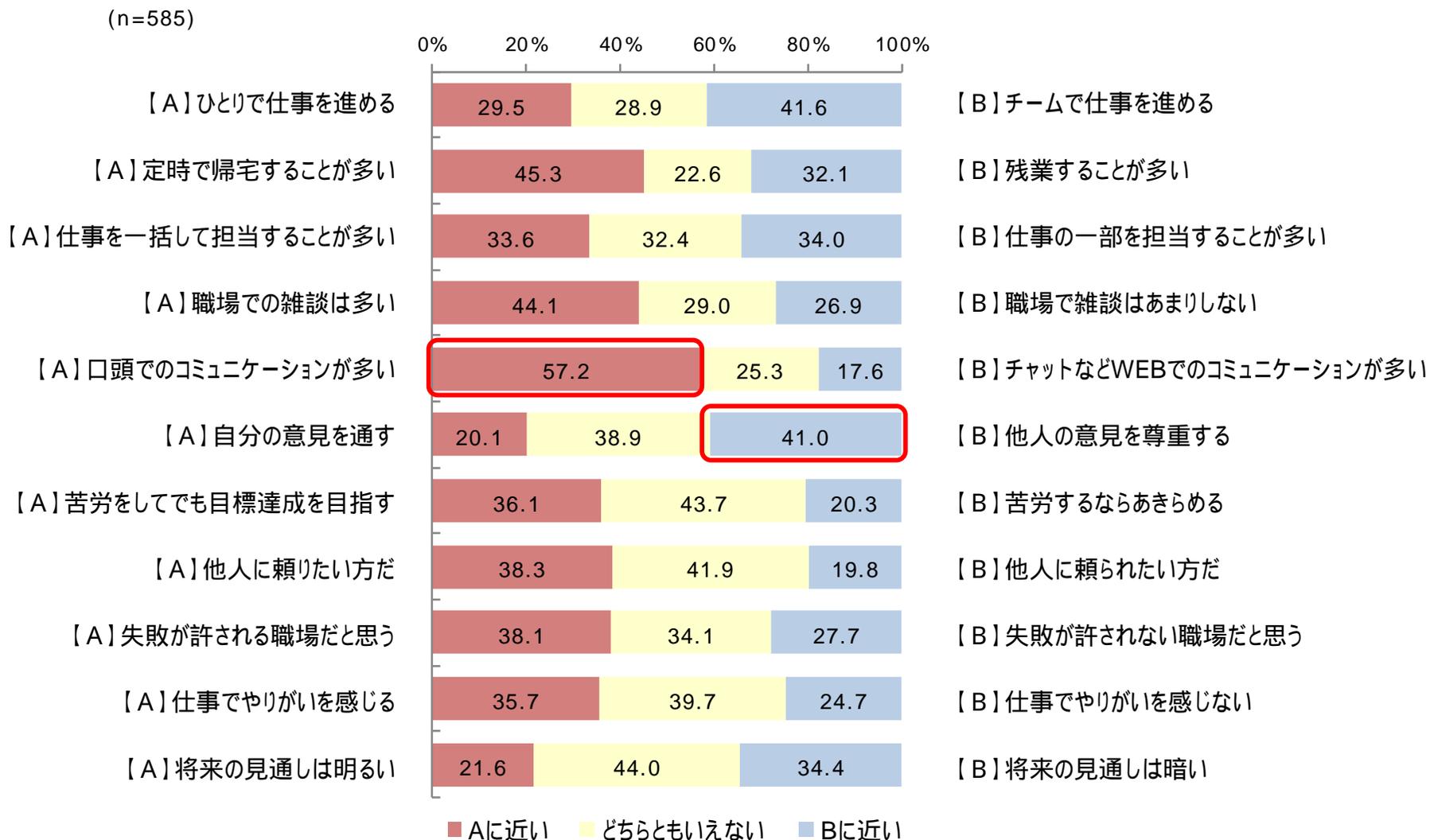
年代・性別	人数	働く【場所】の柔軟性	働く【時間】の柔軟性	仕事の裁量権がある	職場での【服装】の柔軟性	職場での【髪型】の柔軟性
20代 全体	(585)	23.5	36.2	45.3	51.5	53.2
20代男性 全体	(315)	27.5	40.1	48.3	49.1	55.1
20代前半男性	(123)	29.8	42.0	49.0	47.7	49.8
20代後半男性	(192)	26.0	38.8	47.8	49.9	58.5
20代女性 全体	(270)	18.8	31.7	41.9	54.4	51.1
20代前半女性	(113)	16.0	31.9	33.7	45.0	47.6
20代後半女性	(157)	20.9	31.5	47.7	61.2	53.6

：全体より+10pt以上   ：全体より 10pt以下   (%)

# 1-17 . 仕事のやり方 (Q26)

● 仕事のやり方としては、「【A】口頭でのコミュニケーションが多い」57.2%、「【B】他人の意見を尊重する」41.0%はそれぞれ反対の選択肢よりも顕著に高くなっている。

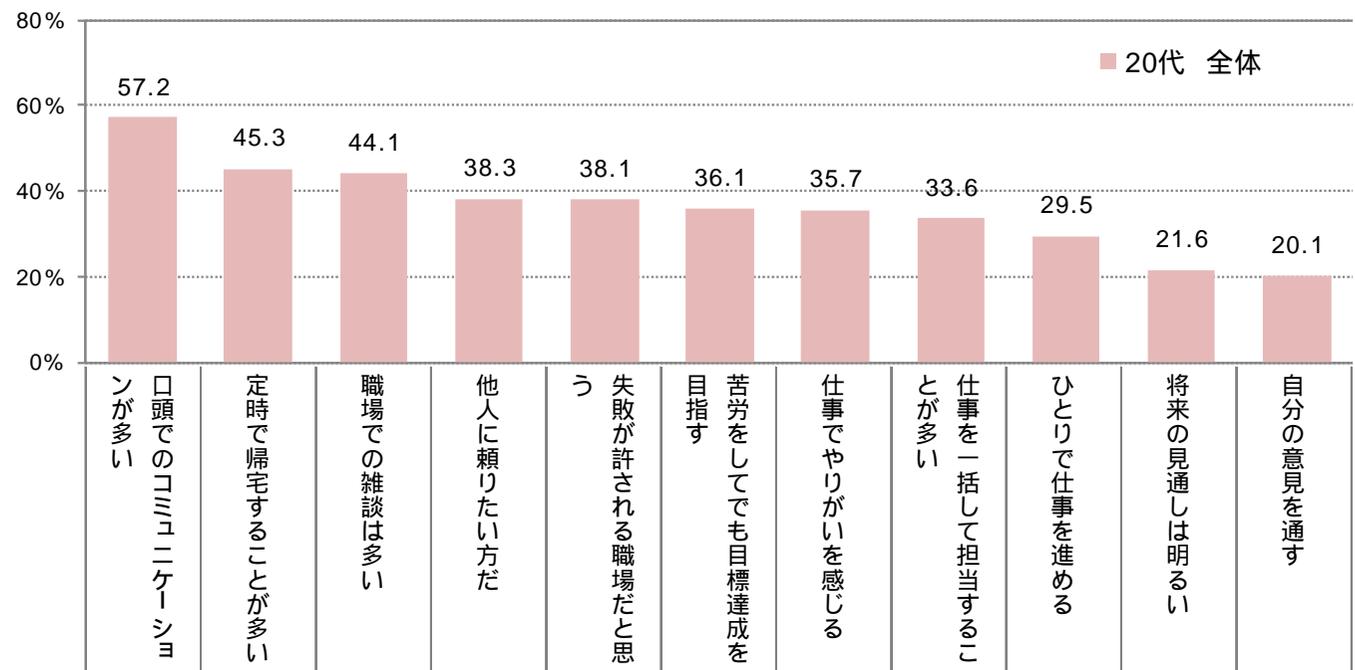
Q.あなたの仕事のやり方について、A/Bどちらに近いとお答えください。



# 1-17-2 . 仕事のやり方 【Aに近い(計)】

● 仕事のやり方について性別にみると、20代前半女性は「[A] 口頭でのコミュニケーションが多い」と「[A] 職場での雑談は多い」「[A] 他人には頼りたい方だ」が20代全体と比べて10pt以上高かった。

Q.あなたの仕事のやり方について、A/Bどちらに近いとお答えください。



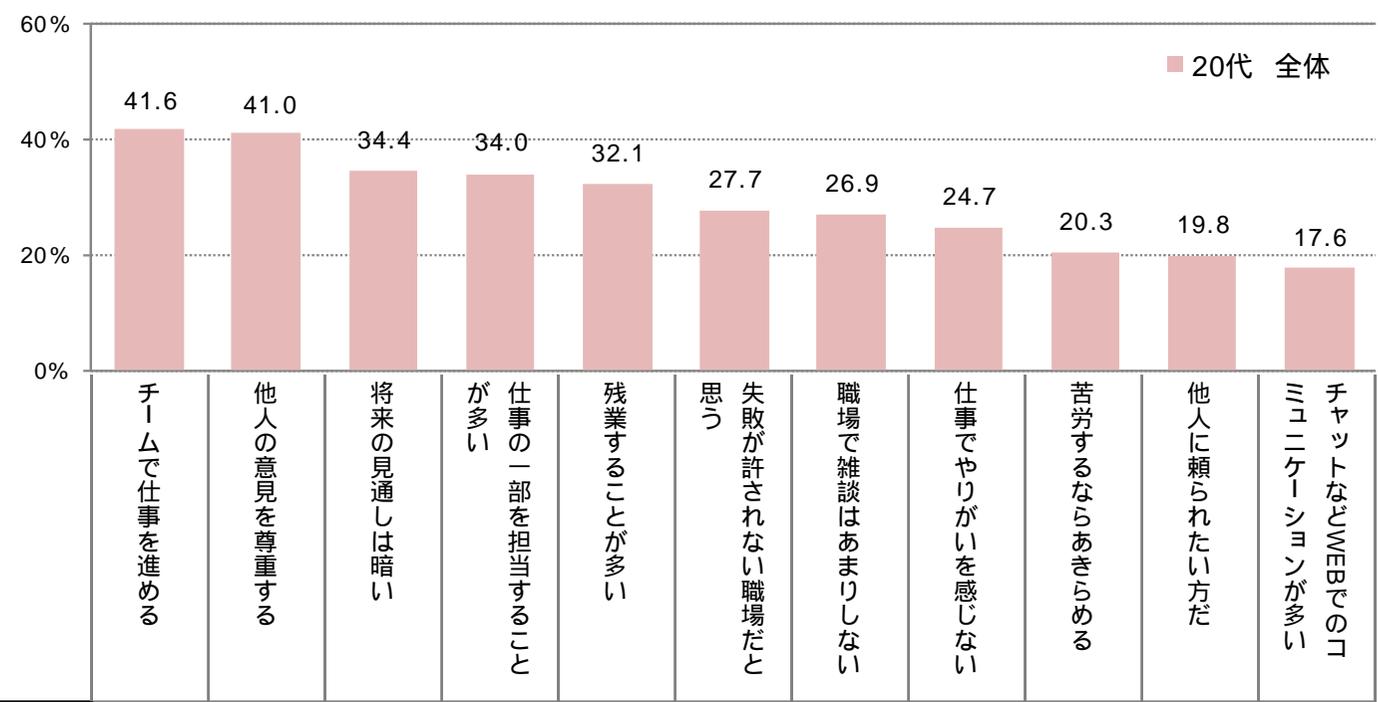
年代性別	人数	口頭でのコミュニケーションが多い	定時で帰宅することが多い	職場での雑談は多い	他人に頼りたい方だ	失敗が許される職場だと思う	苦勞をしても目標達成を目指す	仕事でやりがいを感じる	仕事を一括して担当することが多い	ひとりで仕事を進める	将来の見通しは明るい	自分の意見を通す
20代 全体	(585)	57.2	45.3	44.1	38.3	38.1	36.1	35.7	33.6	29.5	21.6	20.1
20代男性 全体	(315)	52.6	40.2	42.1	35.0	40.2	37.2	35.5	32.4	27.3	22.2	23.1
20代前半男性	(123)	53.0	36.8	41.4	33.6	43.7	39.6	40.3	36.0	29.5	27.2	28.9
20代後半男性	(192)	52.4	42.3	42.5	35.8	38.0	35.6	32.4	30.2	25.9	19.0	19.4
20代女性 全体	(270)	62.5	51.2	46.5	42.2	35.7	34.8	35.9	34.9	32.1	21.0	16.7
20代前半女性	(113)	72.3	52.8	54.3	49.9	32.6	40.1	38.4	26.7	28.3	23.1	12.3
20代後半女性	(157)	55.5	50.1	40.8	36.6	37.9	30.9	34.1	40.8	34.9	19.4	19.8

：全体より+10pt以上   ：全体より 10pt以下   (%)

# 1-17-3 . 仕事のやり方 【Bに近い(計)】

- 仕事のやり方について性別にみると、20代前半女性は「[B] 他人の意見を尊重する」と「[B] 失敗が許されない職場だと思う」が、20代後半女性は「[B] チャットなどWEBでのコミュニケーションが多い」が20代全体と比べて10pt以上高い結果となった。

Q.あなたの仕事のやり方について、A/Bどちらに近いかお答えください。



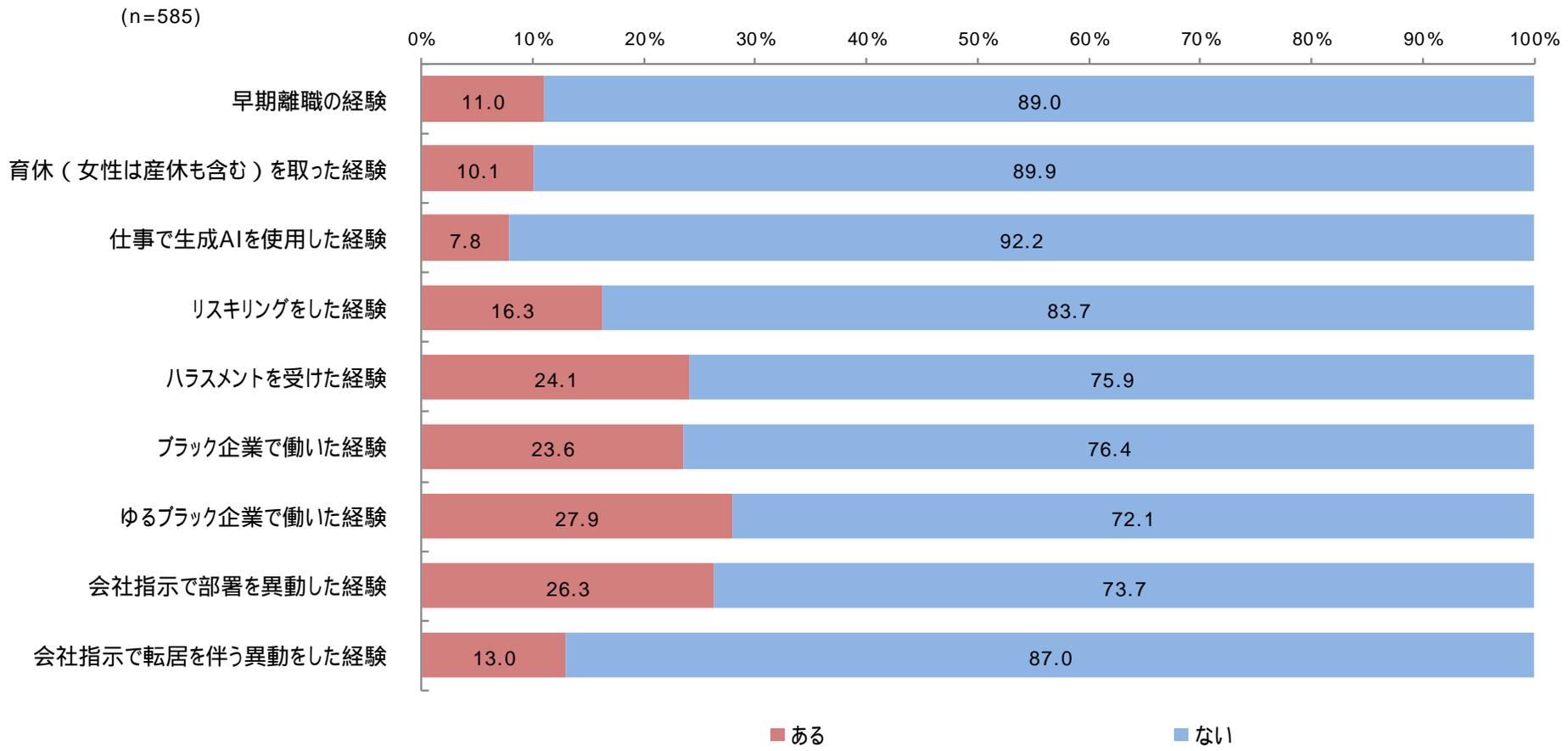
年代性別	人数	チームで仕事を進める	他人の意見を尊重する	将来の見通しは暗い	仕事の一部を担当することが多い	残業することが多い	失敗が許されない職場だと思う	職場で雑談はあまりしない	仕事でやりがいを感じない	苦労するならあきらめる	他人に頼りたい方だ	チャットなどWEBでのコミュニケーションが多い
20代 全体	(585)	41.6	41.0	34.4	34.0	32.1	27.7	26.9	24.7	20.3	19.8	17.6
20代男性 全体	(315)	39.6	37.2	30.3	31.3	33.3	24.7	23.1	24.0	20.9	19.6	14.5
20代前半男性	(123)	46.4	32.6	26.3	29.9	35.3	21.6	18.7	16.3	14.9	24.9	11.1
20代後半男性	(192)	35.3	40.2	32.9	32.2	32.1	26.7	25.9	28.9	24.7	16.2	16.7
20代女性 全体	(270)	43.9	45.4	39.1	37.2	30.7	31.3	31.4	25.5	19.5	20.0	21.1
20代前半女性	(113)	46.8	52.6	38.5	40.0	30.2	40.6	25.7	24.4	18.5	15.2	8.8
20代後半女性	(157)	41.7	40.2	39.5	35.2	31.1	24.6	35.5	26.2	20.3	23.5	30.0

：全体より+10pt以上   ：全体より 10pt以下   (%)

# 1-18 . 仕事上の経験 (Q13)

● 仕事上の経験は、「ある」が『ゆるブラック企業で働いた経験』27.9%、『会社指示で部署を異動した経験』26.3%、『リスキングをした経験』は16.3%となっている。  
ゆるブラック企業とは、長時間労働はないが成長実感が得られず、将来性を感じられない職場のこと

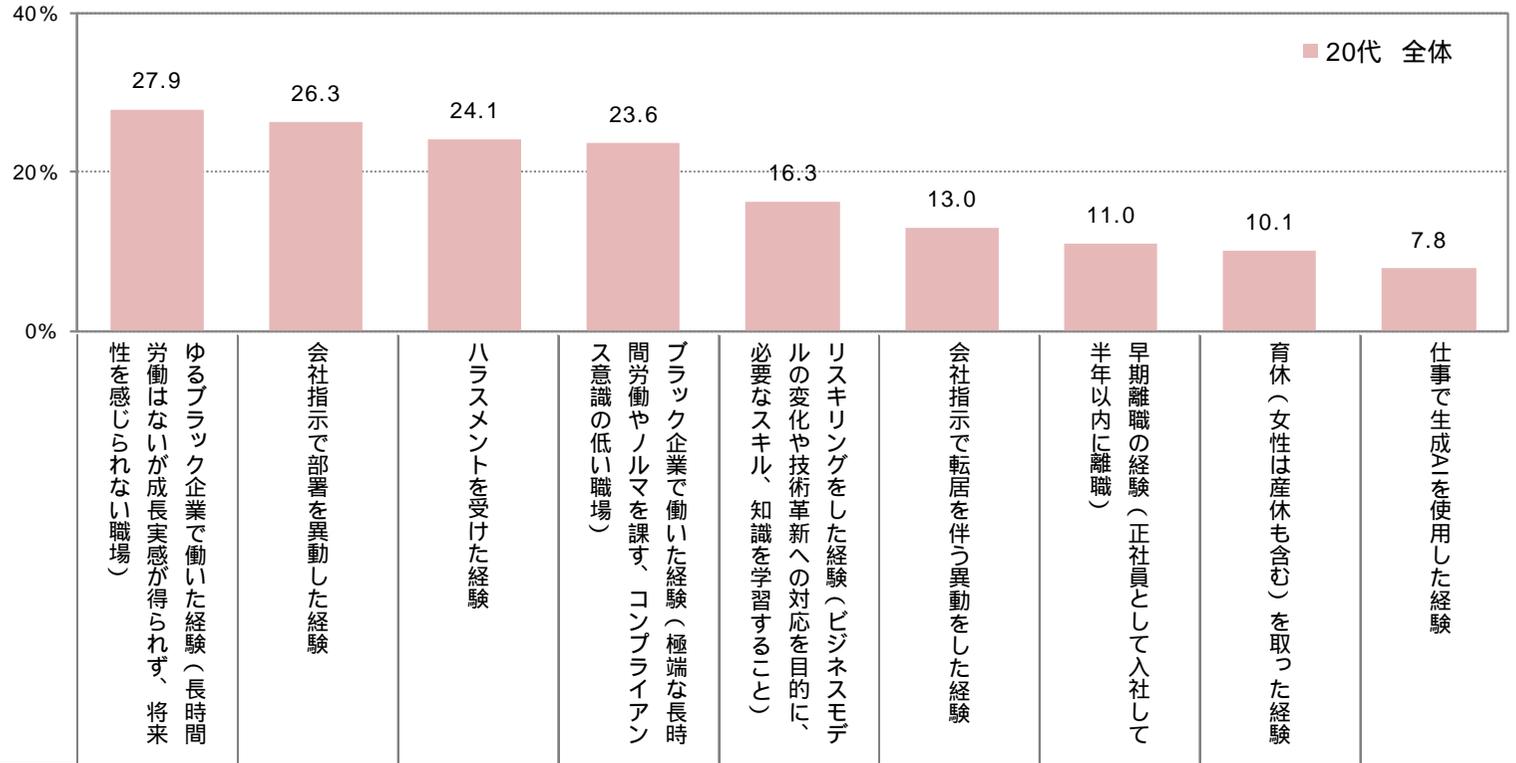
Q.あなたは以下の事柄について経験したことがありますか。



# 1-18-2 . 仕事上の経験【ある（計）】

- 仕事上の経験について、「ある（計）」がもっとも高かったのは『ゆるブラック企業で働いた経験』となった。
- 性別にみると、男性は『会社指示で転居を伴う異動した経験』が女性と比べて高く、顕著な差が見られた。

Q.あなたは以下の事柄について経験したことがありますか。



性別	人数	ゆるブラック企業で働いた経験	会社指示で部署を異動した経験	ハラスメントを受けた経験	ブラック企業で働いた経験	リスキリングをした経験	会社指示で転居を伴う異動をした経験	早期離職の経験	育休（女性は産休も含む）を取った経験	仕事で生成AIを使用した経験
20代 全体	(585)	27.9	26.3	24.1	23.6	16.3	13.0	11.0	10.1	7.8
20代男性 全体	(315)	26.8	26.0	21.2	23.6	18.0	18.6	12.5	6.4	10.6
20代前半男性	(123)	21.9	16.2	18.4	23.9	17.5	18.0	10.5	5.6	9.8
20代後半男性	(192)	29.9	32.3	23.1	23.3	18.4	19.0	13.7	6.9	11.1
20代女性 全体	(270)	29.2	26.6	27.5	23.6	14.3	6.5	9.3	14.5	4.6
20代前半女性	(113)	26.5	23.3	18.7	18.0	7.9	4.4	4.9	10.4	4.8
20代後半女性	(157)	31.1	29.0	33.9	27.7	18.9	8.0	12.5	17.4	4.5

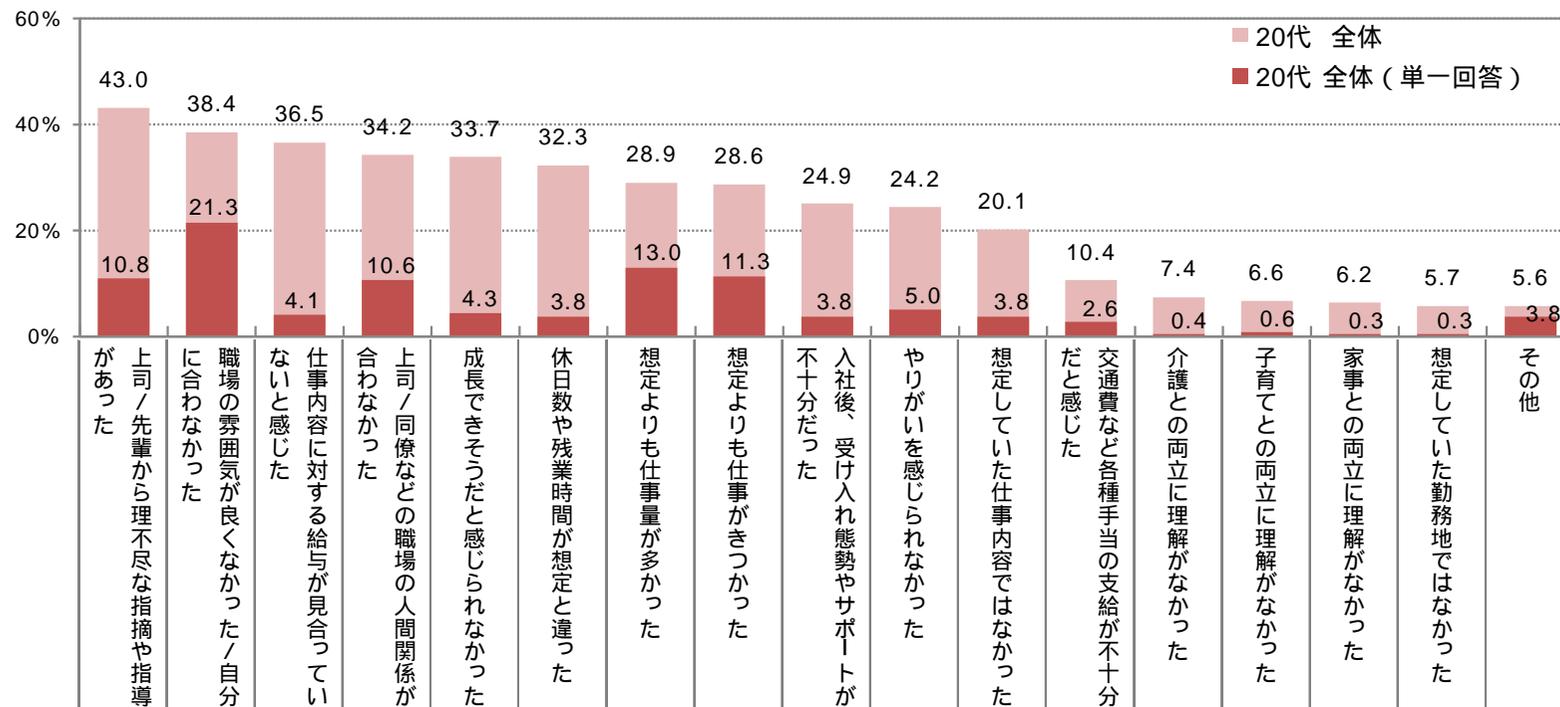
：全体より+10pt以上   ：全体より 10pt以下   (%)

リスキリングとは、ビジネスモデルの変化や技術革新への対応を目的に、必要なスキル、知識を学習すること  
ゆるブラック企業とは、長時間労働はないが成長実感が得られず、将来性を感じられない職場のこと

# 1-19 . 早期退職理由 (Q14)

- 早期退職の理由としては「上司/先輩から理不尽な指摘や指導があった」がもっとも高く、次いで「職場の雰囲気が良くなかった/自分に合わなかった」が挙がる。
- 単一回答では「職場の雰囲気が良くなかった/自分に合わなかった」がもっとも高い結果となった。

Q.早期離職の理由についてお答えください。



性別	人数	上司/先輩から理不尽な指摘や指導があった	職場の雰囲気が良くなかった/自分に合わなかった	仕事内容に対する給与が見合っていないと感じた	上司/同僚などの職場の人間関係が合わなかった	成長できそうだと感じられなかった	休日数や残業時間が想定と違った	想定よりも仕事量が多かった	想定よりも仕事がつきつた	入社後、受け入れ態勢やサポートが不十分だった	やりがいを感じられなかった	想定していた仕事内容ではなかった	交通費など各種手当の支給が不十分だと感じた	介護との両立に理解がなかった	子育てとの両立に理解がなかった	家事との両立に理解がなかった	想定していた勤務地ではなかった	その他
20代 全体	(64)	43.0	38.4	36.5	34.2	33.7	32.3	28.9	28.6	24.9	24.2	20.1	10.4	7.4	6.6	6.2	5.7	5.6
20代男性 全体	(39)	34.7	42.6	32.2	34.0	25.9	23.1	13.0	27.9	24.6	31.8	25.5	16.2	9.1	9.5	9.9	9.1	5.6
20代前半男性	(13)	26.7	23.5	12.1	34.9	23.5	23.5	-	23.5	23.5	36.3	1.4	12.8	0.7	12.1	0.7	1.4	3.1
20代後半男性	(26)	38.7	51.9	42.1	33.5	27.1	22.9	19.4	30.1	25.1	29.6	37.3	17.9	13.3	8.2	14.4	12.9	10.1
20代女性 全体	(25)	55.9	31.9	43.3	34.5	45.9	46.8	53.7	29.7	25.3	12.2	11.8	1.3	4.8	2.2	0.4	0.4	4.4
20代前半女性	(5)	48.0	48.0	68.0	48.0	48.0	50.0	48.0	48.0	34.0	16.0	16.0	-	16.0	2.0	-	-	8.9
20代後半女性	(20)	58.2	27.4	36.3	30.7	45.3	45.8	55.3	24.6	22.9	11.2	10.6	1.7	1.7	2.2	0.6	0.6	-
20代 全体 (単一回答)	(64)	10.8	21.3	4.1	10.6	4.3	3.8	13.0	11.3	3.8	5.0	3.8	2.6	0.4	0.6	0.3	0.3	3.8

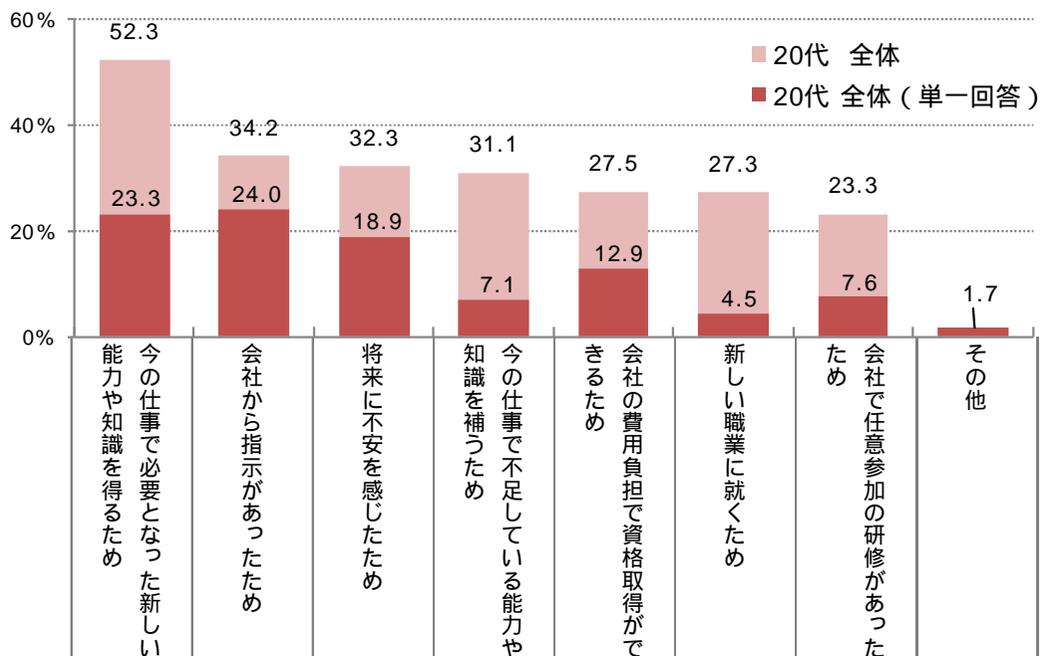
: 全体より+10pt以上    : 全体より 10pt以下    (%)

「-」は回答者がおらず0%であることを示している

# 1-20 . リスキリングのきっかけ (Q18)

- リスキリングのきっかけは、「今の仕事で必要となった新しい能力や知識を得るため」が52.3%で最も高かった。
- 性別で見ると、男性は「会社の費用負担で資格取得ができるため」が全体と比べて高い傾向にある。

Q.リスキリングを行ったきっかけは何でしたか。



性別	人数	今の仕事で必要となった新しい能力や知識を得るため	会社から指示があったため	将来に不安を感じたため	今の仕事で不足している能力や知識を補うため	会社の費用負担で資格取得ができるため	新しい職業に就くため	会社で任意参加の研修があったため	その他
20代 全体	(95)	52.3	34.2	32.3	31.1	27.5	27.3	23.3	1.7
20代男性 全体	(57)	53.6	25.7	33.7	40.8	39.4	28.1	26.7	2.6
20代前半男性	(22)	44.4	16.1	36.0	29.8	39.0	2.1	29.4	6.9
20代後半男性	(35)	59.3	31.6	32.3	47.4	39.7	44.1	25.1	-
20代女性 全体	(39)	50.3	46.6	30.1	17.0	9.9	26.2	18.2	0.3
20代前半女性	(9)	44.4	43.2	19.8	12.3	3.7	1.2	22.2	1.2
20代後半女性	(30)	52.0	47.6	33.2	18.4	11.8	33.6	17.0	-
20代 全体 (単一回答)	(95)	23.3	24.0	18.9	7.1	12.9	4.5	7.6	1.7

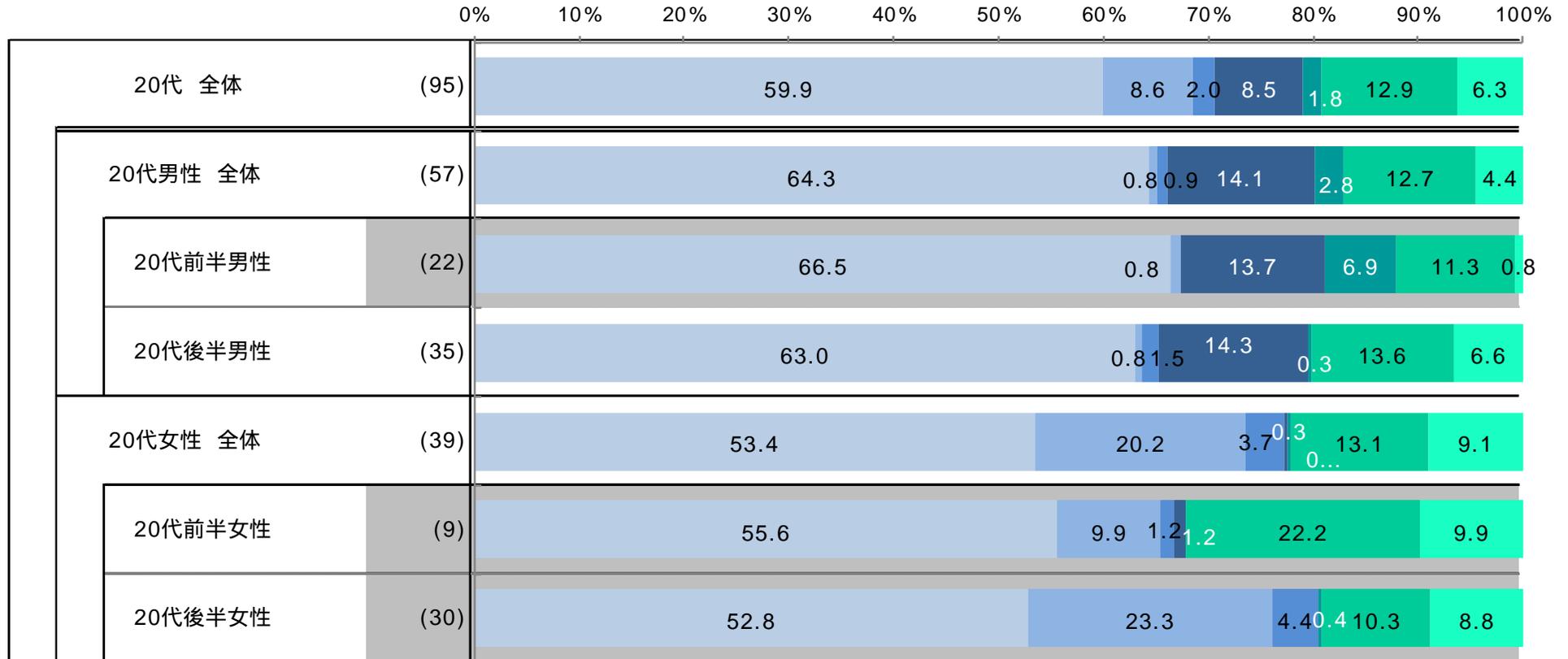
：全体より+10pt以上   ：全体より 10pt以下   (%)

「-」は回答者がおらず0%であることを示している

# 1-21 . リスキングで得たスキルの活用状況 ( Q20 )

- リスキングで得たスキルの活用状況としては、「現在の仕事に活かしている」が59.9%と半数を超えた。
- 性別で見ると、女性は「部署異動に活かしている」が男性と比べて高かった。

Q. リスキングで得たスキルを活かしていますか。

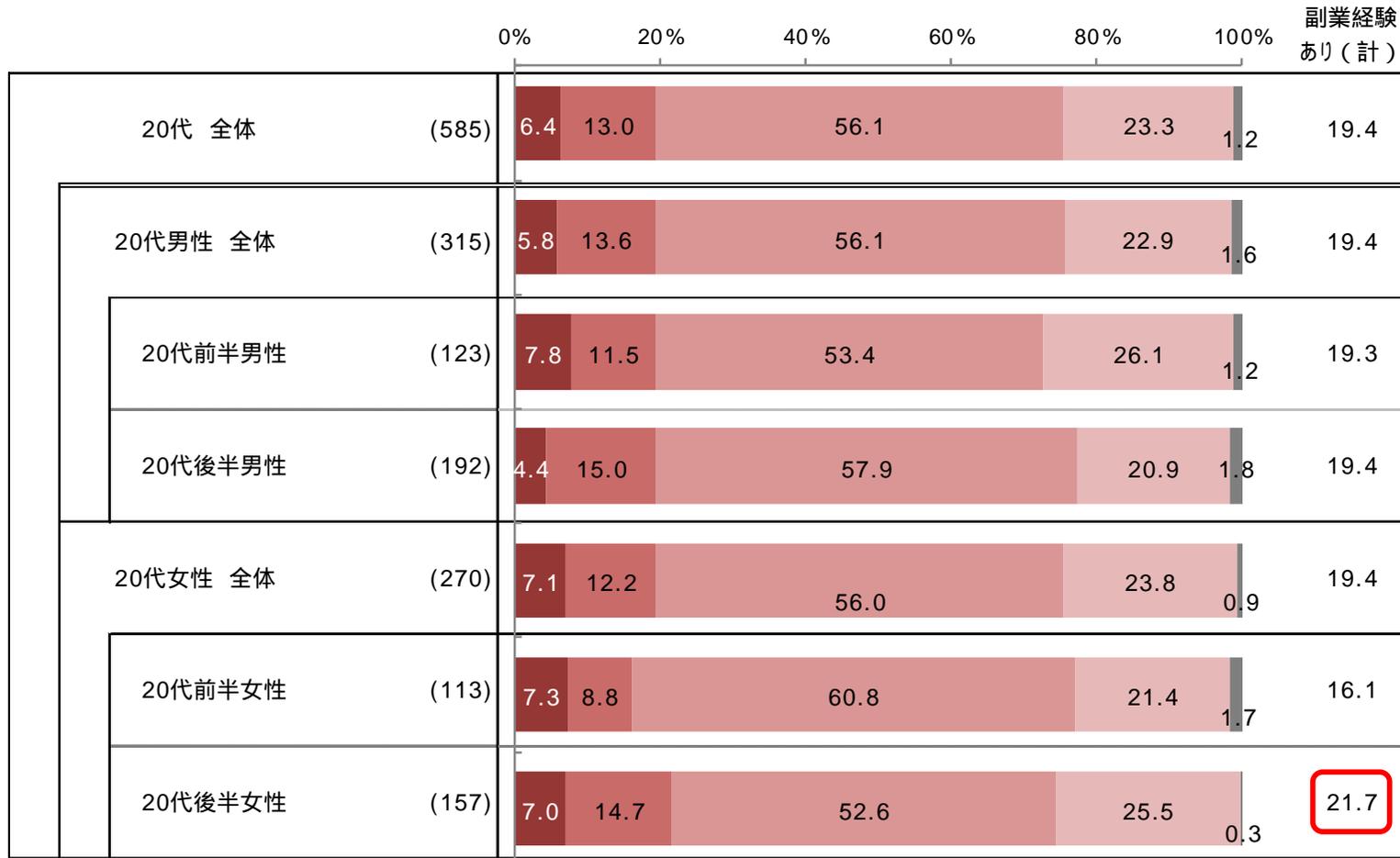


- 現在の仕事に活かしている
- 部署異動に活かしている
- 副業に活かしている
- 転職活動に活かしている
- 起業準備に活かしている
- 今は活かしていないが、将来的には活かせる予定
- 今も今後も活かす予定はない

# 1-22 . 副業経験 (Q2)

- 副業の経験があるかについては、「副業経験あり(計)」は19.4%に留まるものの、「今後やってみたいと考えている」は56.1%と、副業への関心は高い。
- 20代後半女性は「副業経験あり(計)」が全体と比べてやや高い。

Q.あなたは副業をしたことがありますか。

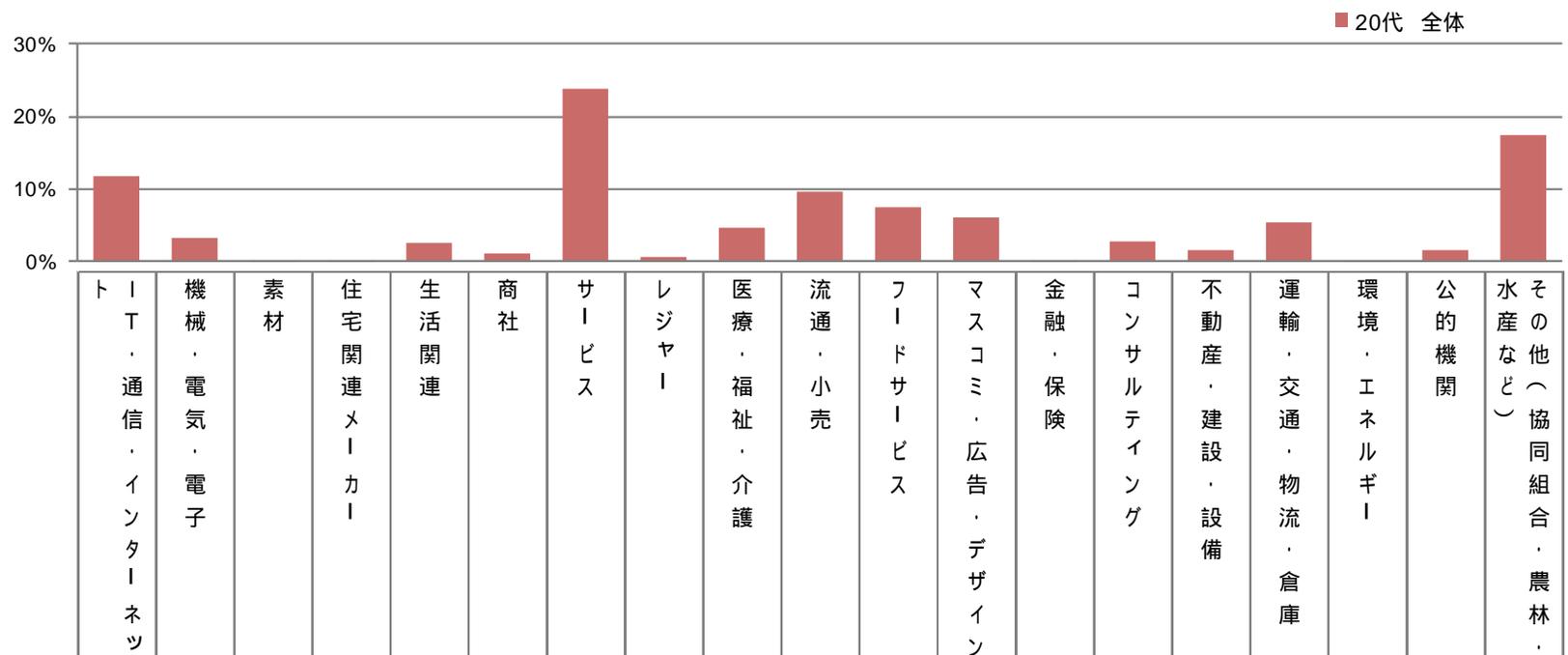


- 過去に副業をしていたが、現在はやっていない
- 現在副業をしている
- 今後やってみたいと考えている
- 今後やる予定はない
- 答えたくない

# 1-23 . 副業の業種 (Q3)

- 副業の業種は「サービス」が27.3%で最も高い。次いで「IT・通信・インターネット」「流通・小売」が上位に挙がる（その他は除く）。
- 性別にみると、特に女性は「サービス」が高く、「IT・通信・インターネット」は特に男性で高い傾向にある。

Q. 副業をしたことがある人は、直近行った副業の業種をお選びください。



性別・年代	サンプル数	IT・通信・インターネット	機械・電気・電子	素材	住宅関連メーカー	生活関連	商社	サービス	レジャー	医療・福祉・介護	流通・小売	フードサービス	マスコミ・広告・デザイン	金融・保険	コンサルティング	不動産・建設・設備	運輸・交通・物流・倉庫	環境・エネルギー	公的機関	水産など	その他（協同組合・農林・）
20代 全体	(113)	11.7	3.2	0.2	0.1	2.6	1.1	23.7	0.6	4.7	9.5	7.5	6.0	0.1	2.8	1.6	5.4	0.1	1.7	17.4	11.0
20代男性 全体	(61)	19.6	3.0	0.3	0.1	-	0.3	20.7	0.8	5.6	6.9	4.2	7.7	0.1	5.3	2.7	8.4	0.1	3.1	11.0	12.8
20代前半男性	(24)	26.0	-	-	-	-	-	25.3	0.4	-	1.4	7.3	13.2	-	0.7	6.2	6.2	0.4	-	12.8	9.8
20代後半男性	(37)	15.6	4.9	0.5	0.2	-	0.5	17.7	1.1	9.1	10.4	2.2	4.2	0.2	8.2	0.5	9.8	-	5.1	9.8	25.0
20代女性 全体	(52)	2.5	3.4	-	-	5.7	2.1	27.3	0.4	3.8	12.6	11.3	4.0	-	-	0.2	1.9	-	-	25.0	12.0
20代前半女性	(18)	-	-	-	-	9.6	-	45.2	-	4.8	5.4	16.3	5.4	-	-	0.6	0.6	-	-	12.0	31.9
20代後半女性	(34)	3.9	5.1	-	-	3.5	3.2	17.7	0.6	3.2	16.4	8.7	3.2	-	-	-	2.6	-	-	31.9	17.4

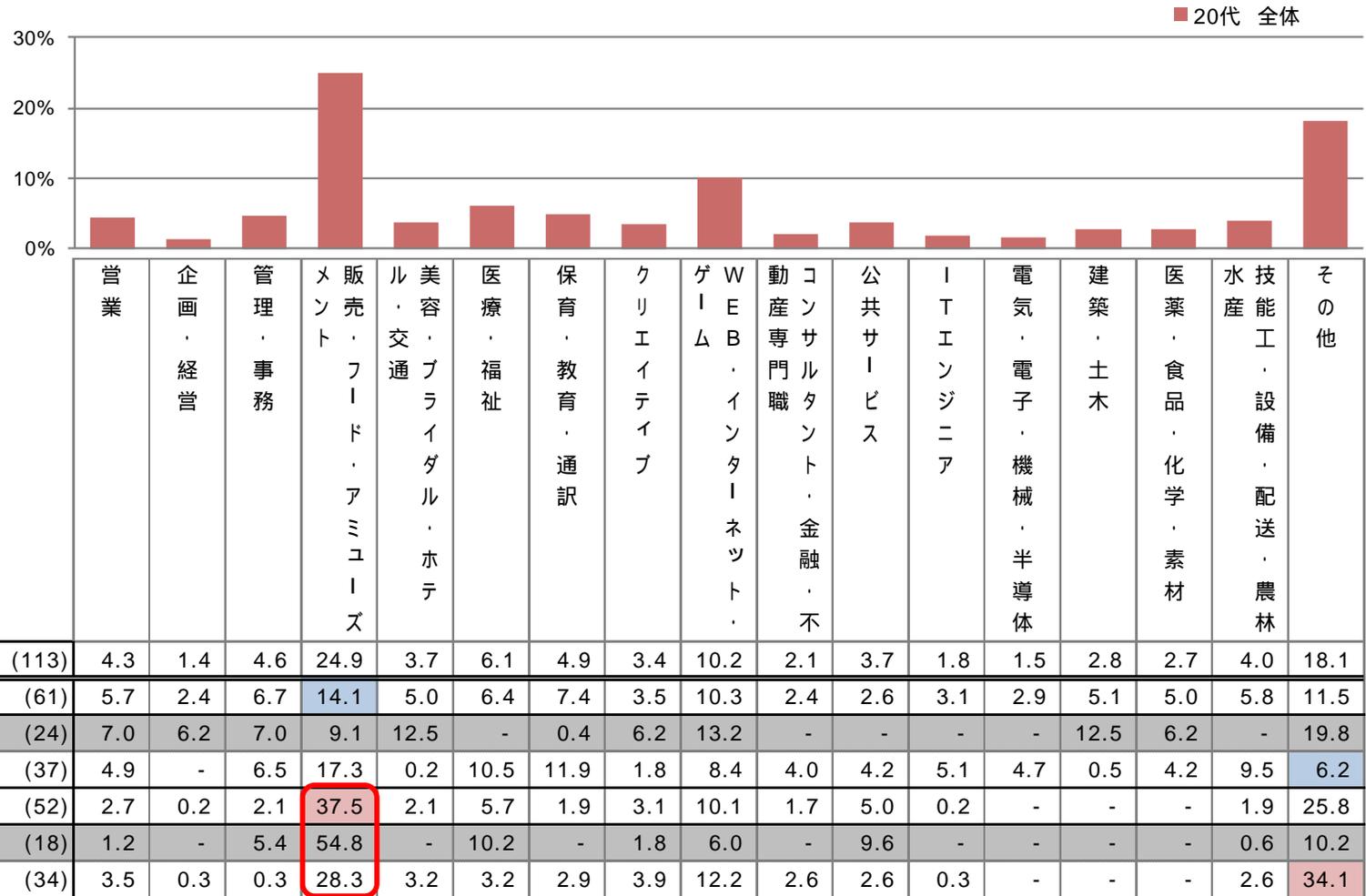
: 全体より+10pt以上 : 全体より 10pt以下 (%)

「-」は回答者がおらず0%であることを示している

# 1-24 . 副業の職種 (Q4)

- 副業の職種は「販売・フード・アミューズメント」が24.9%で最も高い。次いで「WEB・インターネット・ゲーム」が挙がる（その他は除く）。
- 性別にみると、女性は「販売・フード・アミューズメント」が高い傾向にある。

Q. 副業をしたことがある人は、直近行った副業の職種をお選びください。



：全体より+10pt以上   ：全体より 10pt以下   (%)  
「-」は回答者がおらず0%であることを示している

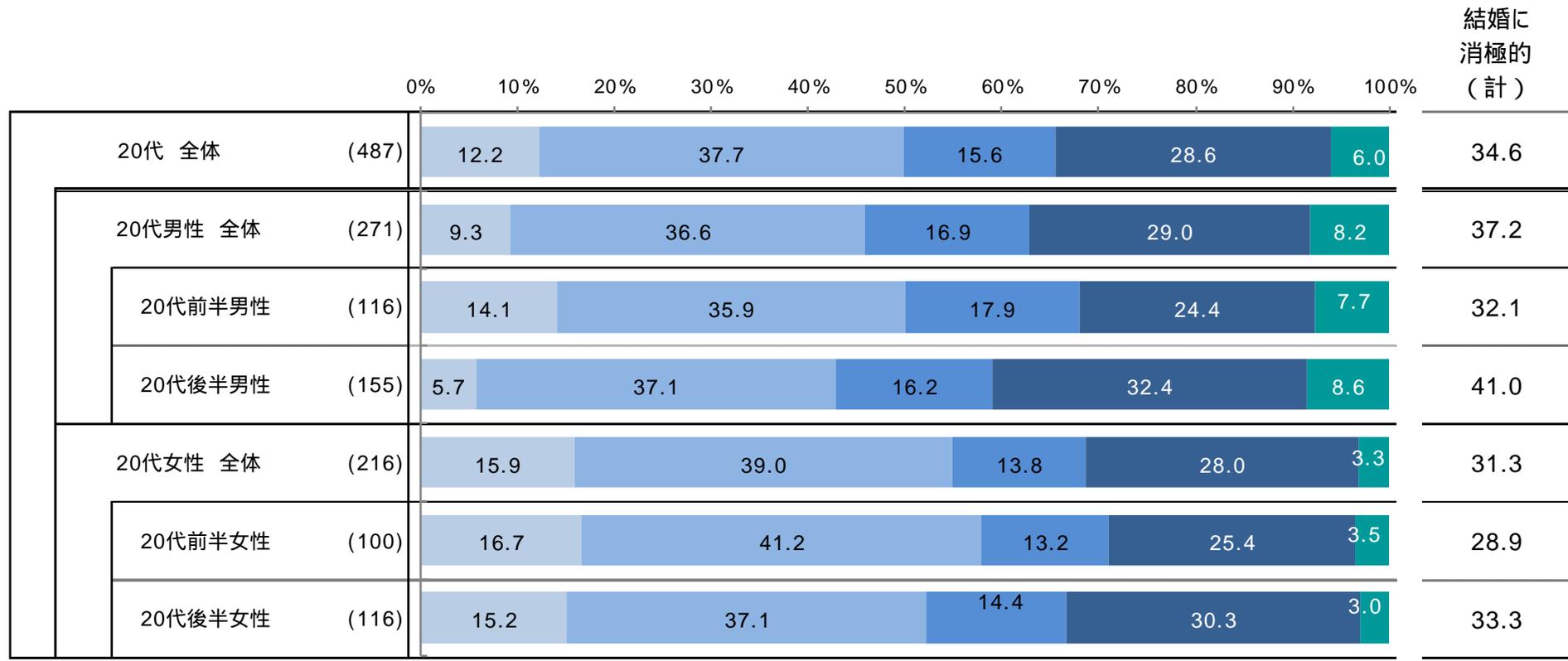
---

## 2 . 私生活の実態と意識

## 2-1 . 将来結婚したいか (Q27)

- 将来結婚したいかについて、もっとも多かったのは「今すぐではないが、ゆくゆくは結婚したい」で37.7%だった。「いい人がいれば結婚したいが、いなければ結婚しなくても良い」28.6%と、「どんなことがあっても結婚はしたくない」が6.0%と、20代正社員の34.6%が結婚に消極的であることが分かった。
- 20代後半男性では特に「結婚に消極的」である割合が高くなっている。

Q.あなたは将来結婚したいですか。



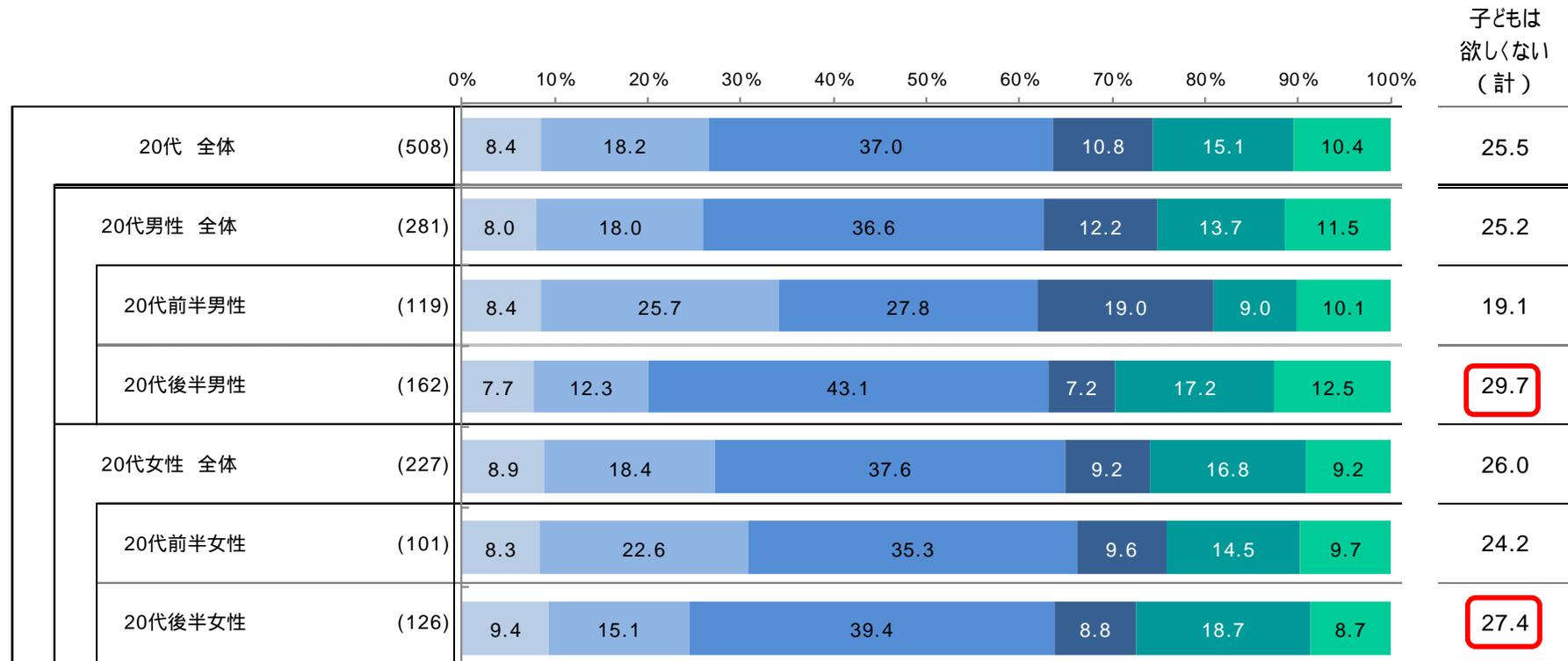
- 今すぐにも結婚したい
- 今すぐではないが、ゆくゆくは結婚したい
- いい人がいれば結婚したいと思っており、いい人を探し続けている
- いい人がいれば結婚したいが、いなければ結婚しなくてもよい
- どんなことがあっても結婚はしたくない

回答者は未婚者のみ

## 2-2 . 将来子どもがほしいか (Q29)

- 将来子どもが欲しいかについて、もっとも多かったのは「漠然といつか子供が欲しいと思っている」で37.0%だった。「どちらかという子どもは欲しくないと考えている」15.1%と、「どんなことがあっても子どもは欲しくない」が10.4%と、20代正社員の4人に1人以上が子を持つことに消極的であることが分かった。
- 男女共に20代後半の方が特に「子どもは欲しくない」と回答している。

Q.あなたは将来子どもが欲しいですか。



- 今すぐにも子供が欲しいと思っている
- 仕事などまわりの環境が落ち着いたら子供が欲しいと思っている
- 漠然といつか子供が欲しいと思っている
- 可能であれば子供が欲しかったが、所得など環境的な理由や身体的な理由で子供は産めないと考えている
- どちらかという子どもは欲しくないと考えている
- どんなことがあっても子供は欲しくないと考えている

回答者は子供がいない人

## 子どもが欲しい/欲しくない理由



### 子どもが欲しい理由

子どもと遊んだり、育てたりと大切な時間を過ごしてみたいと考えているから。

【男性20代前半/未婚/漠然といつか子供が欲しい】

小さい時から子どもの面倒を見るのが好きで、お母さんになるのが将来の夢だったので早く欲しいと思っています。

【女性20代前半/既婚/今すぐにでも子供が欲しい】

夫婦二人の生活はお金が掛からなくて楽だが周りに徐々に子どもを持つ人たちが増え考えだしている。

【男性20代後半/既婚/漠然といつか子供が欲しい】

子どもが好きで、兄2人も子供を授かっているので、自分も欲しいと思っている。

【男性20代後半/未婚/漠然といつか子供が欲しい】

職場は産休取得に否定的で産休がとれない雰囲気だから。  
【女性20代後半/既婚/仕事などまわりの環境が落ち着いたら子供が欲しい】



### 欲しくない理由

お金が足りない、養育費が払えない。

【男性20代前半/既婚/どんなことがあっても子供は欲しくない】

自分に子供を育てられる財力などが無い。

【女性20代前半/未婚/どんなことがあっても子供は欲しくない】

結婚願望がないため。

【男性20代後半/未婚/どちらかという子供は欲しくない】

今の自分の生活を送るだけで精一杯の金銭状況のため子どものためにお金を費やせない気がする。また子供が苦手。

【女性20代前半/未婚/どちらかという子供は欲しくない】

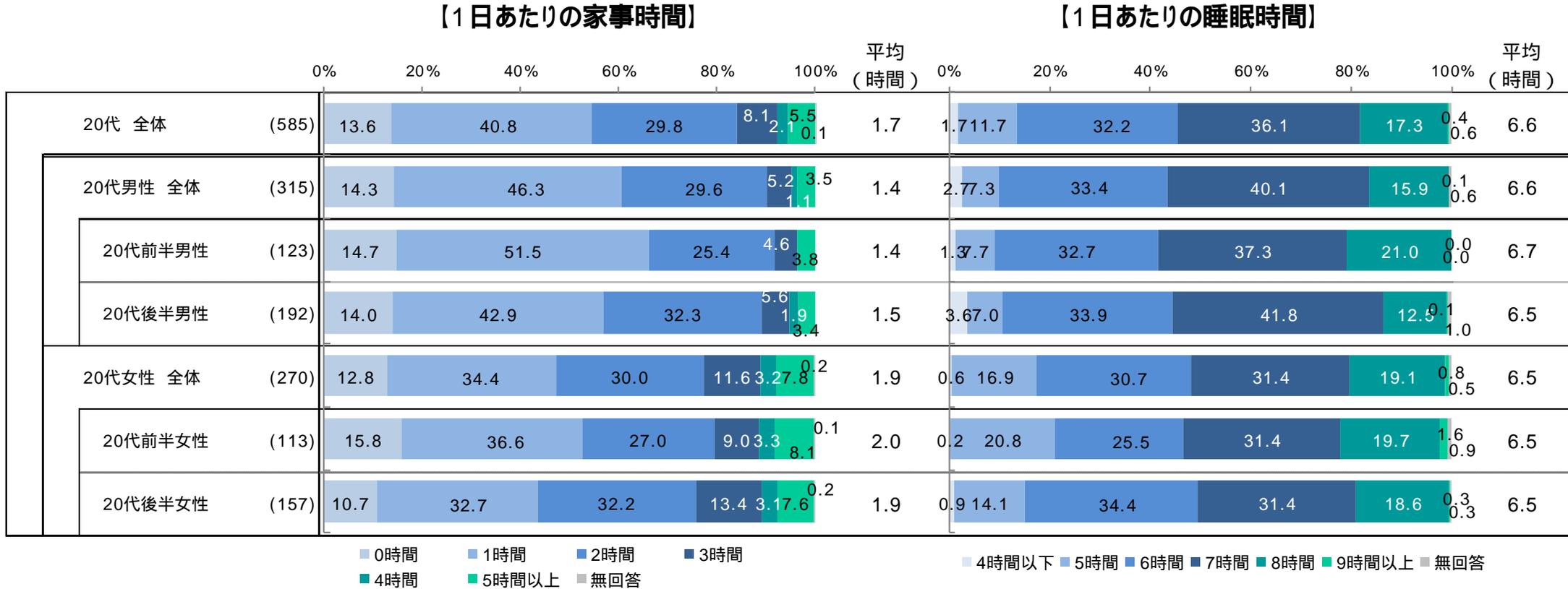
収入が上がらず増税物価高の中、自分の事で精一杯と感じ、子どもを育てる責任が持てないイメージできない。

【男性20代後半/既婚/どちらかという子供は欲しくない】

## 2-4 . 家事時間・睡眠時間 ( Q7 )

- 1日あたりの家事時間平均は、1.7時間。男女で大きな差はみられないものの、若干女性が長い傾向にある。
- 1日あたりの睡眠時間平均は、6.6時間。

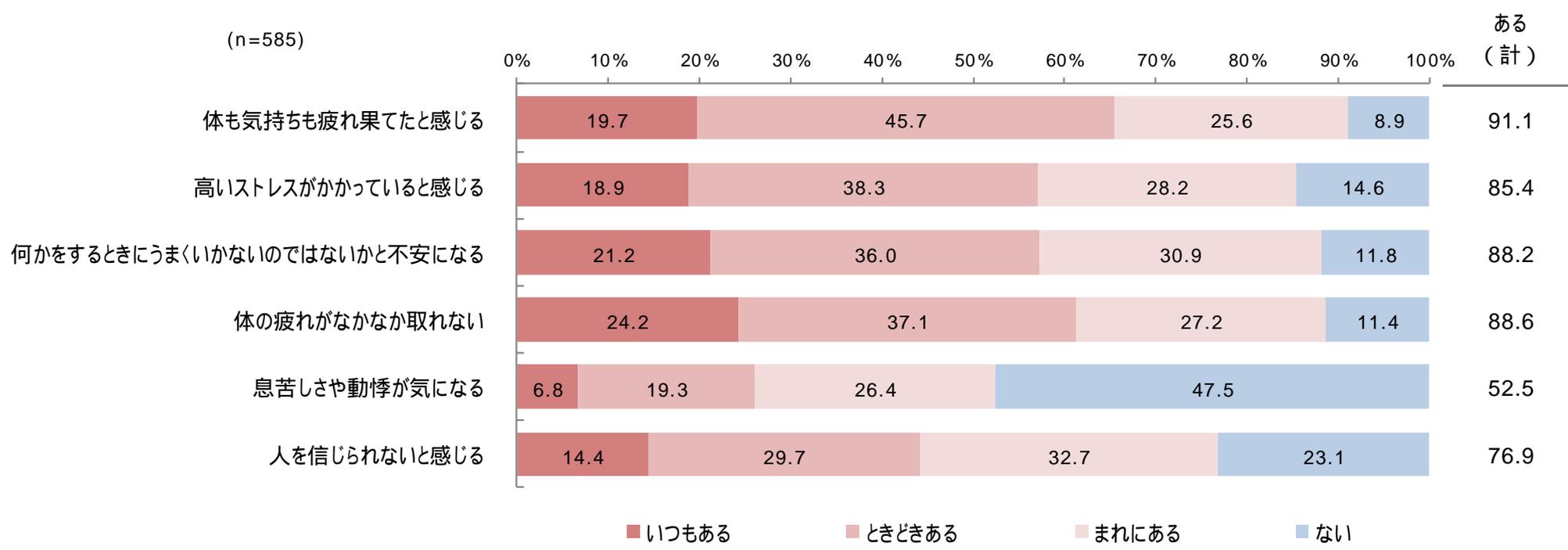
Q. 1日あたりの家事時間、1日あたりの睡眠時間をお答えください。



## 2-5 . 自身のストレス度合い ( Q31 )

● 自身のストレス度合いとしては、「いつもある」が『体の疲れがなかなか取れない』では24.2%、『何かをするときうまくいかないのではないかと不安になる』では21.2%となる。また、いずれの項目も「ある（計）」は半数を超え、ストレスの自覚がある方がほとんどとなる。

Q.あなたのストレス度合いについてお答えください

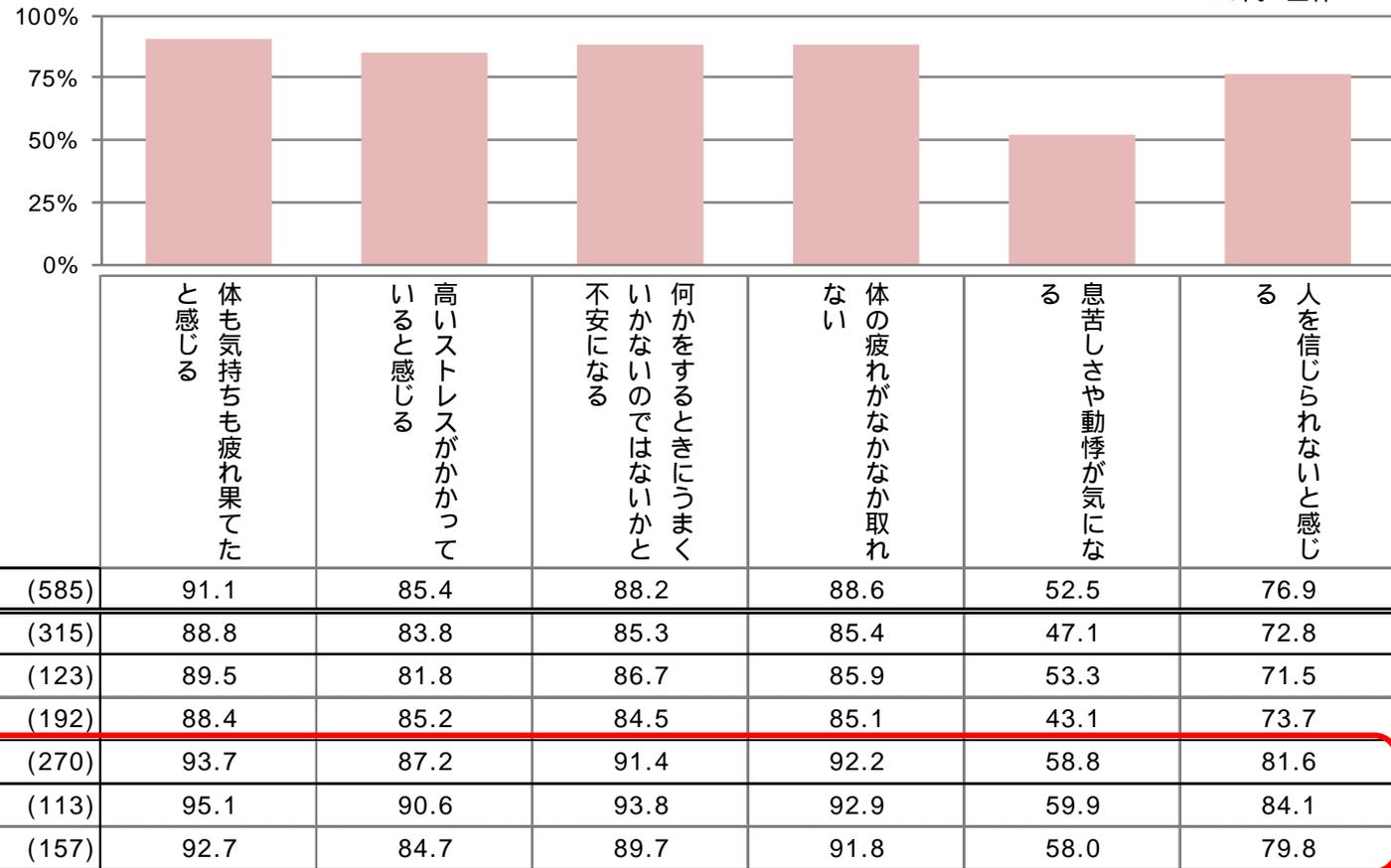


## 2-5-2 . 自身のストレス度合い【ある（計）】

- 自身のストレス度合いについて「いつもある（計）」がもっとも高かったのは『体も気持ちも疲れ果てたと感じる』だった。
- 女性はそれぞれの項目が男性と比べて高い傾向にある。女性はストレス度合いが男性と比べて高いようだ。

Q.あなたのストレス度合いについてお答えください

■ 20代 全体

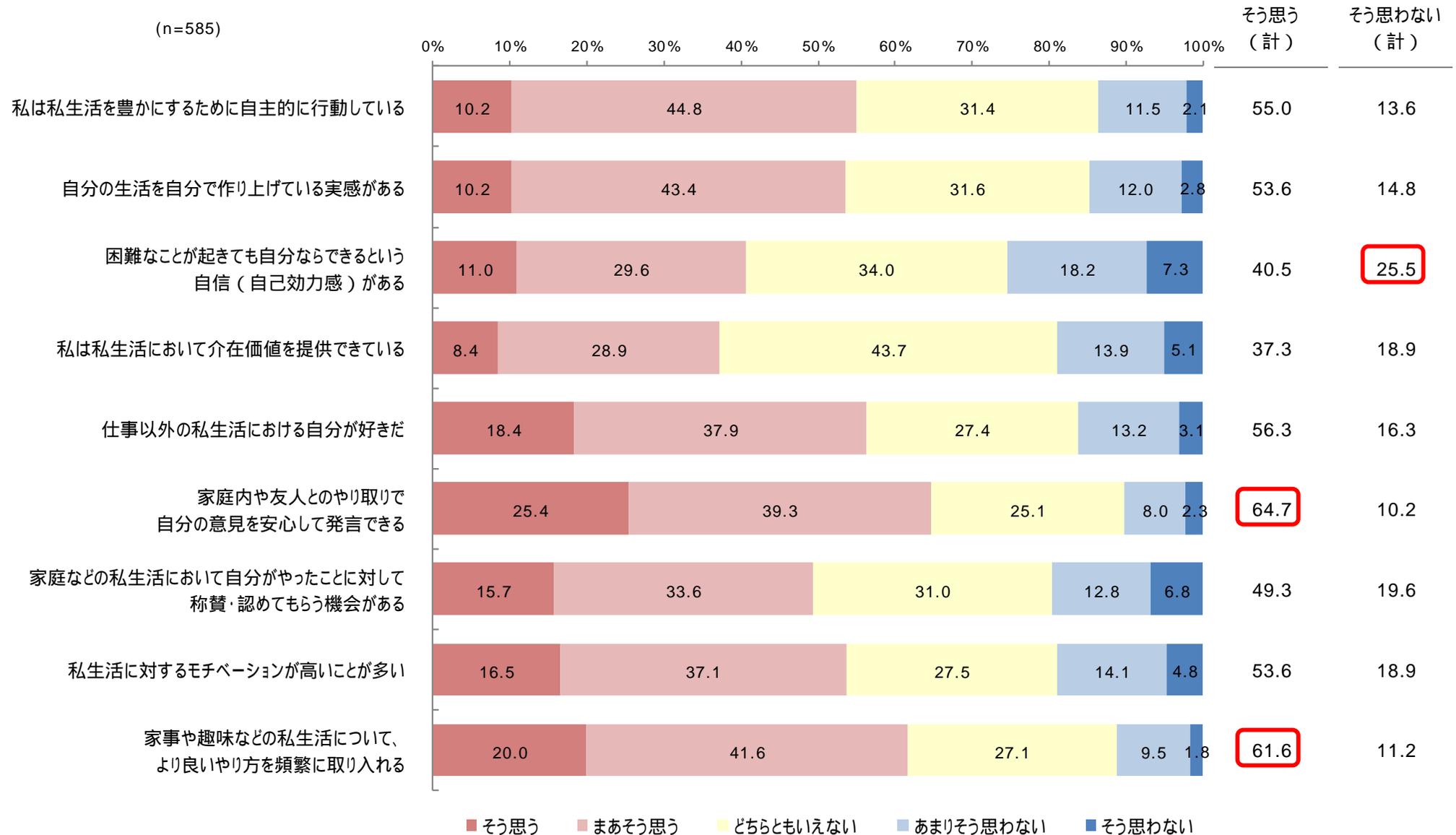


：全体より+10pt以上      ：全体より 10pt以下      (%)

## 2-6 . 私生活の状況 ( Q32 )

- 私生活の状況としては、『家族内や友人とのやり取りで自分の意見を安心して発言できる』『家事や趣味などの私生活について、より良いやり方を頻繁に取り入れる』がそれぞれ6割を超える。どの項目においても「そう思う(計)」の方が多いものの、『困難なことが起きて自分ならできると自信(自己効力感)がある』では、「そう思わない(計)」が他の項目と比較して高い傾向にあった。

Q. あなたの仕事以外の私生活についてお答えください。



## 2-6-2 . 私生活の状況【そう思う（計）】

- 私生活の状況として、「そう思う（計）」がもっとも高かったのは、『家族内や友人とのやり取りで自分の意見を安心して発言できる』となった。
- 性別で見ると、20代前半男性は『私生活に対するモチベーションが高いことが多い』『家庭などの私生活において自分がやったことに対して称賛・認めてもらう機会がある』が20代全体と比べて10pt以上高い。

Q. あなたの仕事以外の私生活についてお答えください。



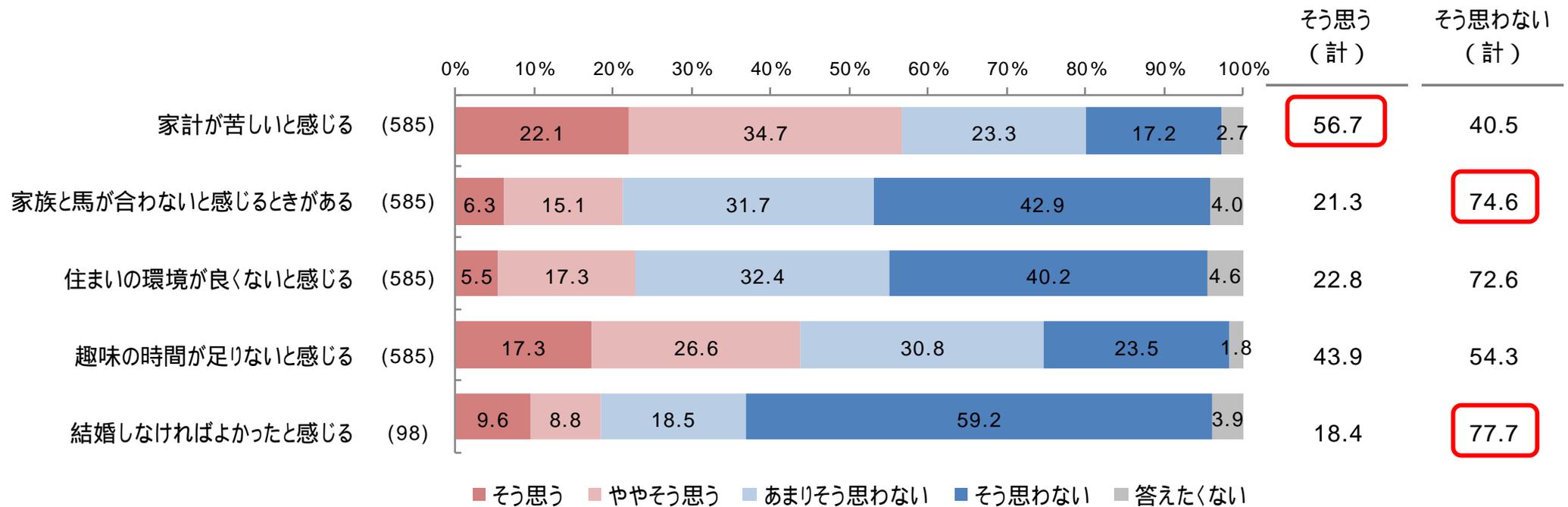
Category	Count	Statement 1	Statement 2	Statement 3	Statement 4	Statement 5	Statement 6	Statement 7	Statement 8	Statement 9
20代 全体	(585)	64.7	61.6	56.3	55.0	53.6	53.6	49.3	40.5	37.3
20代男性 全体	(315)	59.5	59.2	52.6	52.8	52.7	53.4	47.4	42.1	38.9
20代前半男性	(123)	57.6	63.5	58.5	57.6	66.0	56.8	59.8	46.8	41.7
20代後半男性	(192)	60.8	56.5	48.8	49.6	44.2	51.2	39.5	39.0	37.1
20代女性 全体	(270)	70.8	64.4	60.6	57.6	54.7	53.8	51.6	38.7	35.4
20代前半女性	(113)	69.4	67.7	59.3	54.9	58.8	60.2	57.1	40.4	35.8
20代後半女性	(157)	71.7	62.0	61.6	59.5	51.7	49.3	47.6	37.5	35.2

: 全体より+10pt以上    : 全体より 10pt以下    (%)

## 2-7 . 私生活での本音 ( Q33 )

- 私生活での本音としては、『家計が苦しいと感じる』は「そう思う（計）」が56.7%で過半数となった。『家族と馬が合わないと感じるときがある』『結婚しなければよかったと感じる』は「そう思わない（計）」が7割以上となっている。

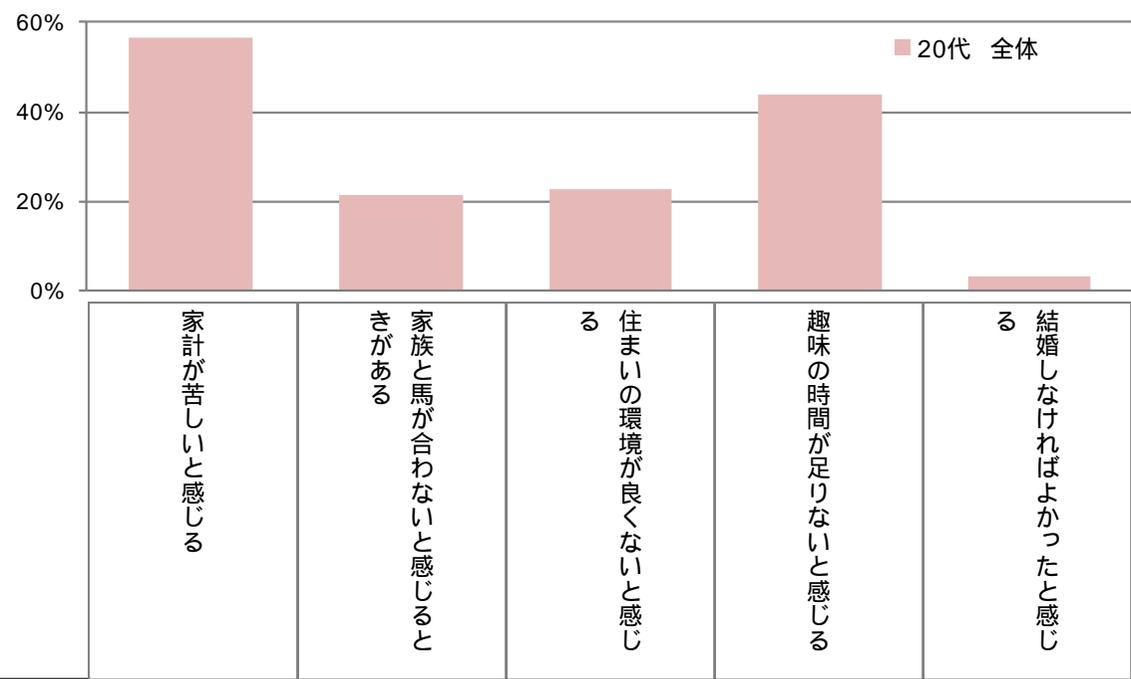
Q. あなたの私生活での本音について、可能な範囲でお答えください。



## 2-7-2 . 私生活での本音 【そう思う（計）】

● 私生活での本音として「そう思う（計）」がもっとも高かったのは、『家計が苦しいと感じる』だった。特に女性は6割以上が『家計が苦しい』と感じている。

Q.あなたの私生活での本音について、可能な範囲でお答えください。



年代	人数	家計が苦しいと感じる	家族と馬が合わないと感じる	住まいの環境が良くないと感じる	趣味の時間が足りないと感じる	結婚しなければよかったと感じる
20代 全体	(585)	56.7	21.3	22.8	43.9	3.1
20代男性 全体	(315)	49.4	17.3	22.8	44.0	2.6
20代前半男性	(123)	42.9	10.1	13.8	40.5	0.4
20代後半男性	(192)	53.6	21.9	28.5	46.1	4.0
20代女性 全体	(270)	65.3	26.0	22.9	43.9	3.7
20代前半女性	(113)	63.5	21.8	18.9	46.0	0.4
20代後半女性	(157)	66.6	29.1	25.8	42.4	6.1

: 全体より+10pt以上    : 全体より 10pt以下    (%)

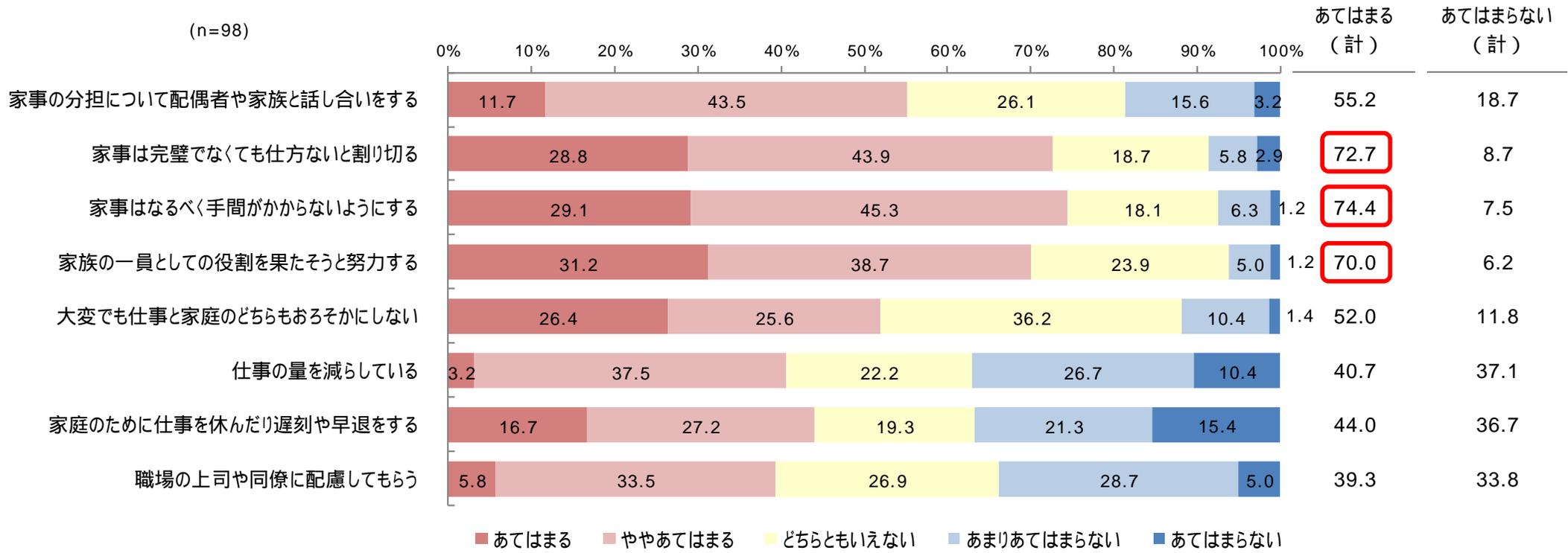
### 3 . 仕事と私生活のバランス

### 3-1 . 仕事と家庭のバランスのためにしていること ( Q34 )

● 仕事と家庭のバランスのためにしていることは、『家事は完璧でなくても仕方ないと割り切る』『家事はなるべく手間がかからないようにする』『家族の一員として役割を果たそうとする』で「あてはまる(計)」がそれぞれ7割以上と高い。

Q.あなたが仕事と家庭のバランスをとるために行っていることについてお答えください

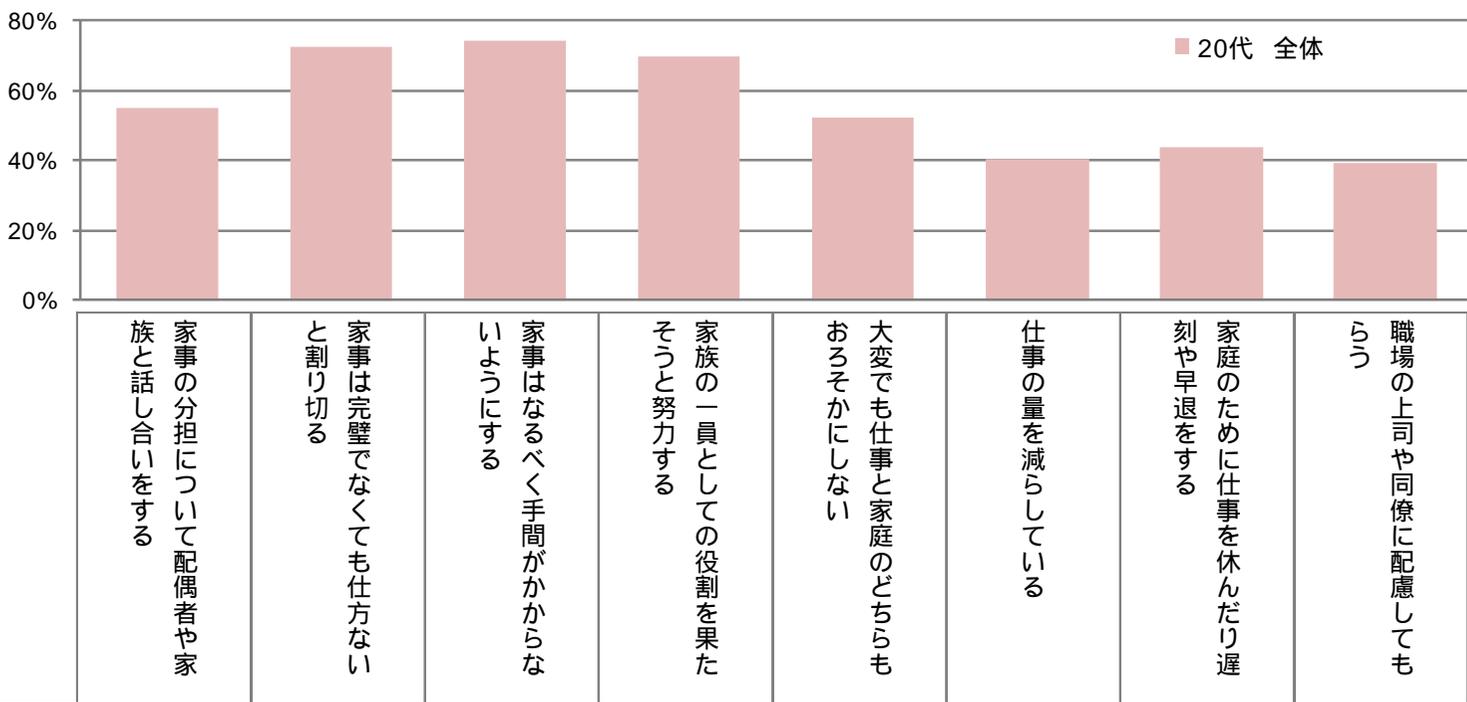
(n=98)



### 3-1-2 . 仕事と家庭のバランスのためにしていること【あてはまる(計)】

- 仕事と家庭のバランスのためにしていることについて、「あてはまる(計)」がもっとも高かったのは『家事はなるべく手間がかからないようにする』。女性が特に高い傾向だった。
- 性別でみると、男性は『家事は完璧でなくても仕方ないと割り切る』が女性と比べて低く、家事に対するハードルが高くなっている可能性がある。

Q.あなたが仕事と家庭のバランスをとるために行っていることについてお答えください



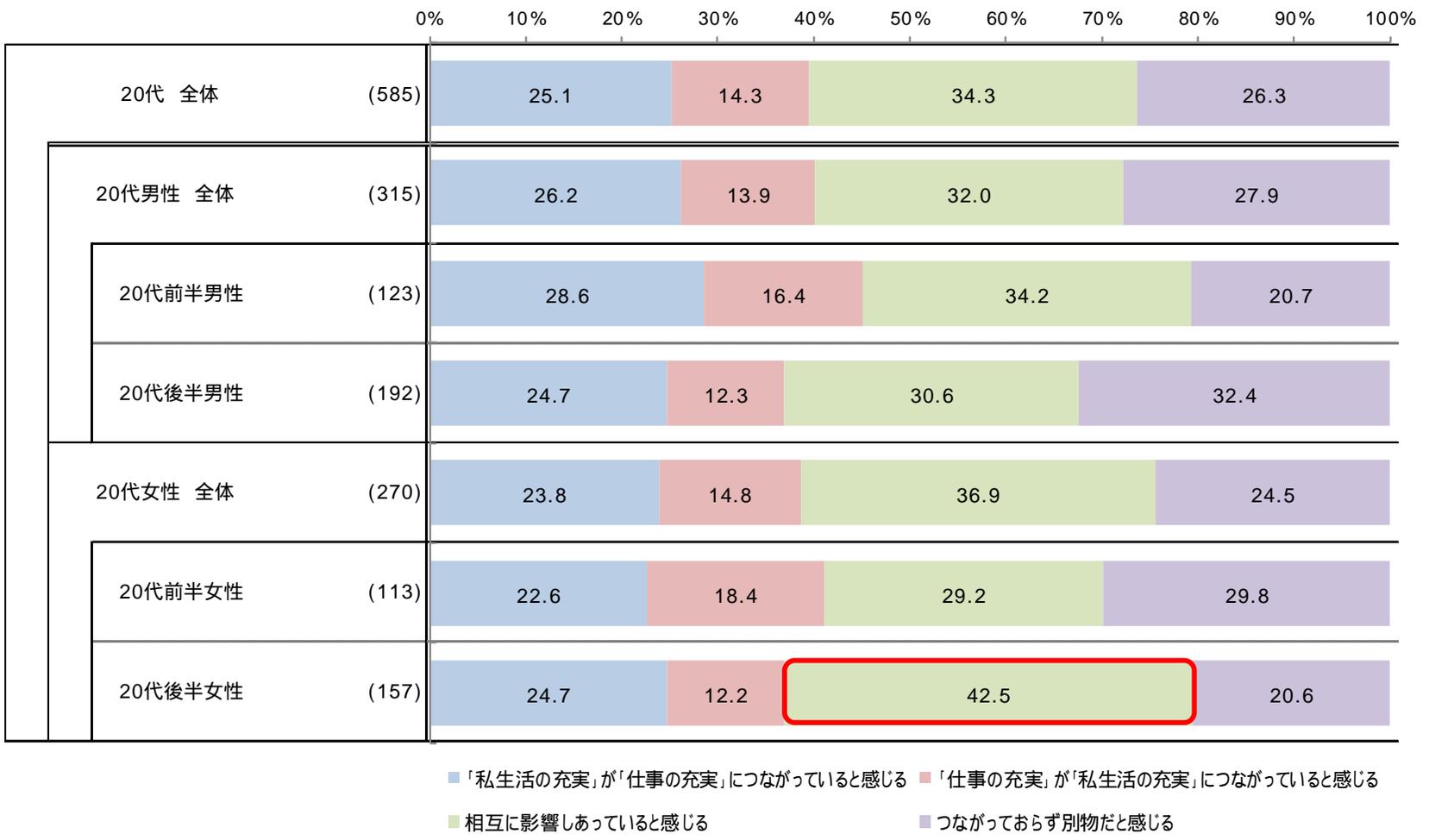
年代・性別	サンプル数	家事はなるべく手間がかからないようにする	家事は完璧でなくても仕方ないと割り切る	家族の一員としての役割を果たそうと努力する	大変でも仕事と家庭のどちらもおろそかにしない	仕事の量を減らしている	家庭のために仕事を休んだり遅刻や早退をする	職場の上司や同僚に配慮してもらう	
20代 全体	(98)	55.2	72.7	74.4	70.0	52.0	40.7	44.0	39.3
20代男性 全体	(44)	55.5	58.4	60.6	64.4	56.9	26.8	42.5	45.3
20代前半男性	(7)	72.0	57.7	66.8	72.0	60.1	22.1	38.3	44.3
20代後半男性	(37)	52.2	58.5	59.3	62.9	56.2	27.8	43.4	45.6
20代女性 全体	(54)	54.8	84.3	85.7	74.5	48.0	51.9	45.2	34.4
20代前半女性	(13)	83.8	83.8	84.7	88.1	28.9	65.1	16.2	18.7
20代後半女性	(41)	45.8	84.4	86.0	70.3	53.9	47.8	54.2	39.2

: 全体より+10pt以上    : 全体より 10pt以下    (%)

## 3-2 . 私生活の充実と仕事の充実の関係 ( Q37 )

- 私生活の充実と仕事の充実の関係としては、私生活の充実と仕事の充実が「相互に影響しあっていると感じる」は34.3%となる。
- 性別で見ると、20代後半女性は「相互に影響しあっている」が他の性年代と比べて高い。

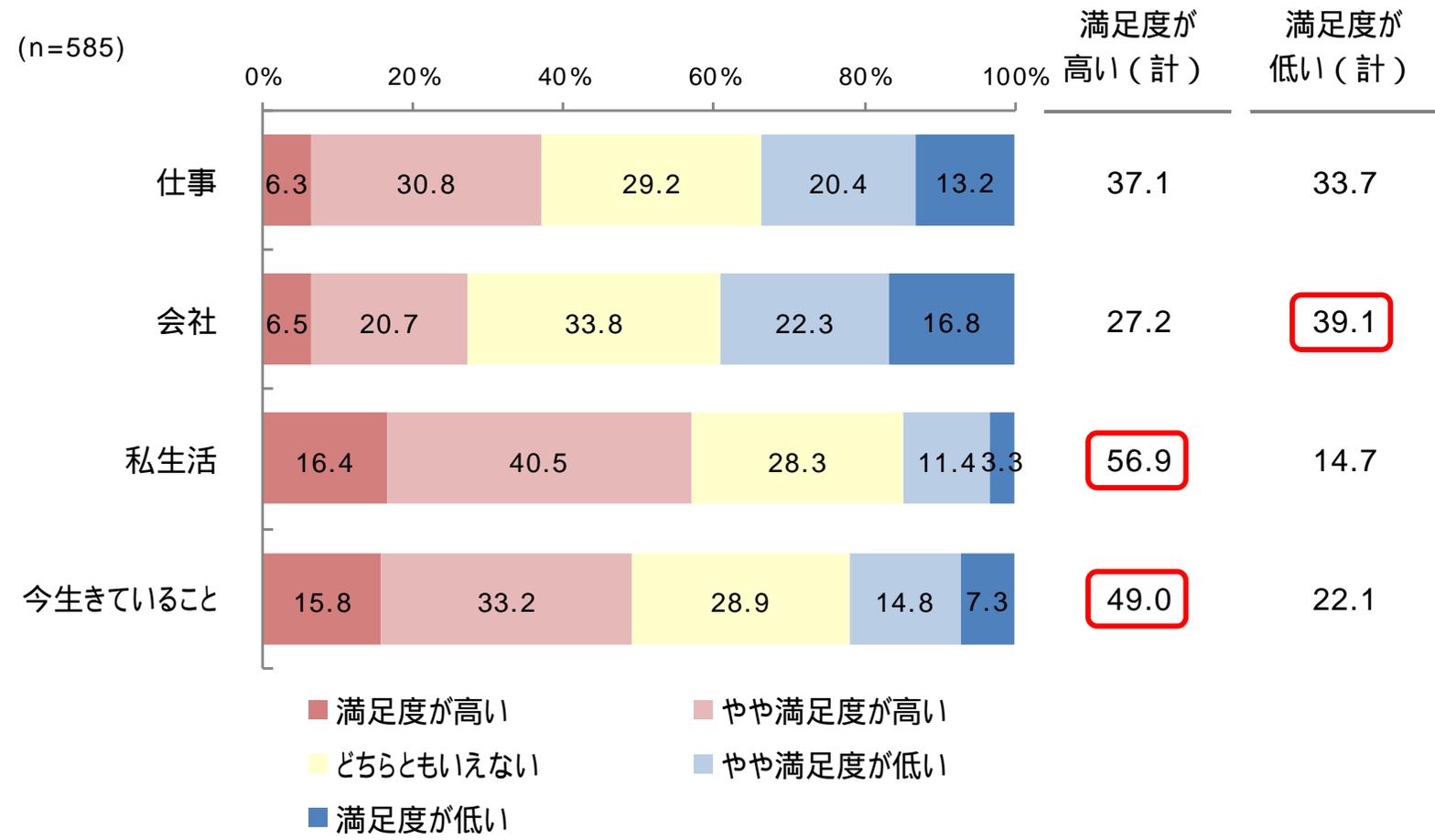
Q. 「私生活の充実」と「仕事の充実」の関係性について、あなたの実感にもっとも近いものをお選びください。



### 3-3 . 生活上の満足度 ( Q39 )

● 生活上の満足度としては「満足 (計)」は『私生活』『今生きていること』でも約半数に留まる。また、『会社』の満足度は、「満足度が低い (計)」が「満足度が高い (計)」よりも高く、不満が目立つ。

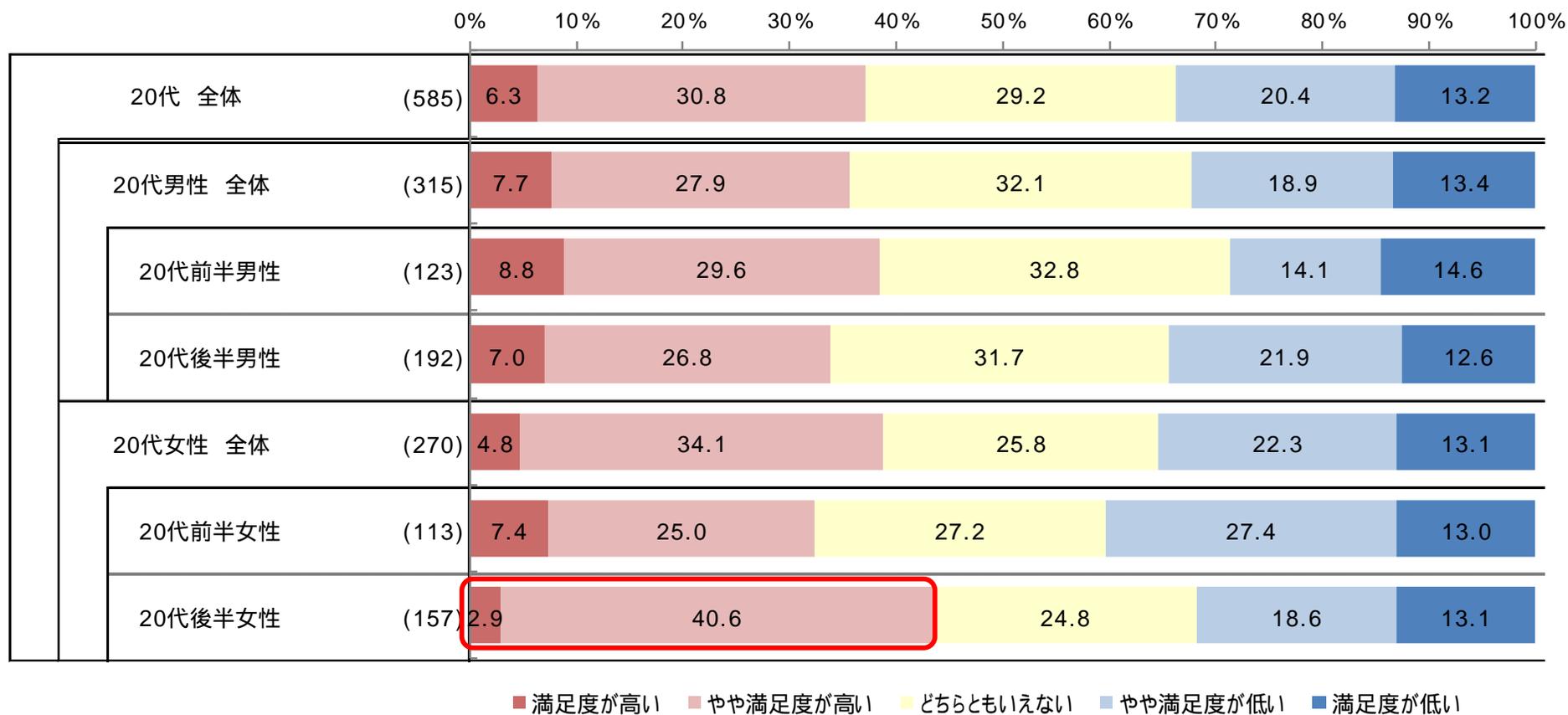
Q. あなたの満足度についてそれぞれお答えください。



### 3-3-2 . 生活上の満足度【仕事の満足度】

- 仕事の満足度は20代後半女性において高い傾向。

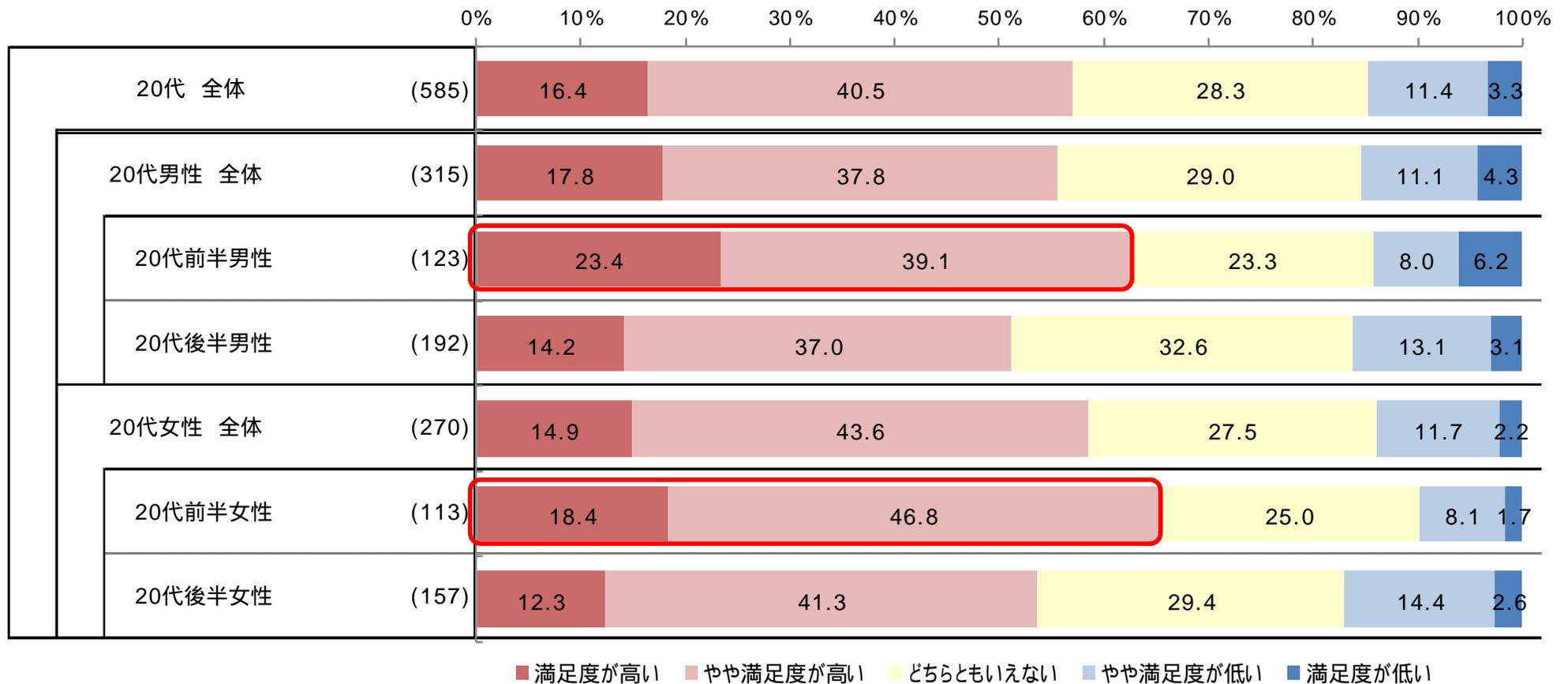
Q.あなたの満足度についてそれぞれお答えください。  
【仕事の満足度】



### 3-3-3 . 生活上の満足度【私生活の満足度】

- 私生活の満足度としては男女で大きな差はみられなかった。
- 20代を前後半に分けると、20代前半の方が満足度が高い傾向にある。

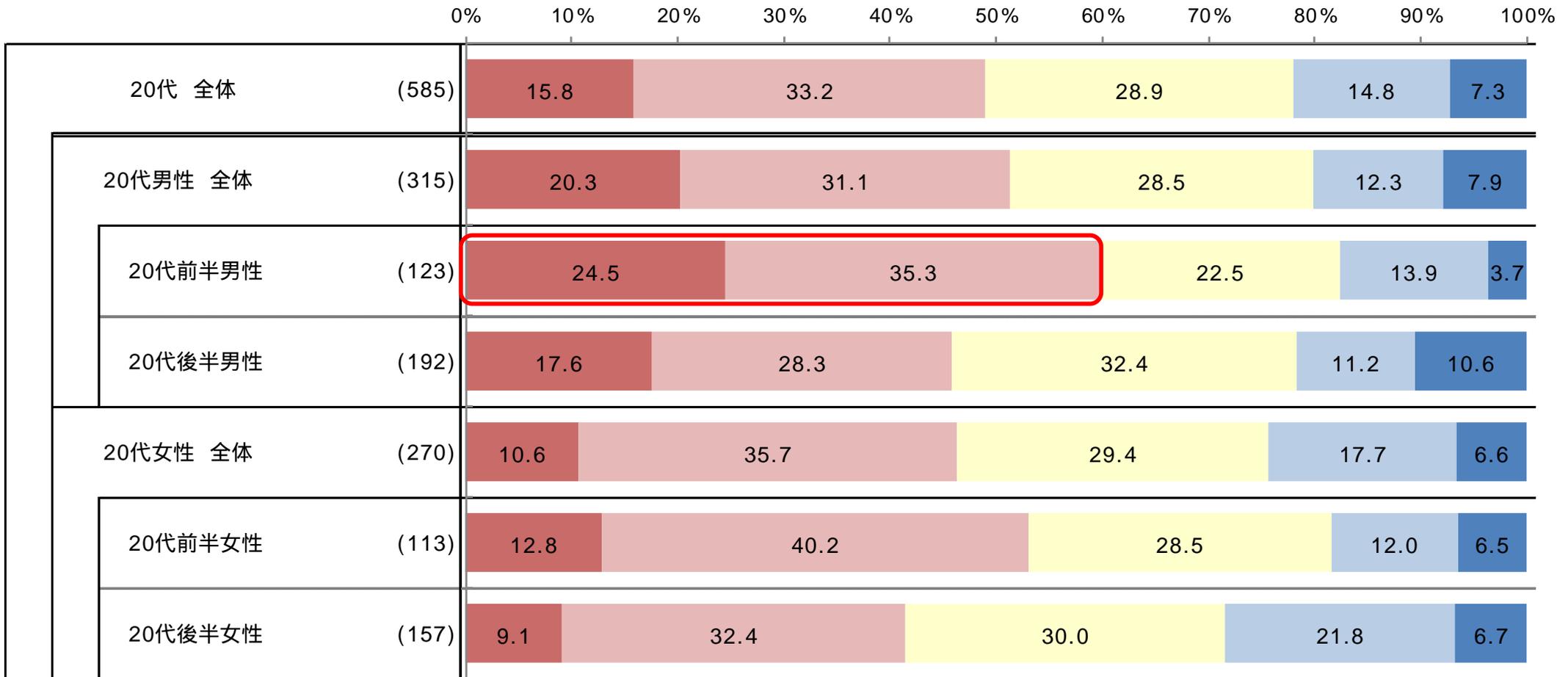
Q.あなたの満足度についてそれぞれお答えください。  
【私生活の満足度】



### 3-3-4 . 生活上の満足度【今生きていることへの満足度】

- 今生きていることへの満足度としては男性がやや高い傾向。
- 特に20代前半男性において満足度が高くなっている。

Q.あなたの満足度についてそれぞれお答えください。  
【今生きていることへの満足度】



■ 満足度が高い ■ やや満足度が高い ■ どちらともいえない ■ やや満足度が低い ■ 満足度が低い

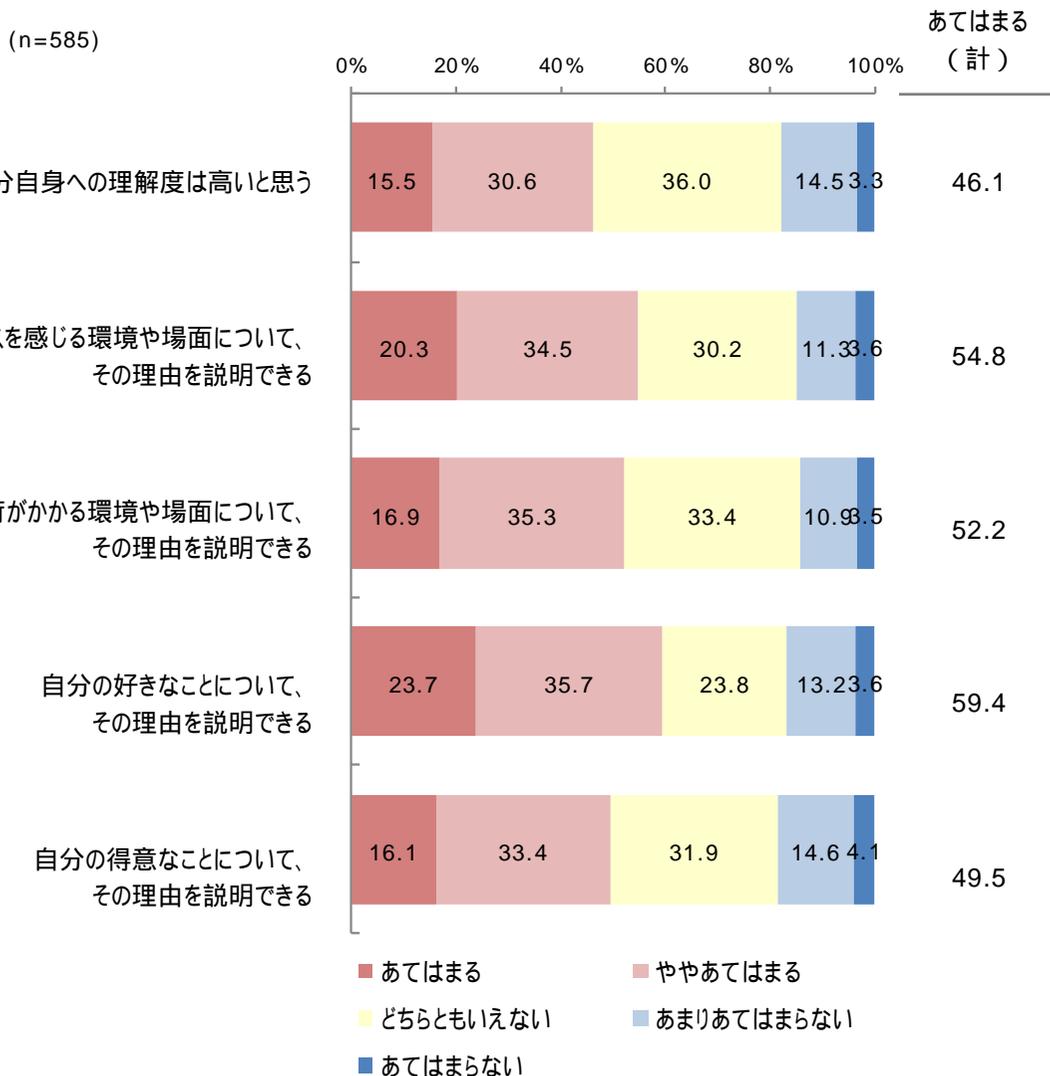
### 3-4 . 自分への理解度/理解度を高めるためにしていることがあるか ( Q35・36 )

- 自分自身への理解度は、『自分自身への理解度は高いと思う』で「あてはまる（計）」が46.1%になったほか、その他の項目についてもいずれも「あてはまる（計）」がおよそ半数となっている。
- 自分自身への理解度を高めるためにしていることがあるかについては、「ある」は10.1%に留まる。

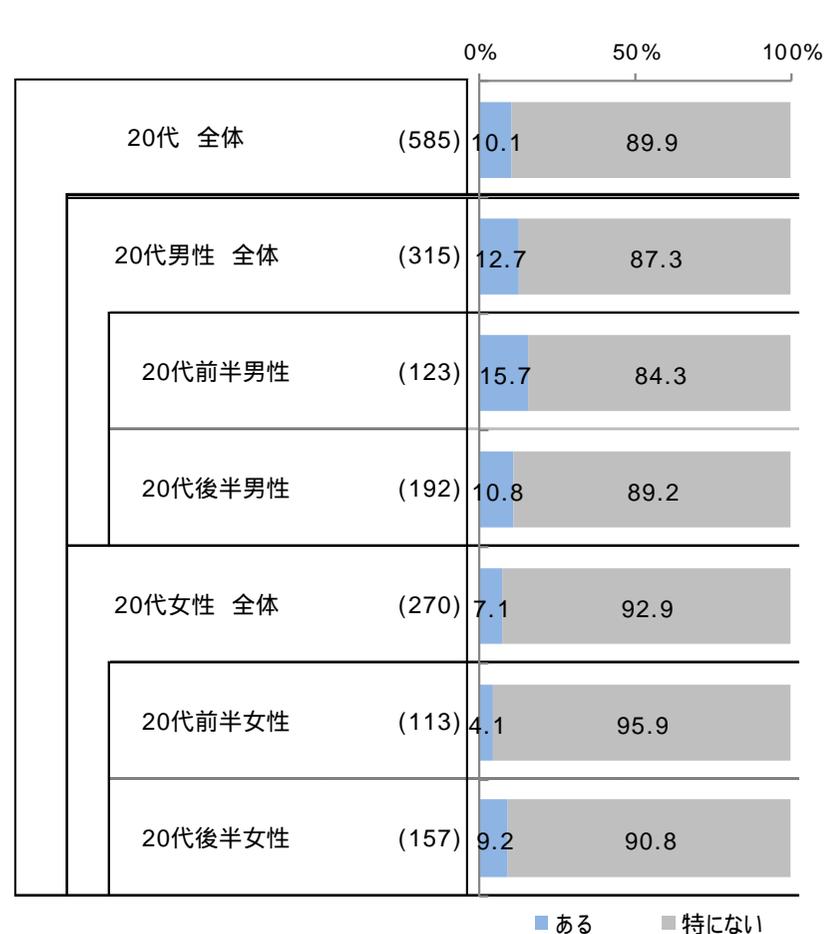
Q.自分自身への理解度についてお答えください。

Q.自分自身への理解度を高めるために、何か意識的に行っていることはありますか。

【自分への理解度】



【自分への理解度を高めるためにしていることがあるか】



### 3-4-2 . 自分への理解度 【あてはまる（計）】

- 自分自身への理解度について、「あてはまる（計）」がもっとも高かったのは『自分の好きなことについて、その理由を説明できる』となった。
- 男性は「自分の得意なことについて、その理由を説明できる」が女性と比べてやや高い傾向にある。

Q.自分自身への理解度についてお答えください。



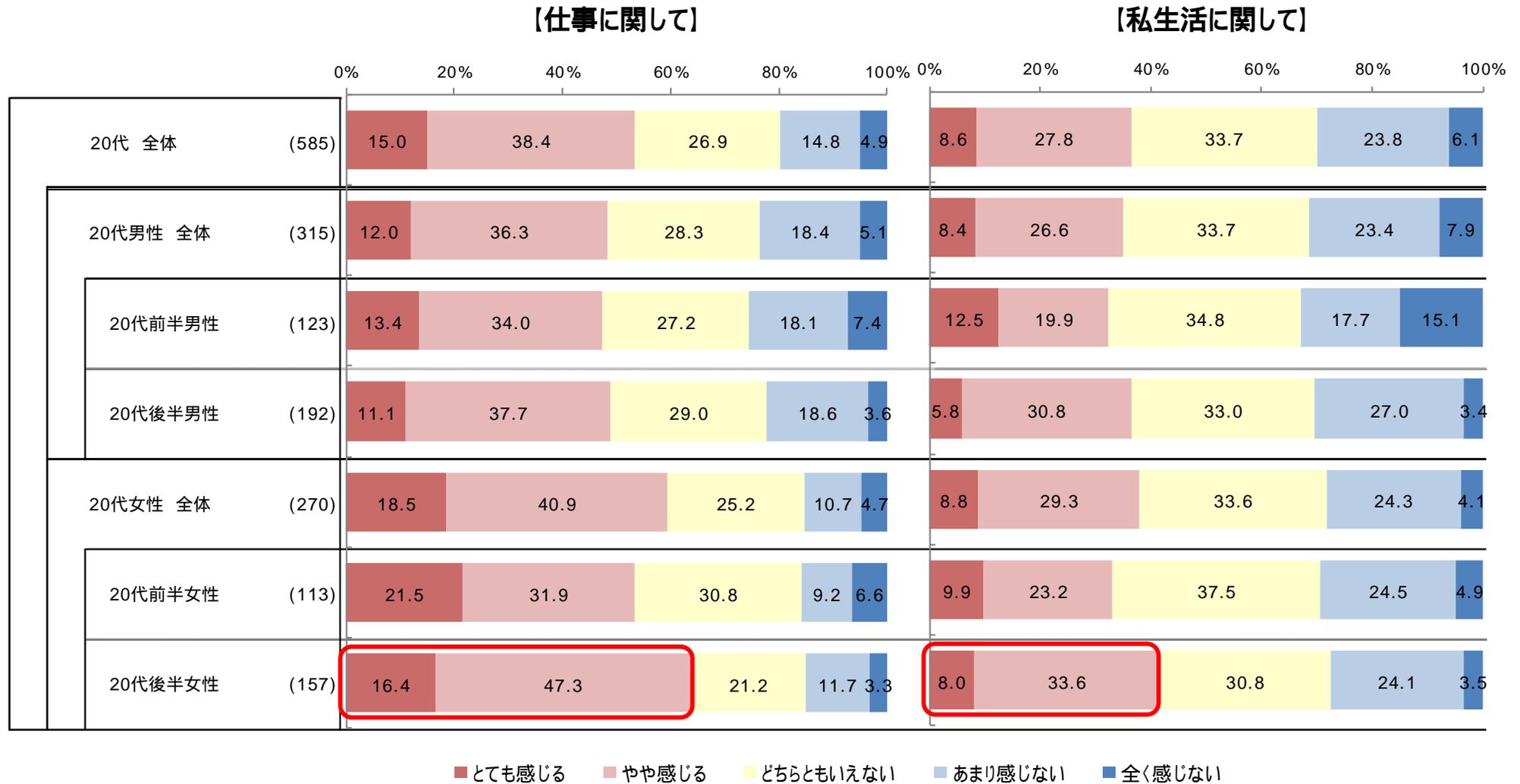
性別	年齢層	人数	自分自身への理解度は高いと思う (%)	精神的にストレスを感じる環境や場面について、その理由を説明できる (%)	肉体的に負荷がかかる環境や場面に於いて、その理由を説明できる (%)	自分の好きなことについて、その理由を説明できる (%)	自分の得意なことについて、その理由を説明できる (%)
20代 全体		(585)	46.1	54.8	52.2	59.4	49.5
20代男性 全体	20代男性 全体	(315)	44.7	50.3	52.3	60.0	52.7
	20代前半男性	(123)	42.7	45.3	49.5	54.5	46.3
	20代後半男性	(192)	45.9	53.4	54.1	63.4	56.8
20代女性 全体	20代女性 全体	(270)	47.8	60.2	52.1	58.8	45.9
	20代前半女性	(113)	46.5	56.4	45.2	62.6	43.9
	20代後半女性	(157)	48.7	63.0	57.1	56.1	47.2

：全体より+10pt以上      ：全体より 10pt以下      (%)

### 3-5 . 新しい挑戦へのハードル感 ( Q40 )

- 新しい挑戦へのハードル感は、「感じる（計）」が【仕事に関して】は53.4%、【私生活に関して】は36.4%となっている。
- 性別で見ると、20代後半女性は【仕事に関して】【私生活に関して】ともに「感じる（計）」が他の性年代と比べてやや高くなっている。

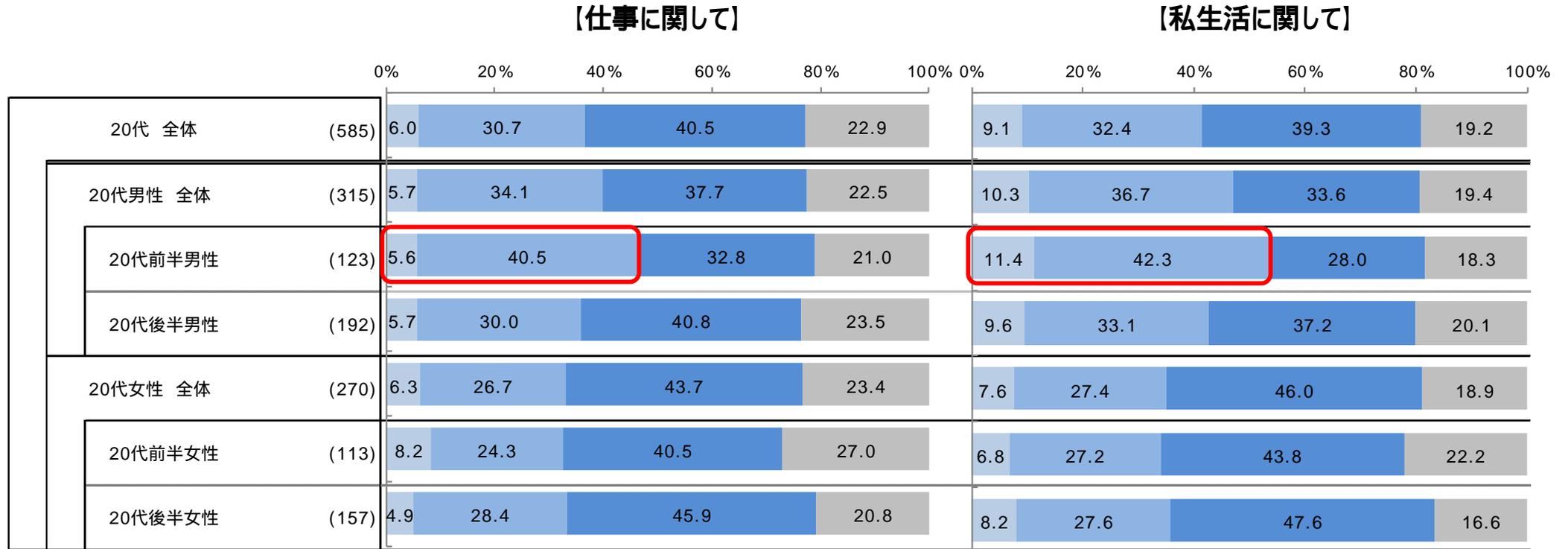
Q.あなたは新しいことへの挑戦にハードルを感じますか。



### 3-6 . 新しいことへの挑戦頻度 (Q41)

- 新しいことへの挑戦頻度は、【仕事に関して】【私生活に関して】ともに「まれに新しいことに挑戦し取り入れている」が最も多い。次いで、「ときどき新しいことに挑戦し取り入れている」となる。
- 性別で見ると、20代前半男性は20代全体と比べて新しいことを取り入れている頻度がやや高くなっている。

Q. あなたが新しいことに挑戦している頻度をお答えください。



- 日常的に新しいことに挑戦し取り入れている
- ときどき新しいことに挑戦し取り入れている
- まれに新しいことに挑戦し取り入れている
- 新しいこと挑戦し取り入れる機会はない

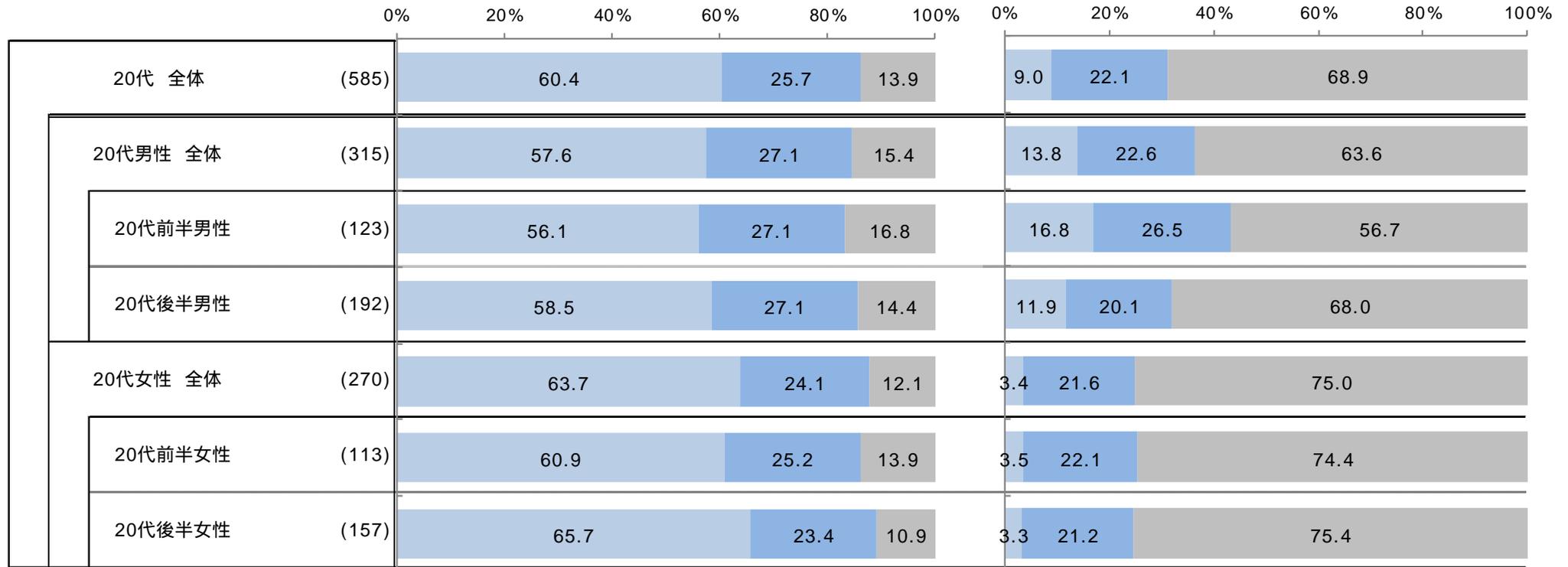
### 3-7 . WLB/WLI認知 ( Q42 )

- 【ワーク・ライフ・バランス】については「言葉も意味も知っている」が60.4%、言葉だけ知っている方も含めると認知率は86.1%となる。
- 【ワークライフ・インテグレーション】については「言葉も意味も知っている」が9.0%、言葉だけ知っている方も含めても認知率は31.1%に留まる。

Q.あなたは以下の言葉を知っていますか。

#### 【ワーク・ライフ・バランス】

#### 【ワークライフ・インテグレーション】

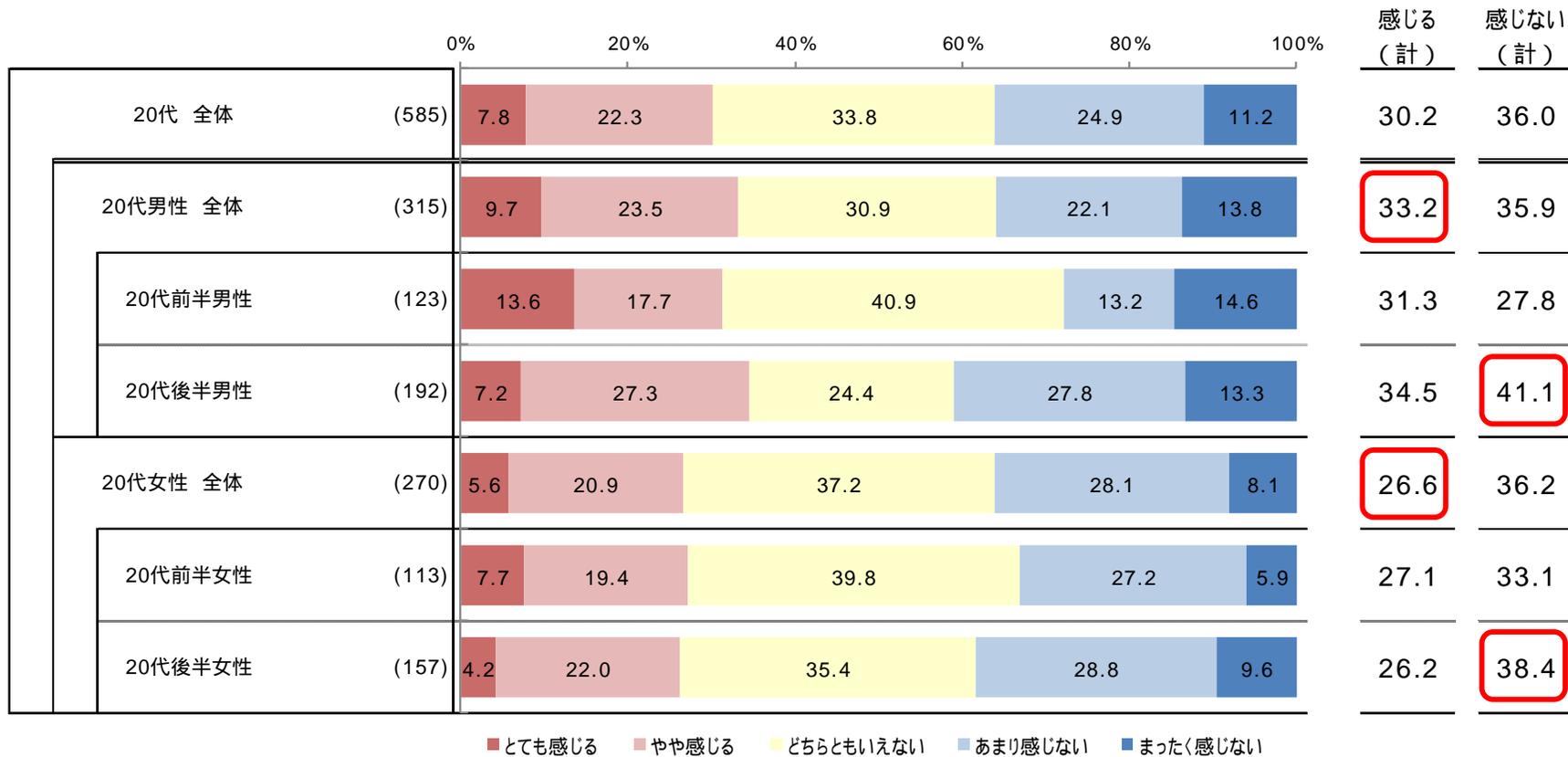


■ 言葉も意味も知っている   ■ 言葉は知っているが意味は知らない   ■ 言葉も意味も知らない

# 3-8 . WLIの実現度 (Q43)

- ワークライフ・インテグレーションの実現は、実現を「感じる（計）」が30.2%に対し、「感じない（計）」が36.0%になる。
- 性別で見ると男性の方が「感じる（計）」が女性と比べて高い傾向にあった。
- 「感じない（計）」においては、性別での大きな差はみられず、20代後半のほうが高い傾向にあった。

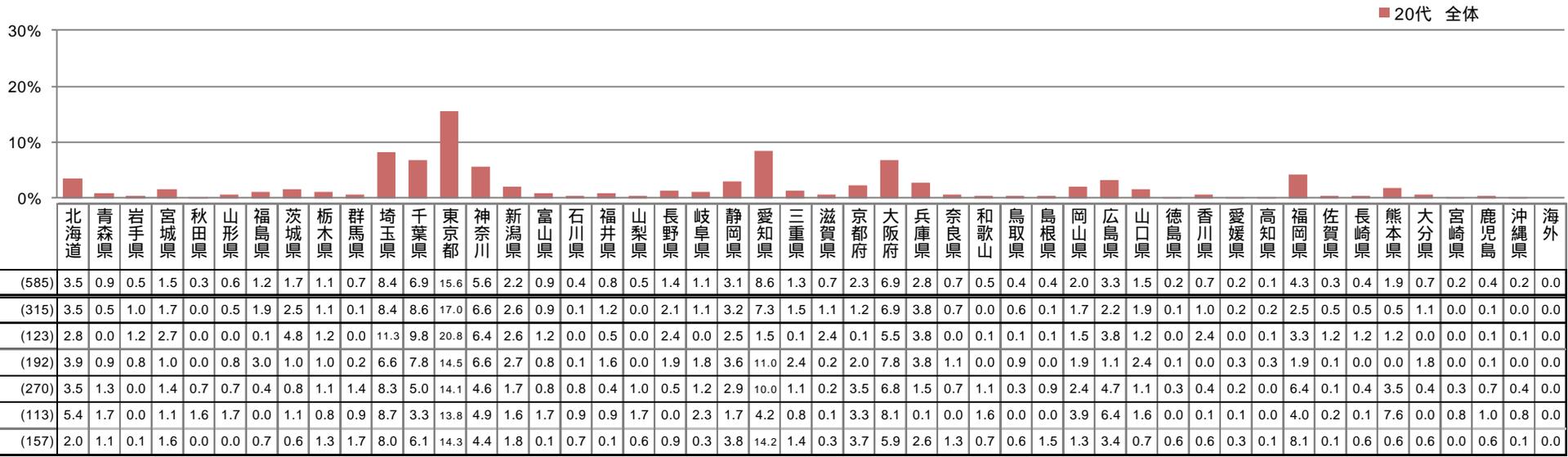
Q. あなたはご自身がワークライフ・インテグレーションを実現できていると感じますか。



# Appendix

# 1. 現在の居住地 (Q1)

Q.あなたのお住まいの都道府県をお答えください。



	北海道	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	富山県	石川県	福井県	山梨県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	徳島県	香川県	愛媛県	高知県	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島	沖縄県	海外
20代 全体 (585)	3.5	0.9	0.5	1.5	0.3	0.6	1.2	1.7	1.1	0.7	8.4	6.9	15.6	5.6	2.2	0.9	0.4	0.8	0.5	1.4	1.1	3.1	8.6	1.3	0.7	2.3	6.9	2.8	0.7	0.5	0.4	0.4	2.0	3.3	1.5	0.2	0.7	0.2	0.1	4.3	0.3	0.4	1.9	0.7	0.2	0.4	0.2	0.0
20代男性 全体 (315)	3.5	0.5	1.0	1.7	0.0	0.5	1.9	2.5	1.1	0.1	8.4	8.6	17.0	6.6	2.6	0.9	0.1	1.2	0.0	2.1	1.1	3.2	7.3	1.5	1.1	1.2	6.9	3.8	0.7	0.0	0.6	0.1	1.7	2.2	1.9	0.1	1.0	0.2	0.2	2.5	0.5	0.5	0.5	1.1	0.0	0.1	0.0	0.0
20代前半男性 (123)	2.8	0.0	1.2	2.7	0.0	0.0	0.1	4.8	1.2	0.0	11.3	9.8	20.8	6.4	2.6	1.2	0.0	0.5	0.0	2.4	0.0	2.5	1.5	0.1	2.4	0.1	5.5	3.8	0.0	0.1	0.1	0.1	1.5	3.8	1.2	0.0	2.4	0.0	0.1	3.3	1.2	1.2	1.2	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0
20代後半男性 (192)	3.9	0.9	0.8	1.0	0.0	0.8	3.0	1.0	1.0	0.2	6.6	7.8	14.5	6.6	2.7	0.8	0.1	1.6	0.0	1.9	1.8	3.6	11.0	2.4	0.2	2.0	7.8	3.8	1.1	0.0	0.9	0.0	1.9	1.1	2.4	0.1	0.0	0.3	0.3	1.9	0.1	0.0	0.0	1.8	0.0	0.1	0.0	0.0
20代女性 全体 (270)	3.5	1.3	0.0	1.4	0.7	0.7	0.4	0.8	1.1	1.4	8.3	5.0	14.1	4.6	1.7	0.8	0.8	0.4	1.0	0.5	1.2	2.9	10.0	1.1	0.2	3.5	6.8	1.5	0.7	1.1	0.3	0.9	2.4	4.7	1.1	0.3	0.4	0.2	0.0	6.4	0.1	0.4	3.5	0.4	0.3	0.7	0.4	0.0
20代前半女性 (113)	5.4	1.7	0.0	1.1	1.6	1.7	0.0	1.1	0.8	0.9	8.7	3.3	13.8	4.9	1.6	1.7	0.9	0.9	1.7	0.0	2.3	1.7	4.2	0.8	0.1	3.3	8.1	0.1	0.0	1.6	0.0	0.0	3.9	6.4	1.6	0.0	0.1	0.1	0.0	4.0	0.2	0.1	7.6	0.0	0.8	1.0	0.8	0.0
20代後半女性 (157)	2.0	1.1	0.1	1.6	0.0	0.0	0.7	0.6	1.3	1.7	8.0	6.1	14.3	4.4	1.8	0.1	0.7	0.1	0.6	0.9	0.3	3.8	14.2	1.4	0.3	3.7	5.9	2.6	1.3	0.7	0.6	1.5	1.3	3.4	0.7	0.6	0.6	0.3	0.1	8.1	0.1	0.6	0.6	0.6	0.1	0.6	0.1	0.0

(%) : 全体より+10pt以上 : 全体より 10pt以下